夕刊
滿洲日報
三月廿二日

請訓中の米最後案は私見的に承認せるもの
日米間の非公式會見において　わが若槻全權言明

【ロンドン廿一日發電】目下若槻全權より請訓中の日米交涉案は一般にアメリカの提案とされてゐるが、二十一日若槻氏の言明に依れば右は**日米間の非公式會談にて相互間に私見的に一致點を見出した草案**であると、なほ廿一日マクドナルド全權は若槻全權に對し日本の諸新聞がアメリカの提案とのみ記載してゐるのは事實と相違してゐる旨を指摘した、右の事實は今日初めて明かにされたところで日米合意の上出來上つたもので即ち**我全權の關する限り該案に對しては假りに承認を與へた**ものである

日米間諒解に贊意

【ロンドン二十一日發電】イギリス全權團代辯者は本日「イギリスは日米間の諒解につき贊意を表する」と發表した

重要進展の前觸か
マック全權きのふ參內

【ロンドン二十一日發電】ジョージ五世陛下は本日マック首相をバツキンガム宮殿に召され謁見せられた、內容は未だ明かにされてゐないが、スチムソン、若槻兩全權が相次いでダウニング街の官邸にマック首相を訪問した後行はれたもので、或る方面では右は日英米三國交涉の重要な進展の前觸れに相違ないと信ぜられてゐる

伊が讓步せねば
佛全權再び渡英せず

【パリ廿一日發電】ロンドンより歸來したブリアン全權は今日タルヂユ全權と四時間に亘り會議したがタルヂユ全權はイタリーが具體的數字を擧げて提案を示し且つフランスが承認し得る如き假協定を受諾せぬ限りロンドンには赴かぬものと信ぜられてゐる、尚ブリアン全權もロンドンに歸るか否かは疑問と傳へらる、右會見後タルヂユ氏は語る
余は軍縮會議がもつと具體的の段階に入るまでロンドンに行かぬ積りである

日英主席全權意見交換

【ロンドン二十一日發電】若槻全權は二十一日午前十一時四十分官邸にマック全權を訪問し十二時十五分會見した、この會見はマック全權よりの申込みに依るものでイギリス側は米國案に對する日本政府の態度如何を訊ねたもので之に對し若槻全權はまだ回訓に接して居らず多分來週早々には何等かの回答を爲し得べしと答へ若槻全權よりも英佛會商の經過につき二、三質問し辭去した

佛兩全權歸國

【ロンドン二十一日發電】ヅーメニール、ピエトリ兩佛全權はグランデイタリー全權を訪ひ二時間に亘つて協議した、兩フランス全權は二十一日夜週末休暇のためパリーへ赴き二十四日ロンドンに歸來すると

蔣氏上海行の目的
汪氏と會見說は宣傳に過ぎず　軍費調達のためか

【上海二十一日發電】蔣介石氏は今日正午頃人目を避けて呉淞より自動車で上海入りを爲し共同租界の宋子文氏邸につき一時半頃より宋子文、張群、熊式輝氏等を集めて何事か協議を爲した、尚一兩日來汪精衞氏の上海潛入說が又復傳へられ蔣介石氏と會見するとまことしやかに傳へられてゐるが左傾派では汪氏の來滬說を頭から否定し南京側の宣傳であると言明してゐる、又今日の宋子文邸における會合にも顏を出して居らぬ事は確である、時局不安と共に謠言頻りに行はれてゐるが蔣介石氏の來滬の眞目的は宋子文、譚延闓氏等の力で及ばなかつた軍費調達に乘出したとの觀測が有力である

中央軍作戰
反蔣軍を河南に誘致して　得意の野戰で擊滅

【北平二十一日發電】蔣介石氏は年々頻發する國內動亂討伐の徹底的成功不可能なる原因を研究中の處最近數回の經驗に依り戰場の選擇を誤れることを悟り今回の反軍に對しては之を河南の大平原に誘致して中央軍得意の野戰方法を以て一擧に擊滅する方針なりと傳へらる

西北軍主力　鄭州集中

【北平廿一日發電】馮玉祥氏は西北軍の大部隊を二十五日までに鄭州に集中すべしと命じてゐる、韓復榘軍の態度依然不明なるため石友三、孫殿英軍は連絡して開封、歸德間に在る韓復榘軍を挾擊せんとしてゐると傳へらる

【寫眞】(上)は霞ケ關離宮より九段靖國神社御參拜神官よりお祓ひを受けさせられる向つて左より丁抹皇太子、御弟、御從兄兩殿下(下)は皇太子殿下御一行東京驛御着沿道に多數の歡迎を受けさせられつゝ自動車にて御宿舍霞ケ關離宮に向はせられる御一行

歐米各大都市の下水と糞尿處分
醫學は米國、化學は獨逸　帝大 常岡醫學博士歸朝談

昨年八月シベリー經由ベルリンへ向ひ歐米各都市の下水設備並に糞尿の處分、淨化に關する硏究を遂げ歸朝の途廿一日夜來連ヤマトホテルに滯在中の京都大學醫學部教授常岡良三博士は語る
日本の現狀は大都市になればなるほど下水設備特に糞尿の處分を如何になすかの問題で惱まされてゐる、その意味から醫學衞生と細菌血淸學及び歐米各國

醫學界の　進步と趨勢を硏究して來たのであるが大河に沿ふて發展した都會例へばロンドン、ウイン、プラーグ、ニユヨークなどは比較的下水を放流するに便利であるが、大河のない都市は淨化設備と淨化裝置に廣い地積が必要である、ロンドンでは生物學的汚水淨化法を施さず直にテームス川に放流するのでデプチペツク槽セリメンテションの泥が多く出來る、これをタンクに入れてテームスの滿潮の時

二十哩沖　へ搬出し海中へ投り込んで先づ糞攻めから都會人は脱れてゐるが、一日の量が二千噸に達する、然し海水面のない所ではその糞をどうするかといふと大きい地積にドレナージを造り、幸ひ歐洲は降雨が少ないので、これを乾燥し塊まりとして(糞の牡丹餅?)乾し肥料に販賣し又は農夫に提供するが、肥料價値があるとは思はれない、英國は遉に古い文化をもつてゐるだけに十九世紀の初期から下水に對する設備は整頓しバーキンガムには地積二千ヘクタールを有するものもあるがさうした廣い面積をもつてをらない地方では泥を壓搾し

乾燥して　最少量となし農夫に交付し肥料に使用してゐる然し沈澱して流すことのできないライプチヒとか、ハルレー、などでは臭氣を全部拔く方法として酸化作用の設備を成しその他表的のものはシカゴに昨年落成式を擧行した生物學的方法の完備したアクチブテイシラジメート(無害無臭)にして川に流すこれによるとその水は蒸溜すれば普通のものとなりいづれも飲料に供することができるのである、處でその設備には巨額の金が必要で、シカゴは

三十億圓　をかけたと云ふから糞度胸がよい、これなどは米國でないと見られぬ、京都や大阪都市の如きは必らず將來はこの設備で行かねばならぬと思ふ、京都の如きは排泄物で苦しんでゐるのだから何とか改革をせねばならぬが、沈澱法を用ゐるか、酸化作用式によるか、歸京してから硏究するが金さへかければ糞尿の處分は問題ではない、昔糞便は有料で賣れたものだが、今では無料でも引受手がなく逆に大阪などでは一人宛五十錢の代價を支拂つて汲み取つてもらつてゐる始末だから大都會では糞の雪隱攻めに惱まされてゐるのである、大阪では市民一名三十錢支出すれば市償を起して充分設備することができるといふので

現內閣の　安達內相は衞生方面に對して諒解されてゐるから許可されることになるだらう事實世界の各都市は糞便のため多大の經費をかけてゐるが、結局市民が自營すれば永遠の糞攻めに逢はずして濟むことになるそれから歐米の醫學界の趨勢だが、ドイツは金がないので醫學界は大なる進步をしてゐない、化學工業だけは優秀だ、それに比して米國ハーバード大學の如きは硏究法もウンと進み總てが機械化し試驗管に注入する液の如きも機械によつてゐる外電氣の

應用も廣　く行はれ將來日本としてはドイツよりは米國の醫學界を硏究に派遣する必要があらうと痛切に感じた

國際聯盟阿片委員一行（右よりマーシャル、ゲラード、エクストランド、ハヴロサ、レイニボクルグ五氏）

蔣氏故山へ　二三日滯在せん

【上海二十一日發電】宋子文邸における重要會議を終へた後蔣介石氏は午後五時宋美齡夫人並びに五名の副官と共に佛租界モリエール路の自邸に入り少憩後五時二十分二臺の自動車で呉淞へ向つた、同地で再び軍艦に乘込み今夜出發故鄉浙江省奉化に向ふはずである、出發に際して氏は記者に奉化行は單に展墓のためで同地には二、三日滯在の豫定であると語つた

滿洲の阿片事情調査に聯盟委員けふ來連
我等の使命は人類の幸福增進　委員長のエ氏語る

國際聯盟派遣極東阿片事情調査委員一行の來滿に對してはわが關東廳をはじめ各方面で相當注目してゐるところであるが廿一日入港の奉天丸で委員レンボルグ氏が先乘り來連し廿二日早朝天津より入港の天潮丸でアルゼンチン駐劄スエーデン公使委員長エクストランド氏、ベルギー公債償却金局長委員マックスレオグラード氏、リオデジヤネロ駐劄チエッコ國公使委員ジヤンハヴラサの三氏は相携へて來連した、此日埠頭には河相外事課長、棟居拓務書記官、增田衞生課長、天野阿片局業務課長、山田阿片局庶務課長、尾崎大連、中尾水上兩署長等多數出迎へ上陸後直ちに星ヶ浦ヤマトホテルへ向つた委員長エクストランド氏は一同を代表し大要左の如く語る
自分等は國際聯盟理事會から派遣されたもので丁度この際日本の招聘を受け好機だと思つて極東各地の視察に來たものだ、元來この阿片問題に關する色々な案件は複雜なもので

實情調査　と云つても結局皆樣の諒解を得た上でなければ出來ないもので此方にくる迄には南方各地を視察二月十九日香港より臺灣に渡り全島を視察、三月二日上海を經て天津經由こちらに來たものだがこの間貴國政府の非常な誠意ある態度はうれしく感じたところである、一行の目的とするところは大體阿片輸入取締の狀況、阿片製造及び取締の狀況、阿片賣下げの狀況、及び大連港に於ける密輸入取締の狀況等を具さに見やうとするもので與は

奉天まで　行つて朝鮮經由日本へ赴き四月十七日橫濱出帆加奈陀へ向ふ豫定となつてゐるのである、要するにこの問題は世界人類の幸福增進の爲に非常に關係あるところで常に貴國がこの點に留意されて全努力を傾注して居られるところは感激してゐるところである
尚一行は同日午後三時自動車にて旅順へ向つた

仙石總裁の日程
四月一日夜大連歸着

十九日東京を出發した仙石滿鐵總裁大阪出發後の日程は二十二日左の如く決定、滿鐵本社に通知があつた
△二十二日德山着同地視察△二十三日下關着同地滯在△二十四日下關發、門司着、八幡に赴き製鐵所視察△二十五日下關發、釜山着△二十六日京城着△二十七、二十八兩日京城滯在△二十九日京城發途中兼二浦を視察して平壤泊り△三十日平壤發同日午後八時五十五分安東着△三十一日同地滯在五龍背一泊△四月一日五龍背發、同日二十時三十分大連歸着

吉林民政廳　戒煙院設置

【吉林二十一日發電】吉林省政府民政廳は戒煙の一方法として戒煙院を設置すべく既に其準備に着手したが、開院は多分四月一日となるであらうと而して開院前において阿片、嗎啡、ヘロイン癮者は入院の請求をなし執照の發給を受くることゝなつてゐる

松田代議士除名

【津廿二日發電】民政黨三重縣支部では廿一日午後五時半より幹部會を開き協議の結果同縣第一區選出代議士松田正一氏の除名を決議した

ほんこん丸　廿三日午前八時半大連港外着豫定

滿鐵の鐵道收入
廿日迄の實收一億一千萬圓　前年に比して增收

滿鐵々道收入の四年度末實收入は大體一億二千五百萬圓に達するだらうと見られてゐるが本月二十日までの實收入は一億一千八百十七萬六千二百三十三圓でその內譯は貨物收入九千七百七十三萬圓、客車收入一千七百六十二萬圓、その他の收入二百八十三萬圓となつてゐるが前年度末の實收入一億一千八百六十三萬九千〇九十圓に比し本月二十日までの締切り合計は僅かに四十六萬二千八百五十七圓減に過ぎず、尚年度末まで十一日を殘してゐるから一億二千五百萬圓に達する見込充分であるが豫定收入よりは二百五十萬圓餘の減收は免れぬ、これは銀の暴落に禍されて石炭の賣行が振はなかつたこと、特產商が沿線院內在貨を手離さぬこと等が原因してゐることは止むを得ざる事情である

人事

▲木村通氏(滿鐵人事課長) 二十二日出帆うらる丸で內地へ
▲服部省三氏(滿鐵顧問) 同上
▲猪子一到氏(滿鐵社員) 同上
▲崇敬會伊勢參宮團一行三十四名 同上
▲三原正藏氏(關東廳體育研究所員) 今回同所を辭し體育研究のため東京日本體操學校に入學することになり二十二日出帆のうらる丸で上京
▲長瀨藻夫氏(大連憲兵分隊長) 着任挨拶のため二十二日市內各方面歷訪
▲菊竹實藏氏(滿鐵鄭家屯公所長) 二十二日朝來連即日歸任の途に就く筈
▲坪鄉芳一氏(陸軍少將) 同上
▲武田秀一氏(陸軍少將) 廿二日入港天潮丸にて來連
▲大連一中天津見學團一行八十名 同上歸連

大觀小觀

支那の內亂が止まないのは從來戰場の選擇を誤つてゐた結果ださうな。
◇
成程日本は關ヶ原の一戰で天下が泰平になつた。が今日の支那がさう簡單にゆくか。
◇
第一の閻、馮を亡ぼしても第二の閻、馮が現はれぬと誰が保障出來やう。
◇
百萬人を殺す決心でかゝれ。反動派の根まで掘つて燒き棄よ。
◇
徹底的にやることだ。よつて眞の統一實現し天下は泰平。
◇
蔣、汪妥協は蔣、馮妥協に等し。
◇
七割主張の通らぬ日米合意案があるとの話。

天氣豫報

二十三日(南東の風)曇但し處に霧雨模樣あり

各地の溫度

	十一時	昨日最低
大連	七、三	一、九
旅順	九、六	二、〇
奉天	一一、七	零下二、七
營口	一一、二	同 二、五
長春	一〇、四	同 四、四

滿鐵准職員　銓衡結果發表

滿鐵人事課では先般來准職員の銓衡中であつたが廿二日附社報を以て百六十五名が發表されたが右は全部鐵道部關係である

瀋海、吉海の直通列車運轉

【奉天廿二日發電】昨年十一月から瀋海、吉海兩線の聯絡運輸が開始されてゐたが瀋海線は機關車不足のため二月一日から吉會線に不定期一列車運轉を開始し更に四月十五日頃から旅客列車の直通運轉を開始することになつた兩線の直通により滿鐵に及ぼす影響は問題とする迄に至らぬと樂觀されてゐる

大連民政署の疑獄事件 意外な方面へ飛火か
贈賄嫌疑で更に三名を收容す
伸びる司直のメス

大連民政署官有土地貸下げ問題に絡まる瀆職は益々擴大し、司直のメスは今や各方面に向けられ近日中、大連民政署某高級吏員及び某々屬等の身邊に波及するものと見られ、池内檢察官は刻々高等法院安岡檢察官長に報告捜査方針を樹てつゝあるが、廿一日收容した遞信局監理課員井田半藏(四五)の自白により贈賄の元兇と見られる市内二葉町五二番地元大連市吏員無職池田甚太郎(五二)及びこれが共犯市内八幡町四九番地硅石販賣業小野寺芳藏(四九)市内紀伊町五番地貸家業奧村百藏(五二)の三名を廿一日深更に至り千葉警部、岩田刑事の手で拘引、一應取調べのうへ令狀を執行嶺前屯刑務支所に收容した、而して廿二日午前十時前記三名を刑務所より引出し、池内檢察官及び千葉警部の手で嚴重取調べるところあつたが、池田甚太郎は小野寺、奧村等と共謀で昨年十月ごろ市内某所の官有土地數百坪の貸下げ運動を試み、さきに收容された井田半藏を介し當時大連民政署官有財產土地係であつた白鳥俊雄(三七)ほか某々吏員らに數百圓の贈賄をなし、さらに待合「しばた」ほか數軒の料亭で多額に上る饗應を行ひ運動の目的を貫徹せんとしたが、間もなく白鳥が金州民政署に轉勤を命ぜられたので成功しなかつたものである、しかし動かすべからざる收賄の犯證は檢察當局に於て握られてゐるものゝ如く事件は意外な方面に飛火する模樣である、即ちこれが運動費は池田の手から支出した如く裝ふてゐるが、失業者の池田がこれだけの金錢支出の能力は無く裏面には相當日支有力者が介在してゐると睨み、檢察當局は主力をこれに注いで内偵の歩を進めてゐる

數萬圓の不正蓄財
噂にのぼる某高級吏員

贈收賄の瀆職を前提とせねば成功せぬとまで噂されてゐる大連民政署官有土地係の官紀紊亂は今や司直の手で遺憾なく自白の下に曝け出された、土地係員の瀆職行爲は極めて巧妙に行はれ、檢察當局でも容易に犯證を得るに困難を來してゐる模樣であるが、聞くところによれば某高級吏員の如きは、官有土地貸下げに際し部下或は外部の者の手を通じ勝手口より金品の贈賄を受け、自己は全くこれに關知せぬが如く裝ひ、今日まで實に數萬圓と稱される不正の蓄財をなしたと云はれ、部下もこれに倣つて殆ど日常茶飯事の如く惡行爲を重ねてゐた模樣で、贈賄者中にも相當支那名士も介在してゐるものと見られ、司直の手は意外な方面にまで伸び事件は益々擴大せんとしてゐる

海と空博から本社へ感謝電

去る二十日から東京において開催された「海と空」の博覽會宛に本社高柳社長より祝電を發したところ、廿二日左の如く鄭重な返電があつた

本會開會式擧行に當り深厚なる御祝電を辱うし感謝の至りに堪へず

親の愛　けふ電氣遊園で

通俗講演と映畫の會
電氣週間廿五日の催しもの

滿洲電氣協會では二十日から二十六日に至る電氣週間の催しとしてウヰンドウ裝飾競技會、電氣事故防止懸賞標語募集、ポスター冊子を頒布、特別放送、滿電自動車ビルに看板掲揚等種々の事業を行つてゐるが、なほ二十五日には午後六時から協和會館に於て左のプログラムに依り通俗講演會と映畫の會を開く事になり一般の來聽を歡迎すると

一、電氣界に於ける最近の發達に就て　技術研究所工學博士岩竹松之助氏

二、電氣料金の話　南滿工業專門學校教授加藤博氏▲映畫(一)最近のエヂソン　(二)光を求めん　(三)彌次喜多探偵篇

尚右講演と映畫との中間にウヰンドウ裝飾競技會賞狀授與式を行ふと

訪日米紙機
廿四日上海着

【上海二十一日發電】米國新聞オウヴアンリー、ブラック紙の訪日機は十九日香港に着いたが、二十四日同地發上海に到着する豫定である當地には約四日間滯在し京城經由東京に向ふ筈である

珍らしい濃霧
大連灣を掩ふ

廿二日の朝埠頭一面が曇硝子で覆はれた樣な濃度のガスが乳の樣に濕氣を含んでサーくと流動してゐるだけで三間先が判然としない始末、これは漸くガスの時期に入つたもので船舶業者にとつては命とりの恐ろしいガスである、今朝方なぞ折角入港しても船の所在が確然としないために空しく沖待して、ガスの晴れるのを待たなければ信號が利かないと云ふ始末で、阿片委員長エクストランド氏一行の乘船中の天潮丸もある事とて一同しばらくは相當氣をもんだ、そして結局晴れたのが十一時過ぎ

消火栓が拔けて大騷ぎ

二十一日午前一時ごろ埠頭滿鐵用度事務所倉庫消火栓が水壓のため拔けて水が噴出し倉庫内に流れ出してゐることを宿直の者が發見し直ちに非常招集をして排出につとめたが一時は非常な大騷ぎだつた

州内船舶從業員調査に大童
保險法樹立の計畫で

内務省社會局においては船舶從業員の福祉を計る目的をもつて船員保險法案なるものと樹立してこれが實施準備を進めてゐるが、社會局としては内地のみならず臺灣、朝鮮、關東州においても同樣に日本船舶に乘込む船員に對し成るべく同時にこの船員保險制度を樹立しては如何と社會局長官より拓務省宛これが調査方を依賴して來たので、拓務省では直ちにこれを關東廳あて移牒して來た、これによるとこの保險案なるものは船主の名稱、所在地及びその所有する船舶の種類噸數石數隻數、共濟組合又はその他の福利施設の狀況等詳細に調査する事となり、社會局としてはこれが報告の出揃ふをまつて更に具體的な案をたて直ちに實施する運びに至るもので、目下當地海務局ではこれが調査に大童である

逃げ遅れて三名燒死す
ゆふべ永安街の火事

廿一日午後十一時五十分ごろ市内永安街一六六、靴下、手袋製造業平和商會こと孫良臣方の原動機附近より發火せるを同所に就寢中であつた孫の實兄が發見、何分同工場には燃えやすき糸、綿等が充滿せるため火はまたゝくまに階上、階下一面へ燃え擴がつたが急報に接して駈つけた消防署の活躍により午後一時半ごろ漸く同家を全燒したのみで鎭火した、發火と同時に階上仕事場に就寢中であつた職工廿六名は窓口その他より戸外に飛び出しいづれも避難したが、職工侯慶臣(一八)李竹三(一七)陳坤花(一七)の三名は、逃げ場を失ひ眞黒焦げとなつて燒死した、沙河口署よりは豐増司法主任春木檢察官と共に廿二日朝實地檢證を行つたが、原因不明にて目下引續き取調中、損害は約七千二百圓(内二百圓現金燒失)で帝國火災、日本海上に商品保險約五千圓がつけてあると

黒田理盛氏
起訴に決定す

【秋田廿二日發電】田中文相秘書官豬股代議士の選擧事務長黒田理盛氏は買收行爲の疑ひで收容中のところ、罪狀明白となつたのでいよいよ起訴するに決した、なほ氏の起訴に依り司直の手が豬股代議士の身邊に及ぶものと見られ注目されてゐる

大判小判を眞鍮で僞造
三百餘圓詐取

【仙臺二十一日發電】宮城縣石卷町遠藤武男(三四)外一名は共謀して眞鍮で慶長小判、太閤大判等を僞造し仙臺市定禪寺通佐藤勘助方に本物と僞つて持ち込み三百餘圓を詐取した事發覺したその他でも同樣の手段で詐欺を働いてゐたが二十一日仙臺署に檢擧された

タクシーにお灸

市内吉野町八七番地プラチナタクシー伊藤勝は、十六日午後十時、無免許運轉手に自己の車を操縱せしめ市内近江町一八七番地先で人力車に追突顚倒せしめた廉により二十二日大連署司法係で科料五圓の卽決言ひ渡しを受けた

苦力の怪我

廿一日午後三時ごろ市内霞町一番地土木課地均し工事場において苦力李成林(二〇)が土砂運搬中、トロッコが脱線した際、後方より進行して來た陳永貴(二七)のトロッコが衝突し更に苦力陳守發(二二)の運搬するトロッコが陳に激突し陳を轢き倒して右足を骨折し直ちに博愛病院に收容した

銀爲替講習會

三月二十六日より一週間、申込二十五日迄、詳細事務所に照合の事　基督敎青年會語學院

興行の嚴重取締方を各警察署に訓令
二十日附で關東廳警務局から
鎭海の慘事に鑑み

關東廳警務局にては近來興行場の慘事頻發にかんがみ、二十日附をもつて管内各警察署に對して「興行場取締の件」に就いて大要左の如き通牒を發した

興行及び興行場の取締に關しては從來から極力嚴重に取締つてゐるものと思ふが、その他普通興行營業でないので社會奉仕及び、思想善導の目的のため興行場にあらざるその他の建物を一時使用して活動寫眞、演劇等を公開する向が澤山あるが、それ等の建物は構造、設備その他の點に關し公安、風俗、衛生上の見地から嚴重檢査のうへ許可すべきものであるに拘らず、主催者側は滿鐵、學校、在郷軍人會その他の團體であるため、やゝもすればその取締緩漫に流れるやの嫌がある、これがため不慮の慘害を惹起する事が少くない、殊に最近朝鮮鎭海における慘事の如きその直接原因は主催者側の不用意によるものであるけれども警察の局に當るものもまたその取締に對し注意すべきことが必要である、故に將來の取締に關しては勿論、臨時興行場に對し炎禍の未然防止に關する見地に基き常に下記事項に注意し、萬遺憾なきを期すべし

一、建物の構造設備と入場人員の關係

二、非常避難設備の有無、並に設備の有効性の確實に保ち居るや否や

三、防火設備の有無

四、映寫室の防火設備、並に映寫用光力發生裝置につき危險のおそれ無きや否や

五、照明用の點燈種類及びその設備に關し危險なきや否や

六、換氣裝置の有無

七、男女用便所の有無、及び衛生施設の完備しをるや否や

八、煖房設備の有無、及びその設置に危險無きや否や

簡保貸付決定

この十四日に遞信省で開會された簡易保險積立金運用委員會では本年度最終の貸付内定を審議したがその結果滿洲管内で貸付らるゝ事に證議されたものは左の二件で貸付金額六萬二千圓であるが、之れを以て昭和四年度中に滿洲に投資される事になつたものは最に貸付内定の旅順市の公會堂建設に對する借替資金三萬三千圓を初め公設市場建設資金および各地の住宅組合に對する住宅建設資金等合計八件金額三十一萬七千圓であると

一、旅順市營住宅建設資金三萬四千圓

一、奉天葵住宅組合住宅資金二萬八千圓

旅大コースに參加選手連飛ぶ
近づくフル・マラソン

滿洲長距離界の唯一の大會として毎年スポーツ界を賑はせてゐる本社主催の本社前——蔡大嶺間往復フル・マラソンは既報の如くいよいよ來る四月十三日午後一時本社前を起點としてスタートされるがすでに各選手とも大連運動場内に於けるトレーニングの舞を脱し旅大道路へと昨今の暖かさを幸ひとして猛練習を開始したが、近日役員集合の上競技規定を發表することになつた尚コースは例年の如く

往路—本社前山縣通(大廣場左廻り一周半)西廣場(左廻り半周)常盤橋、伏見臺、旅大道路、蔡大嶺切通しにて引返し

歸路—蔡大嶺、星ケ浦、伏見臺常盤橋、西廣場(左通り半周)山縣通本社前である

朝鮮共產黨事件
けふ一部の揭載解禁

朝鮮共產黨の秘密結社組織に關する事件は、事件發覺と同時に一切新聞紙上の揭載を禁止されてゐたが、昨年十一月二十日右事件の豫審も既に終結決定を見、左記十五名は即日京城地方法院に回附されいよいよ來る廿六日を以つて公判開廷の運びに至り、今二十二日午前十時を期して一部の解禁を見た

本籍全羅北道金堤郡金堤面校洞里三四七番地、住所京畿道高陽郡漢芝面梨泰院里一一九番地、私立朝陽學院敎師趙紀勝(三十年)▲本籍京城府通洞三四番地住所京城府都染洞九一番地、無職朴鳳鎬(二十五年)▲本籍京畿道仁川府花町一丁目八一番地、住所京畿道仁川府牛角里二七番地、精米所職工劉斗熙(二十八年)▲本籍京畿道仁川府外里一六番地、住所右同朝鮮日報仁川支局、記者高適こと高羲璇(二十七年)▲本籍京畿道仁川府龍里一二〇番地ノ二、住所右同米穀商曹埈常(二十五年)▲本籍慶尚北道醴泉郡開浦面琴洞住所右同無職韓一淸(三十年)▲本籍咸鏡南道端川郡利中面龍山里三〇六番地、住所京城府桂洞七三番地ノ三李丙儀方、無職李錫薰(三十二年)▲本籍京畿道楊州郡榛接面内閣里、住所東京府下東中野町一五四六番地杉本方無職李琓(二十七年)▲本籍慶尚南道蔚山郡蔚山面北亭洞四九番地、住所右同無職卞東祚(二十九年)▲本籍黃海道海州郡海州面北旭町一九六番地、住所京城府堅志洞八〇番地、無職邊革こと邊貫鉉(三十三年)▲本籍京城府積善洞一五三番地、住所右同印刷職工朴鳳然(二十六年)▲本籍咸鏡南道高原郡上山面會睦里一四番地住所京城府仁把洞一三番地韓璿錫方、無職魚天海こと魚龜善(二十七年)▲本籍京畿道龍仁郡龍仁面西大里、住所京城府雲泥洞三七番地ノ一、無職申季こと申大弘(二十五年)▲本籍慶尚北道安東郡安東面法常洞一七〇番地、住所右同無職權泰東(二十三年)▲本籍平安北道義州郡古館面芦洞六八四番地、住所京城府堅志洞一一〇番地、無職李昇こと李在坤(二十八年)

卒業式

大連大正小學校では二十四日午前十時半から第九回卒業證書授與式を擧げると

本社見學

彌生高女一年生徒一行約二百名は二十二日午前上村、柳生、外河の三教諭に引率され本社を見學した

日曜の催物

▲スポンヂ野球　大廣場青訓對滿日C倶樂部、午前九時から大廣場小學校で

▲敷島町組合教會　午前九時から「一切を棄てゝ」磯部牧師、午後七時から「信仰の試練」同師

▲西廣場日本基督教會　午前十時から「信仰生活に於ける老壯」白井牧師「認識の二途」小河内教師

▲救世軍大連小隊　午前十時から「愛の奉仕」長井大尉、午後八時から「生活の基調」同夫人

▲救世軍沙河口小隊　午前十時から「基督の克己」酒井參軍、午後八時から「神の審判」佐々木大尉

▲香議會例會　正午から綠山南華園南茶寮で

台所メモ

品名	單位	價格
鯛(氷)	百匁	二〇
ぶり	同	二五
ほーぼ	同	一五
たら	同	一〇
いか	同	三〇
たこ	同	三五
かながしら	同	一〇
えび	同	六五
ひらめ	同	一二
すゞき	同	一五
めばる	同	一五
あぶらめ	同	一五
ぼら	同	三五
かれい	四	一二
さば	同	二〇
いわし	同	一〇
うなぎ	同	一五〇
あなご	同	二五

艶色生膽秘譚（59）

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

異人館（三）

「鎌誠の強情には手古摺るよ」

左近は三藏と伴立つて、庵を出るや、腹だたしげに呟いた。

三藏は蒼く澄んだ大空を見上げて、

「坊主丸儲けとばかり考へてゐやがるんだな」

「上野の山下からは駕籠にしやう」

「暮れて異人館をたづねるなざアこつちが恐れいりやすよ」

「それにしても日歸りはむつかしいて」

「まさか神奈川宿泊りつてこともせめて品川になさいましよ」

「ふ、ふ、それがそちの悪い癖だ」

「など と云ひでげすか」

異様な道連れではある。

上野の山下から飛ばした駕籠、品川の八ツ山で乗換へ、神奈川宿へ入つたのはもう夕ぐれに近かつた。

宿場で駕籠をすてると二人は海沿ひの街道を辿る。

「三藏、見當はつくのか？」

「へい、おはかたはな、あ、あれでさア、柿色の屋根、空色の羽目板」

「いかさまな、どれたづねて見やう」

左近はしばらく邊りをはゞかるもの丶如く、並木の茂りあふれた樹かげに佇んで、とみかうみした揚句、ツッウと低い石の門、蔦かづらの這ひ纏つたを入ると、二三段の石階をヒヨイとひとまたぎにとんで玄關の扉を押した。

「おい三藏、閉まつてゐるぞ、留守かな」

「さアてね、關川屋敷もいつだつて閉まつてゐますが、たしかから扉を叩くか、何か鳴らすんでさア」

「さうか」

左近はキヨロ／＼扉の上下左右を見廻してゐるうち、

「おお、これか、これだな」

小さく丸くえぐられた羽目板から、朱色のひもがぶらさがつてゐる。

それをグイと力任せにひくや、

「ガラ、ガラ、ン！」

確に手耐へがあつた。

待つてゐると人の足音。

やがて扉がガタンギイと鳴つた

「どなたでゐらつしやいます？」

薄くらがりの玄關口、ほのじろく浮んだ顏は異人ではなかつた。

櫻花をいちめんにぼかしぞめした、いはば長襦袢の様な衣裳に、黒繻子の帶を胸高にしめた年增女の肥り肉の肌からは、珍奇な香料がむせ返るやうに流れた。

「ヴランヴキヲ殿に御意得たく參つた者、本郷湯島關川屋敷關係でござる」

左近はおだやかに云ふ。

「少々お待ちを」

女がひつこむと左近は三藏を顧みた。

「ありやア何者だ？」

「ついぞきいたこともなかつたがたしかこの頃異人館に一人や二人必ず仕込むと云ふアマかもしれねえ」

「ほう、とんだ阿魔よ喃、併し日本人のゐる方が話をするには何よりだ」

と、女は用心ぶかさうな眼ざしをして出て來た。

「甚だ申譯ございませんがお眼にはかかれぬさうで御座います。宇田川様よりの御紹介でもあれば格別、殊に御武家様には……」

女の手は玄關の扉にかゝる。

「な、何と云はれる、關川が紹介なくてはと仰せあるか、その關川が行衛を案じてお眼にかゝりたく參じた者でござる。武士を恐れらるゝとは心得がたい、おお、ではかういたさう、この帶刀はそちらへおあづけいたす」

左近は帶刀を即座に女の前へ差出した。

と、三藏も道中差をそれにならつてぬきだした。

途端に二人が立はだかつた玄關上の鴨居裏で、鈴の音が急激に鳴つた。

二人はギヨツとして立すくむ。

新劇團の惱み（一）

實際と經驗から割り出して

五斗計器

目で見た芝居と、自分が本當に舞臺に立つて演ずる芝居。世の中にこれ位甚だしい相違は少いかも知れない。夫が大歌舞伎や大劇團なれば經營の苦み等は別として充分人手間もあり秩序も正しく一定の型に嵌つたもの丈に又苦みも型に嵌つたものであるが所謂新劇團として名乘りを擧げた素人の芝居はたゞ見た時の愉快さと全く違つた苦るしみと云はうか種々雑多な惱みが湧いて來る。その苦惱を摘出解剖して當然さを述べるのは現在の新劇團の八釜敷くなつた折柄劇團に取つても又之に興味を持つ人々に取つても無意義ではないと思ふ。

―何と云つても新劇團に取つて最も大きな惱みは經濟問題である。

此の爲に折角の上演發表が出來なかつたり只一回の上演丈で解散の結果となる例が多い。會場費、装置費、宣傳費、稽古費等々可成り莫大な費用が必要である。新劇團の芝居を入場料――所謂會費――で收支を償はせやうとする事は可成り六ケ敷い現狀である。若し幸ひにして會費のみで帳面上收支償ふものとしても切符回收不能の難關にぶツ突かつて事實上の損失となる。勿論、新劇團が儲けやうと考へるのは飛んでもない事だが少くとも一杯々々になる様計畫を立てる事は必要だ。その爲め部員が各責任切符の枚數を定めてそれ丈の金額を醵出し上演實費の入費位の費用を確定して置く方法もある然し之と雖も實際責任切符は部員の自腹が多くて負擔とならざるを得ない。だから此の方法に依り表面上成績を擧げて居る様でも之が度重なれば實質的に部員は負擔しきれなくて否氣がさすと云つたものだ。然し斯様な場合は未だ輕い問題であるが時としては責任者が一人で負擔しなければならない様な事もある。先年東京の萬世アーケードで學生新劇聯盟が上演した時、大失敗に終つてその缺損を明大の眞田明治君が一切背負はねばならなくなつた様な事實もある。眞田君は確實に新劇運動會の隱れたる功勞者だ、知人は皆彼を尊敬して居る、然しその大負擔の爲に彼の意圖は挫折して其後餘り名前を聞かない、築地の土方氏が又そうであゐ家屋敷十幾萬圓を一切小劇場に入れてしまつて今は無一文だと云ふ事だ、然し土方氏の力は報いられて築地は危地を脱し一方に光り輝いて居る。兎に角新劇團には金がない、理想通り思ひ切つた芝居をする時は全く金が欲しい。

だから新劇團のメンバーたるものは其の初めから經濟的負擔は覺悟の上でなければならない。新劇團の經濟的破綻は最も大きな最初の最後の問題だから成るべく之を避ける方法を講ずる事も必要だ、それかとて新劇團が上演發表をしなければ新劇團の存在意義がない。曾て踐臺座がその爲に巧妙な策を案出して、新宿の白鳥園へ時々出演して練習と發表を白鳥園主の一切の經費でやつて居た――其頃水谷八重子も白鳥座で時々其處へ出て居た――此の方法は見方に依り假りにも新劇團がそうした所へ出演する事は不能の様でもあるが經濟問題から賢明な行き方だとも思はれる、果して踐臺座は永續した。大連の三小劇團も自力で失敗するよりも斯うした方法で痛手を負はない様に永續せしむることは必要かも知れない。其他帝大の劇研が、澤正の應援に出て研究し早大の劇研が藝術座澤正等へ應援し舞臺の研究を爲したのは決して不純でも何でもない。

映畫と演藝

レヴウを觀る

荒尾廣太郎

レヴユウ！レヴユウ！この言葉は快よいスピードと近代的なテンポの展開を想はせて、尖端的に力強く働きかける、この度の「大櫻座レヴユウ」は新興映畫殿堂を自任する常盤座の上演だけにレヴユウは昨日的な殼を脱ぎすてたスマートな演藝のプロフイルだと、この感激に押し流されながら一層の期待をもつてドンチヨウの上るのを待つた。

照明のレオスタツト、ダークにつれていと靜かに開幕される、黒のカーテンに眞紅のハートの装置は花やかさが生命であるレヴユウの序幕としては餘り淋しすぎはしないか、舞臺照明も今少し効果的に驅馳せねばならない、第一に舞臺照光が不足であつたゝめに美しい演技者のデテールが判つきり見へないうらみが有つた、慾を云へばボーダーライト三個サイドライト、スポツトライトを各四ケ位ゐ增して光線の波をたゞよはせてほしいさすれば「麗美優」の感銘をより以上に發揮出來たと思ふ。

装置は唯一枚の黒バツクは何としても損な行方だ、然しこれは日限に餘裕がなかつたゝめであらうが、極めて手輕に安價に出來るアメリカ式レヴユウのバツクは研究次第で何程でも有る筈だから美術部の努力を望む。

踊子各自の演出はとにかくレヴユウは矢張り人數の多い方が賑やかで効果的だ、人數が多ければ自然踊り子各自の演技等は一一問題にされなくなり所謂ピカ一的であるにしても量的に「麗美優」の雰圍氣に浸すことが出來るから常盤座が大連で踊子を養成する事に双手をあげて贊成する。

大連の映畫館でレヴユウが見られるやうになつたのは何としても嬉しいことで益々研究してよい物にしたい、それには先づ連鎖商店事務所の理解を求めて舞臺の諸設備を充實させ演出者の力を一層のばしたい、さすれば必ず常盤座の呼び物となり名物となつて新興映畫館の陣容を更に充實せしめるだらう。

囀話

福王會月次會 福王會にては廿三日午後一時より浪速町會所に於て月次會を開催するが番組は左の如くである 嵐山▲田村▲羽衣▲百萬▲船橋

常盤座がレヴユウを上演して近代的興行の陣容を整へる▲エロチツクな雰圍氣が舞臺に溢れてモダンな興行價値が生れて若き乙女等の美と肉の交響樂を奏でる▲その美と肉の交響樂のメンバーの特別出演者の名前は亜流子であるが新興舞踊「盲ひの春雨」を踊る▲常盤座のクーポンは今月末限りで近く記念商會が各映畫館のクーポンを發行▲土生青兒を「第七天國」と呼ぼうではないかと言ふ▲譯を聞くと土生青兒はドブ掃除に通じドブ掃除はチヤーレル、フアーレルで彼は「第七天國」で賣出したのだとけ廻り遠くて草臥れる

ラヂオ

大連JQAK 二十三日午後六時廿三分（內地中繼）

◇名作物語「モンナバンナ」松木狂郎

◇放送舞臺劇「戀女房染分手綱 重の井子別れの場」中村魁車一座

◇ピアノ獨奏 ロバート・シユミツツ

歐洲向豆油の運賃引上げ

一噸につき十志

二十一日歐航運賃同盟ロンドン本部より散積豆油運賃率を三月二十一日以降十志引上五十志となりたる旨當地同盟支部議長宛入電があつた

輸出量四萬噸 引上額二十萬圓

蒙る影響は大きい

近來豆油の歐洲向輸出が非常に增加したることは既報の如くで、從來萎微沈滯してゐた歐洲市場に於ては英、米金利引下げによる刺戟と、豆油の値價の理解により、買氣の擡頭を見現に大連港のみについてみるに、昭和三年十月より同四年九月迄一ケ年間の歐洲向輸出數量は三萬二千六百五十四噸なるに對し、昭和五年二月迄五ケ月に於ける數量は三萬五千七百八十六噸で、現在既に四萬噸を突破し居り漸次運賃率の引締りを誘致したものである、而して豆油一噸につき五圓方の値上りであるから假に四萬噸の輸出とするも從前に比し二十萬圓の引上げをみたこととなるので、その影響する所尠からざるものがあると觀られてゐる

全滿商議聯合會

五月上旬開催

過般大連商工會議所において開催の全滿商議書記長會議の結果來る五月上旬全滿商議聯合會を開催し最近著るしく問題化して來た昭和製鋼所敷地問題並に滿鐵消費組合問題を附議する筈であるが大連商工會議所では滿鐵消費組合問題については來る二十八九日頃商業部委員會を開き更に四月五日役員會において態度を決定する筈なりと

大連商議總會

廿七日開催

大連商工會議所で來る廿七日定期總會を開き昭和四年七月より五年二月までの事務報告をなし五年度豫算の附議及び常議員補缺選擧を行ふ筈である

長春取引所 鈔票上場

いよ〳〵決定

長春取引所に鈔票對金票の上場を希望する取引人は屢々興平所長に請願する所あつたが興平所長も不振を極めつゝある取引所の繁榮策としてこれが上場を許可するに就き關東廳の諒解を求むる爲め去る十六日出張したが、其の後同氏の奔走により取引人一般の希望を容れ愈々近く實現するに決定した、二十八日限りの受渡完了後二十九日頃より近先物の初上場を見る模樣である、右は當初より多分に期待し得ざるも取引人全部が開始を熱望してゐた事とて相當の活況を呈すべく同所は一段の隆盛を見るであらうと豫想されてゐる、因に證據金は單位千圓について四十圓

滿鐵消費組合

豫算協議會

滿鐵社員消費組合では二十二日九時より田村專務理事、元木大連總主事初め各地支部理事が西公園町本部に參集して五年度豫算協議會を開いたが午後も續行中である

長春の水稻 品質優良

生產七萬石

長春方面に於ける鮮人の米作事業は年々旺盛となり最近は年收七萬石の籾を長春市場に供給してゐるが益々有望であるので地方事務所は極力之が發達を援助する方針であると云ふが在來の水稻は米質も惡く又秋季收穫前に種子の落下する缺點があるので種子改善を企て優良種（北海、田泰）の配付に努力した結果昨今當地市場に集まる米種は殆ど右兩種となり在來種は葬らるゝに至つたと右兩種は日本內地に於ては北海道及青森方面及び朝鮮に於て產する優良種である

鮮銀下關支店

來月一日開店

朝鮮銀行の下關支店は先年閉鎖し今日に至つてゐたが豫て復活の認可申請中の處此の程認可指令があつたので直ちに支店業務開始準備に着手しつゝあるが同支店支配人には曩に清津支店支配人から本店總裁室詰を命ぜられた齋藤寅吉氏々同支配人代理に本店支店課詰大庭嚴氏に內定し業務開設に對する得意先の挨拶や勸誘中である愈々四月一日より開始する筈である

支那の金本位制 當分採用不可能

對東洋貿易の好成績に御得意のアメリカ

【ワシントン二十一日發電】アメリカ商務省は今日左の如く對東洋貿易の成績を發表した

千九百二十九年の對極東貿易は日本、支那及濠州の財界不況にもかゝはらず總額二十億弗の成績を擧げた千九百二十九年に於て極東に起つた財政上の重要なものは

一、支那の關稅引上げ
二、日本の緊縮政策
三、ケムメル氏の支那財政研究
四、銀價暴落
五、日本の金本位制回復、非起債政策、輸入超過の減少
六、フイリツピンの銀行法改正
七、印度支那の金本位制採用

等であるが日本の緊縮政策、支那のケムメル氏の報告書を基礎とせる財政立直しは特筆の價値がある、ケムメル氏は支那の金本位制採用を建議したと信ぜられるが、右は金の保有不足と外債募集に對する支那の對外信用不足のため近き將來には實現の可能性は頗る少い、殊に最近銀の暴落により支那の金本位制採用の可能性は更に乏しくなつた

特產の輸出 當業者は樂觀

景氣の循環性により再び需要擡頭を期待

滿洲大豆の對歐輸出が逐年異常の增加を示しつゝあることは衆致の事實であるが、過去三ケ年間に於て大連、營口、浦鹽三港よりの歐洲向輸出狀況をみるに一九二六年度に於て百六萬二千二百二十三噸であつたものが三年後の一九二八年度に於ては百九十萬七千七百一噸に達して

倍增の 狀勢にある、即ち左の如し

期間	數量
自一九二六年十月 至一九二七年九月	一、〇六二、二二三噸
自一九二七年十月 至一九二八年九月	一、六六九、五五二
自一九二八年十月 至一九二九年九月	一、九〇七、七〇一

而して昨年十月以來異常の增加を示した大豆の對歐輸出は本年に入りて激減し世界的不況の餘波並に歐洲の溫暖による家畜飼料の手當充分なる等の挾擊を受け新規商談全く杜絕して類例なき閑散を辿り輸出筋の困惑一方でなく

大勢を 靜觀して向後の對策に怠りないが、

兎に角全般的に不況の一途を辿りつゝある際とて例年の增加率を招徠することは困難なることは否むべくもないが大體左の理由によりて樂觀してゐるようである、即ち豆粕の輸出狀況に於て昨年度は例年に比し特別に不振を示したが、昨年十月より本年二月迄五ケ月に於ける輸出數量は前年同期に對して約二割三分方の增加で、殊に南支向けの買氣擡頭により同地向に於ては一躍四割三分方の

激增を みたる外、

日本向けの如きは硫安の硫安に壓倒され逐年減少を餘儀なくされてゐたに拘らず約二割四分方の增加を來してゐる、所謂景氣の循環性により一時的にも特產物の如きにありては一時的の特殊事情により輸出の減少をみたとしても必然的に更に需要を來すべきものと觀られる、歐洲の輸入筋の如きも現在必ずしも大豆の手當は充分ならざるに拘らず世界的不況による金融の硬塞や大豆の取引が何時にても可能なる實情によつて手控えて居るに過ぎず、何れは買氣擡頭するものと觀測されて居る

東支呼海沿線 中旬末在貨

六十三萬噸

二月中旬末に於ける東支、呼海沿線穀物在高は既報の外左の如くで總計六十三萬三千六十一噸となる（單位米噸）

地名	數量
富拉爾基	〔三、九二二〕
齊々哈爾城內	六、五五二
海林	一、九八二
牡丹江	一、六九二
三姓	六二、七三〇

尚種別に示せば左の如し

種別	數量
大豆	四五七、七八九
豆粕	三、六〇五
豆油	一、八九五
小麥	八六、〇二三
麥粉	六、二〇〇
高粱	一、九七一
粟	二九、五五八
米	七、九八七
包米	七、六六六
其他	三一、三五〇
合計	六三三、〇六一

長春改良大豆

出廻り增加

長春方面の改良大豆出廻り狀況は昨年九月以來日一日と增加し九月は二十五車、十月は最高の三百九車、十一月は二百七十五車、十二月二百十七車、本年一月は百四十七車二月百二十一車、更に三月十八日までの分を合して合計本期出廻檢查數千二百車、內合格九百車となつてゐる、因に改良大豆檢查規則を設けて以來檢查數は左の通りである

昭和三年度產
檢查八百三十一車
內合格六百五十九車

昭和四年度產
檢查千百三十五車
內合格八百九十六車

米棉最終繰上高

【ニューヨーク廿一日發電】新棉最終繰上げ高は千四百五十四萬五千俵

東裕名義人變更

市內山縣通東裕錢莊は名義人は從來神成季吉氏であつたが今回首藤定氏が名義人となつた

牛肉商盲動の裏面 (一)

◇……渡邊精吉郎

一昨年の夏私が大連の牛肉小賣値段の不當に高いことを發表して以來警察署の戒告に依つて小賣値段約二割引下げを行つたが未だ頗る高いといふので、その後幾多の問題が起つて本年の一月末大連市當局が山田常吉氏に公設市場內に小賣店舖の開店を許可するに至つた然るに市當局は市中一部牛肉商の猛烈な反對運動に手古摺つて一旦許可した山田氏の店も實際に營業の出來ぬ樣な破目に陷つてゐる、かゝる折柄本月十七日の夕刊より引續き大連新聞紙上に連載されたる「滿蒙牛の過去現在と當業者の立場」なる記事は腑に落ちぬ點が多いので左に反駁の要點を述べてみやう

先づ第一に陳情書の劈頭に民政署の取締りを受けて品質の向上と衞生の合理化に努め價格は生產地の相場により肥育輸送其他の附帶費まで調查の上決定し來つたと云つて居るが一昨年の夏八月に不引合だといふて一割の値上げをしたばかりの所に警察の戒告を受けて百匁八十錢を六十六錢に引下げ昨年の九月山田氏が店を出すといふ話に驚いて六十四錢に引下げ市當局の嚴命に逢つて五十二錢に引下げ又今回は四十八錢に引下げるから山田氏の店を出させぬ樣にして吳れと運動して居る、若し果して彼等が合理的値段だといふのが眞實なら八十錢のものを四十八錢まで三十二錢（四割）も引き下げる餘地がどうしてあらうか、又他の食料品と異り加工上の手數等の不利があるため同業者の大半が廢業したと云々といふが牛肉商の支那人は皆大儲けをしてゐる點から見ても牛肉商賣は決して不利な筈はなく唯日本人の肉屋が廢業したのは餘りボリ過ぎて得意を失つたのによる

標金市場 (1)……一記者

上海標金市場といへば誰でもが、立派な堂々たる市場であると、想像してゐるであらう。記者も汚い建物だといふことは、豫てから耳にしてゐたが、行つて見ると實に貧弱な、薄暗い、不潔な市場であることは、想像以上で、大連錢鈔市場の方が、まだこれでも幾らか氣が利いてゐると云つてよい程であつた、この貧乏臭い建物が、上海經濟界の

中心勢力 をなすところ

であることを考へれば、誰でもが或る一種の云ふに云はれぬ、感に打たれてしまふことであらう。先づ、標金市場の說明を始める前に取引の目的物である標金が如何なるものであるかを、述べることにしよう。標金とはどんな物か、それこそ大事に桐の箱の中にでも藏つてあり、めつたには見られない「貴い物」であると思ふだらうが豈計らんや、正金支店長渡邊君が無ぞうさに片手にブラ下げて來て「これがバーですよ」といつて、ドカンと机の上に置いた時には、ナアーンダこれが標金かと、今までの

有難さは 何處かへ飛ん

で行つてしまつた。同行の大連錢鈔の木下君も「これが標金ですか僕はガラスの箱にでも入れて大切に金庫の內に藏つてあるのかと思つてゐました」と不思議さうに語つてゐた、この餘り有難く無くなつた標金の名前の由來は、一定の品位と重量とを持つた金塊を想像し、代替性を有する點に發生したものと見て差支あるまい。又標の字は之をスタンダードと解するのであらう。次に相場は一條につき上海兩幾何と建つのである、標金一條の重量は十兩即ち五千六百五十七グレーンであつて、其品位は千分の九百七十八であるから、日本金圓の四百七十八圓一錢強に當る純金量を含んでゐる、しかし現在は此の

標金相場 の受渡は實際

には行はれず、日本向爲替四百八十圓（外に諸掛三兩）を以て一條に代用決濟されてゐる、この標金以外に上海で賣買されてゐる金はまだ數種類ある、即ち

一、兌赤又は北京標金と稱せらるる北京鑄造の金塊、これは上海を對外貿易の好地點として、輸送せられたもので、品位九八〇位、重量565.63グレーン、トロイで、主に蒙古及滿洲地方で產出されてゐたが、近來は露國から相當出廻つて來てゐる、北京からは大概天津經由で上海に輸送されてゐる

二、足赤、足赤金とも稱せられ、純金の事である

三、荒金。他の金屬をも含有し、又品位は不定である、滿洲や蒙古から輸入されるものが殊に多い

四、砂金。普通の所謂砂金であつて上海には非常に少ない、概ね關東州及び西伯利亞から輸入される

五、外國金貨。日本金貨と米國金貨とが最も多い。昔しは日本の金貨が非常に多額に輸入され、上海標金の原料は大部分日本金貨であつたと云はれてゐる

寫眞＝標金（實物大）……上は正面、下は側面

黄塵

◇…內地では滿鐵の減收說傳はり滿鐵株も減配豫想で一時親株七十一圓五十錢が六十七圓八十錢と三圓以上の低落を示したがその後減收は豫算に對しての話で實際は前年度よりも增收であることが判り六十九圓臺まで見直した。

◇…滿鐵の豫算が金解禁を豫想せざる豫算であり更に露支紛爭による南下貨物の激增を豫想しての更正豫算であるから實收と多少相違を生ずるのは當然である、この位の事でビクともする大滿鐵ではない。

◇…しかし一面銀價の暴落、金解禁の影響或は世界的不況の環境に獨り滿鐵のみ超然たることが許さるゝであらうか、更に近き將來における支那のいはゆる環狀線路の完成といふやうなことも考慮に入れる必要なきか。

◇…少くとも滿鐵幹部及社員は常春の溫室の夢に陶醉すべき時ではなからう、緊褌一番を要む。

市況

特產

手仕舞物あり 大豆は暴騰

大豆は奧地の賣りと大手筋の手仕舞物等ありて一氣に暴騰を呈し豆粕、豆油も亦孫ひ昂騰、高粱材料薄で平調大引

◇定期前場（銀建）

錢鈔

銀塊一齊高で鈔票は强調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十九片十六分の十五と（十六分の九高）先物は十九片四分の三（十六分の九高）紐育は四十四分の三と（八分の五高）孟買は五十五留比八分の五と（一留八分の五高）……當市の銀價は强調を呈し……

◇定期取引（單位錢）
◇現物取引（單位錢）

商品

前場

株式

內地株暴騰から當市は保合

前場

市場電報

銀塊及爲替 / 棉花 / 大阪株式 / 東京株式 / 大阪期米 / 東京期米 / 大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋 / 上海標金 / 手形交換高 / 奧地市況 / 特產 / 爲替相場 / 上海爲替情報 / 土建協會總會

滿洲日報

この附録・この内容・これで六十錢

今日からスグに役立つ記事 生涯の指針となる記事 一家の幸福を増進する記事 人生を明るくする記事 一粒選りの大記事滿載

結婚前のお嬢樣への流行 瑠璃子

冬物の上手な仕舞方 大妻コタカ

見合寫眞の化粧と着附 早見君子

結婚前後の知識

出發を誤つた私の結婚
(出發を誤つた血ににじむ体驗實話五篇です どんな原因から誤つたか、現在どんな苦しい生活を續けてゐるか、本誌はそれをどう批判してゐるか、轉ばぬ先にまづ一讀を!!)

私の貰つた賰の言葉
(新生活結婚への門出に際して自分の最も信頼する方から貰つた、事毎に有難さ身に沁む家庭円滿の守り言葉です。夫婦仲を良くし、家庭を明るくしたい方はご一讀下さい)

我が地方の結婚陋習
(花嫁の泥打と胴上げや、紐で縛る珍しい風習、又は花嫁の雪玉と樽入のお祝ひ等、ぜひ改めて欲しい、山梨、高知、新潟地方の野蠻な結婚陋習を三篇紹介いたしました!!)

娘の結婚の媒妁を頼む時の心得
(仲人の人格問題や見合方法、縁談を持ち出された時の注意等)

夫婦愛にヒビの入つた時の手入法
(愛人が出來た場合、妻が聰明でない場合など漫畫入りで說明)

結婚祝に頂いた婦人十二ケ條
(都河主幹の二十の二令嬢が結婚の時頂いた結婚箴を寫眞入りで說明!!)

新家庭向の保健住宅三種
(日本の特殊な氣候に適した住宅を、設計図まで入れて紹介!!)

行き届いた掃除の仕方
(手易い樣で難しいのが掃除です。日本間洋間の区別等詳細に)

必ず治るワキガ 賀川博士
纏りかけた縁談がワキガのために破談になつたといふ悲劇さへございます。ワキガは生命にこそ別條なけれ治りにくい厄介千萬な病氣です。そのワキガが誰でもヤス／＼と治る秘訣を、醫學的に分りよく說明してあります!!

別冊特別大附錄

結婚心得帖

前篇及び後篇 内容目次

・戀知る頃の心得十七ケ條・夫婦和合心得五十七ケ條・月經時の衛生と月經異常 ・誘惑防止の心得卅ケ條・夫婦倦怠期心得十八ケ條・婚前にぜひ治したい病氣 ・良人選擇心得廿四ケ條・處女から人妻への心得・處女と人妻法律心得卌四ケ條・處女から人妻への第一夜 ・見合成功心得十二ケ條・婚前の娘を持つ母の心得十八ケ條・夫婦愛の倦怠をどう防ぐ? ・結婚準備心得十四ケ條・舅姑の心得十一ケ條・愛慾を蝕む婦人病の色々 ・結婚式の心得六十ケ條・家庭に於ける性敎育・人生を暗黒にする性病の話 ・花嫁時代心得卅五ケ條・男と女のからだの話・多産受難から救はれるには

これさへ守れば、夫婦戰線絕對に異狀なし。結婚悲劇防止の秘訣を全部公開したもの!! 既婚者はもとより未婚者もお母樣方も見逃し出來ぬ夫婦和合の玉手箱です!!

三千圓大懸賞 婦女界推奬の辭第一回發表

お台所の研究座談會

緊縮の實行は先づお台所の研究から!!

台所の日用食品の上手な買ひ方、例へばご用聞買、公設市場の買物、百貨店の買物、又は台所設備と燃料の話、便利な最新台所器具紹介、一般借家の台所改造など、どこのご家庭にも、實際にスグ役立つ重寶記事です!!

菊池寛氏新作 七番目の愛人
我が文壇の巨匠菊池氏が、腕にヨリをかけて新に書き下した三場の戲曲讀んでハラ／＼する物

育兒と敎育 問題打明座談會

どうして乳不足の子を丈夫に育てたか、神經質兒の偏食を治した話、又は夜尿症、うそつき、盜癖、性的惡癖、異物嗜好等を治した話、思はぬ怪我をさした話、幼稚園や小學校で、傳染病や惡友に煩はされた經驗など、いづれも愛讀者のお母樣方が、實際にぶつかつた深刻な經驗ばかりです!!

自傳物語 世に出るまで 太田菊子
四十年前北海道の一隅に上げた呱々の聲が、今や全日本の女性に呼びかける聲となつたその今日を築く迄の生活を、赤裸々に連載!!

春の子供洋服誌上大展覽會!!

男女兒洋服の新型五十三態の寫眞紹介

最新流行の男女兒洋服のスタイル五十三態をズラリと一堂に集めました。先づ、これだけあれば、お子樣方の体の恰好やお好みによつて、それ／＼選擇が自由に出來ます。又、洋服をご註文なさる時や型を選ぶ時、買ふ時など、逆も參考になります。中でも「セル三反で出來た九枚の洋服」などステキな大評判です。いづれも輕快でモダンで而も經濟的で、通學服や日常服に相應しいものです。一度ぜひご覽下さい!!

大附錄共 六十錢(送料七錢) 半年分送料共三円廿錢・一年分送料共六円四廿錢 東京丸ビル三五五 振替東京二九三七 婦女界社

新代議士・經濟學博士 太田正孝著

人情亡國論

重版又重版賣行如飛忽ち四十版突破!!

▲四六判總布オフセット刷裝幀 ▼本文三百六頁上製箱入 價一圓半 送料十二錢

紫式部と九條武子とを生んだ國!
× × ×
そのうるはしい人情の國は經濟の實体をゴチ／＼にしてゐます。いくら合理化や節約が宣傳されましても人情本位でやつてゐて何が出來ます。
× × ×
つまるところは、女ばかりでも夜が明けません。妻あり家庭をもつ男も聞いて下さい―はたして人情は日本を亡ぼしますか?と。

―著者の言葉―

人情亡國……聊か奇矯に過るやうではあるが著者の眞意は決して冷酷なソロバン一點張りの人間が興國の材だといふのではなく、たゞ日本人が特に日本婦人の大なる美點であり長所でもある情の濃まやかさが大切な經濟生活に禍してゐることを警めていつた言葉である。

一家の不經濟は一國經濟の盛衰を決する。それを持ち前の情の濃まやかさ、心根の優しさから助もすれば經濟を打ち忘れて實に不合理極まるヤリクリ算段を續けてゐる現代日本に、正しき經濟眼を與へ、正しき經濟知識を養はんがために、情理兼ね備へた名文で、乾燥無味な經濟に陷り易い經濟問題を、さながら氣の置けない隨筆を讀むやうな氣持で、何人にも合點のゆくやう說き示す手腕において當代著者の右に出づる人はあるまい。

賣れるのは當然だ。苟くも日本に生活し、國を思ふ人は、小遣帳と一緒に、是非とも座右に備へ置くべき台所聖典だ。一九三〇年の經濟讀本だ。

日本民族戀愛史
■佐藤太平著 ▼四六判上製五九八頁 價二圓六十錢 税十二錢
日本民族の研究は今や世界的興味の中心である。日本文化の裏面を彩る戀愛は高天原の神々より正々堂々しかも勇敢に行はれて來た。愛に騷ぐ我祖先伊弉諾伊弉冊に筆を起し、神代より昭和までの愛慾の種々相を帝大史料編纂所に累めた不朽の一大文獻。社會研究家は勿論興味津々の好著だ。

世界大戰後日譚
■西村二郎譯 ▼四六判上製七二八頁 價三圓 税十四錢
前英國藏相ウヰンストン・チャーチルは英國名門の出、しかも現代政界の巨人、外交界の花形、曾て軍人たり、新聞記者たり、素人畫家たり、文藝評論家たり、蓋し二十世紀のマコーレーであると德富蘇峰先生が評した、彼が心血を濺いだ不朽の名著、大戰の後始末を大膽に論評した外交秘錄だ。

產業より觀たる新ブラジル
■江越信胤著 ▼四六判上製九六七頁 價四圓五十錢 税二十錢
東西南北延長各々一千里、面積八百萬基米平方、然も全面積の七五パーセントの未開墾地を有する世界無二の大寶庫であるブラジルの全產業を調査研究して、人口問題、食糧問題、經濟問題に行惱んでゐる日本に海外發展、海外企業、國家百年の大計を立てる急務を强唱した權威の名著だ。

心靈不滅
■岡田建文著 ▼四六判上製五六六頁 價二圓五十錢 税十四錢
心靈科學は死後の世界と、神佛や妖怪やの實在並に心靈が冥々裡から人生に干渉支配の威力を投げてゐることを立證した。人間の生命を肉體一代のものだと敎へる物質科學全盛に科學の力で如何とも爲し難いいろいろな不思議な問題を闡明した名著で、興味の中に精神修養ともなるものだ。

人心觀破 讀心術
■大泉黑石著 ▼四六判上製三一〇頁 價一圓八十錢 税十二錢
讀心術はわれ／＼の顏面を觀察する頭、額、眉、目、口、耳、齒、毛いろ／＼によつて、その人の性格を解剖し、その人の才能性質、思想の特質と傾向、意志や感情の强弱からその動き等を觀破するもので、使ふ人、使はれる人、結婚からラブする人々、社會の尖端にたつ人々の絕好伴侶だ。

圖書目錄二錢切手送れ 東京日本橋東京驛東口 振替東京七七二一〇 萬里閣書房

最新刊

國民の自覺 大谷光瑞著 實價六十三錢送料六錢
巴里の横顏 藤田嗣郎著 實價一圓五十七錢送料八錢
俠客編 白柳秀湖著 實價一圓五十七錢送料十錢
大西洋より太平洋へ 石尾市太郎著 實價一圓三十六錢送料十錢
文學的戰術論 大宅壯一著 實價一圓五十七錢送料十錢
世界を動かす十二傑 大崎辰夫著 實價一圓五十七錢送料八錢
陶庵公 竹越與三郎著 實價二圓六十二錢送料十二錢
カンヂーは叫ぶ 福永渙著 實價一圓五十七錢送料六錢
趣味名士談 時事新報社政治部編 實價一圓八十九錢送料十二錢
社會科學 フランス學會著 實價三圓九十九錢送料卅六錢
歷史の興味 德富猪一郎著 實價一圓五錢送料十錢
所得稅の話 鑑正憲著 實價一圓六十八錢送料十二錢
昭和四年史 年史刊行會著 實價二圓九十四錢送料二十錢
日本詩作り方の研究 金星堂著 實價一圓九十四錢送料十錢
友愛結婚 原田實譯 實價一圓七十八錢送料十錢

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

由利旗江 岸田國士著 實價二圓十錢送料十二錢
和洋裁縫手藝全集 婦女界社篇 實價七十八錢送料八錢
自叙傳 大杉榮著 實價二圓十錢送料六錢
わが詩わが旅 吉田絃二郎著 實價一圓五十七錢送料六錢
美しき哀愁 吉屋信子著 實價九十四錢送料六錢
返らぬ日 同 實價九十九錢送料六錢
屋根裏の二處女 同
米國怖るゝに足らず 池崎忠孝著 實價一圓三十七錢送料八錢
西部戰線異狀なし 秦豐吉譯 實價一圓五十七錢送料八錢
白孔雀 九條武子著 實價一圓五十七錢送料八錢
苦心の學友 佐々木邦著 實價二圓十錢送料八錢
嫁ぎ行く人の爲めに 高島平三郎著 實價一圓三十七錢送料十錢
滿洲とはどんな處か 杉本文雄著 實價一圓五十七錢送料八錢
十一時五十八分 震災共同會著 實價一圓五錢送料八錢
基督敎大觀 海老名彈正著 實價一圓五十七錢送料八錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

現代手紙百科叢書完成

1 青年口語の手紙と候文
2 女子手紙と美文
3 實用青年書翰文
4 自在の組立生きた手紙の作り方
5 生きた文例商業書翰文

堂々四百數十頁洋本函入 各冊壹圓!!

發兌 東京市神田區錦町一ノ十六 振替東京二四七九二 合資會社 富文館

現代祝賀弔祭文例と作り方
(附)祝賀弔祭演說の仕方と演說實例を附す
畑由之助著 四六判上製函入 四百餘頁 定價壹圓 送料十錢

荻野光風先生の新著 四六判上製各冊各一圓五十錢
誰にも出來る洋画の描き方
誰にも出來る油繪の描き方
水彩スケッチの描き方
鉛筆スケッチデッサンの描き方
圖案文字集と其の描き方

家の寶
野生の百草で難病を治す良書
四六判上製 十萬部限り 賣價一圓 送料六錢
都の家庭にも山間僻地の家庭にも一冊無くてはならぬ家の寶

社說

南京軍閥の反省を促す
支那統制のため

事實に理非なし、たゞ存在あるのみである。支那の各軍閥、ただ事實として存在するのみ。それに存在の理由が發生するには、どうしても、いま一段の試練と淘汰とが行はれねばならぬ。別の言葉でいへば、たとへば南京政權にしても、それが蔣介石氏の個人を背景としてゐるうちは、その閥團の權力を、正當化するところまで進んだものといふことは出來ぬ。すなはち、南京政權の權力を、近代的國家の權力として理念化するにはなほ一層の努力を必要とするといふことになるのである。

◇

支那の大勢として、ある一點に統一されるであらうといふことは當然に考へられるところの推理である。この意味において、馮玉祥氏や閻錫山氏らの影は、すこぶる稀薄なりといはねばならぬ。が併し、さればといふて、統一さるべき中心の一點は、直ちに南京の蔣介石氏なりといふには、少しく間隔があるのではあるまいか。といふのは、南京政權なるものが、もつと蔣介石氏の個人勢力から離れ蔣氏を拔きにしても、立派に獨り立ちが出來るといふところまで進まねば、依然として山西の閻錫山閥、西北の馮玉祥閥と異るところがないのではあるまいか。」

◇

南京、經濟都市上海を控へての南京、たしかに孫文の遺訓を實現するに相當した國都であらう。而して南京に占據するものは、たしかに地方軍閥と選を異にするものがあるといへやう。が併し、遷都以來、日なほ淺く、國都としての甲羅も苔も生えぬ。從つて、よし南京に占據してゐる軍閥が、乃公こそ支那の元首なりと、例のデクテートル振りを發揮して見たところで、五千年來の慣習に浸つてゐる民衆は勿論、相手方の地方軍閥は、もと〲民とも思つてゐぬのであらう。閻氏が北方に軍政府を組織するとなれば、實質上のみならず、形式上にも、二ツの政府、否、奉天その他を顧みると、三ツ四ツの政權の存在を認めぬ譯には行かぬのである。

◇

朴庵氏の觀方の如く、支那は資本主義的經濟組織に進むまでは、統一も集權も覺束なしと觀察するのも、一ツの立論である。幵は兎にかく、政治的の觀方として、南京に占據する蔣介石氏らに九分の勝味はあるが、併し、その南京政權なるものが今日の如く、蔣介石氏らの個人を背景として存在する以上は、すくなくとも個人の勢力を以て他の地方軍閥に對抗するといふのでなく、主義政策、多少たりとも道理を以て、それも單に孫文の三民主義といふやうな、甚だ空々漠々たる抽象的觀念のみを以て臨まんか、閻氏もまた三民主義を、しかも儒教的に振りかざしつゝあるのであるから、南京軍閥といふ團體を、もつと道理化すべく政黨化すべく、個人の勢望以上に嶄然と超脫せしむることに努力すべきではあるまいか。

◇

存在に甲羅が生え、それが義なりとして道理化せらるゝがためには、相當の年代を必要とし、また團體としての努力訓練を基調とせねばならぬ。支那の言葉でいへば景雲は金陵城頭に動きつゝある。支那全土としても、結局、南京に統一集權することを大勢として動きつゝあるとも察せられる。然るにも拘らず、南京に占據しつゝある蔣介石氏らの人々が、對抗的に馮や閻の地方軍閥と抗爭することのみを知つて、自らを反省し、南京軍閥の存在を、道理化し、それを近代的國家の中央勢力となすことの根柢を培ふことを忘却しつゝあるが如きは、惜しみてもまた餘りある次第である。南京政權が、反動的に、他の地方軍閥と蔣介石氏らの名譽によつて喧嘩をなしつゝある間は、支那の統制は不可能なりと斷言して憚らぬ。吾人は蔣介石氏らの南京軍閥が、自己を沒却して、その軍閥を道理化し、政黨的化し、以て自己の個人勢力を沒却して團體の存在を道理化、政權化すべく努力せんことを望むや切である。道理なき對抗としての內亂抗爭は、終局なき環の如きものである。支那の統一集權、期して待つ能はざるや當然である。南京に占據する蔣介石氏らに、支那統制の可能性あるを認め、彼らの反省を促すものである。」

昨日市會で可決した 大連市の五年度豫算
百十三萬二千六百二十五圓
前年度に比し六萬六千餘圓の大減額

大連市の昭和五年度歳入歳出豫算は特別委員會で愼重審議の結果歳入歳出とも百十三萬二千六百二十五圓に修正し別稱二十二日開會された第四十六回市會に議事日程として提案され滿場一致で可決されたが、原案と比較し二萬六千六百五十六圓の減額で更に前年度豫算に比較する時は六萬六千餘圓の大減額である、尙修正內容は左の通り

歳入
一金百十三萬二千六百二十五圓

歳出(經常部)
一金九十七萬四千三百九十二圓

同(臨時部)
一金十五萬八千二百三十三圓

計金百十三萬二千六百二十五圓

歳入經常部

科目	修正案	增減
三、繰越金	一三、四〇〇	增 一〇、〇〇〇
七、市税	八〇七、四三五	減 三六、六五六
經常部計	一、一三二、六二五	減 二六、六五六
合計	一、一三二、六二五	減 二六、六五六

歳出經常部

科目	修正案	增減
二、市役所費	一七〇、六四六	減 五、五四六
九、衛生費	二七九、〇二五	減 一〇、一三五
十二、火葬場墓地費	一一、一四三	減 二〇四
十三、街燈費	二一、五二七	減 三、五二四
十五、社會事業費	一九、五一九	增 一、四〇九
十八、小賣市場費	七、六四四	減 一、四四六
二十、雜支出	三二、一〇〇	增 九、三一〇
經常部計	九七四、三九二	減 一〇、一三六

歳出臨時部

科目	修正案	增減
一、營繕費	一七、二八五	減 一四、三二〇
三、補助費	三二、八五〇	減 二、二〇〇
臨時部計	一五八、二三三	減 一六、五二〇
合計	一、一三二、六二五	減 二六、六五六

滿場一致で豫算案を可決
二十二日の大連市會

大連市の昭和五年度歳入歳出豫算一の第四十六回市會(第二日)は二十二日午後三時、議員二十八名の出席を得て開會、議事日程に先立ち鈴木議員緊急質問ありと登壇行商人の取締緩慢に過ぎ勝手に門戶を明け一般家庭を脅す事勘なからず、市は何故に傍觀視するや、警察當局に對し徹底的に取締るやう警告を發せられたしと質問追問及し穎谷助役之に對し最善の方法を講ずる事にすると簡單に應酬早速議事日程に入り有馬委員長登壇、委員會に於ける審査の經過および結果を報告、田中、小野兩議員の質問後、宮崎議員登壇、委員長に質問すと前提し第二十款雜支出の七項退職給與金に一萬五千圓を計上してゐるが何故これを特別會計にしなかつたか歳出經常部に計上したのは只今これを必要としてか或ひは他意あつてか

有馬委員長 退職給與金は當初特別會計とせしも法規に觸れる虞れあるより理事者側より自發的に撤回した、歳出經常部に計上したのは今之れだけ支出すると云ふ意味でなく、必要あらば何時でも出さうと云ふに外ならぬ

宮崎議員 歳出臨時部第四款公園改良費の附記中テニスコート跡洋式花壇築造費二千圓とあるが運動熱の旺盛な昨今既設のテニスコート迄洋式花壇とするは遺憾に堪へない

田中市長 希望に添ふやう盡力する

笠原議員は中央卸賣市場に關し理事者の說明が參事會と委員會で異つてゐるのを遺憾とすると述べ、小野議員の動議で委員長の報告通り議事第一號より第七號まで一括して滿場一致可決、相川、小野兩議員署名同四時十分閉會した

建設時代回顧 【一】
社員會編纂『滿鐵側面史』打合せ

「十年史」「二十年史」等正史の類はあるが「側面史」といつたやうなものを持たぬのは滿鐵としても在滿邦人としても遺憾である。

野戰時代に續いて戰後經營の初期——謂はゞ滿鐵史の上古時代からのさま〲な隱れた事實、先人の苦心或は興趣深い挿話等が年と共に埋滅して行くのは寔に殘念である。

旣に涸殺の消息に詳しく且つ自ら體驗を持つ人々が、年々物故し四散しつゝあるのは事實である。これを惜んで何とかしたいといふ希望を持つ人々は從來とても各方面に尠くなかつた。そこで社員會がこれを纏め、恰も陸軍記念日廿五周年を機とし編輯部本年度の大きな仕事の一として、これが編纂を思ひ立ち先づその第一着手として、二十日午後五時からヤマトホテルでその打合せ勞々座談會を開催した。

順次「協和」に連載し後に數卷に纏めて出版するといふ。これが出來たら單に「滿鐵の側面史」としてだけでなく「滿洲發達史」「在滿邦人發展史」乃至「戰後經營苦鬪史」として更にこれをめぐるエピソートにより興味津々たるものとなり、且つ貴重な文獻として永久に殘るべき性質のものである。若い人々には意義ある讀みもの、當時を知る人々には想ひ出深い回想錄として懷しいものであり、尙國家としても民族發展の記錄として不朽のものであらう。

當日の出席者は左の通り。——打合せを終つてから食堂で、小野木氏の所感を皮切りに藤田、丘、宮崎、堀、村田諸氏の懷舊談がひとしきりはづんで片鱗を見せ、八時半散會した。尙、一般の支持援助をも切に希望すると。

藤田關東軍經理部長、同宮崎軍醫部長、藤根理事、田邊前理事、堀三之助氏、小野木孝治氏、丘襄二氏、村田懿麿氏、高柳保太郎氏、加藤友治氏、田村羊三氏、貝瀨謹吾氏、竹中政一氏、山崎元幹氏、中村謙介氏、中川久明氏、鹽谷利濟氏、保々社員會幹事長、上村「協和」編輯部長、編輯部城所(以上)

保々幹事長 開會趣旨を申上げて置きたいと思ひます、尤も是は私だけの考へで、或は考へ違ひかも知れませぬが滿鐵の若い社員が先人の苦勞を知らず、又創業當時の氣持も段々忘れて、たゞ所謂文化生活許りに進んで行く、是は非常に面白くないから、今日のやうな立派な滿洲を爲したことに就て、會社の先輩並に在滿の色々な方々が相當心血を注いで努力になつた所謂御本人から云へば自慢話が大分あられるであらう、それを出來得れば輕い氣持で讀めるやうな本にでもして滿鐵社員に讀ませたら宜からうと云ふ話が、多分前總裁邊りからだらうと思ひますがありました

それで文書課の方で金を出しても宜いと云ふことで、山崎君から當時さう云ふ話がありましてそれでは社員會で一ツやらうと云ふので、上田恭輔氏に私が手紙を出しました、所がそれは結構だ東京の先輩は非常に生々になつて居るし、今は數も尠いから出來るか何うか知らぬが、非常に結構なことだから折を見てやらうと云ふ返事があつた。そんなことを云つて居る內に滿鐵內閣が瓦解したものでその儘になつて居つたが、最近に至つて又社員會でさう云ふことをやらうぢやないかと云ふ話になつたのですが、それに就ては座談會をやるにしても何う云ふ方にお話を願つたら宜いか、又「協和」に書いて頂くか、唯だ無雜に同じやうなことを並べるのも具合が惡からうから、さう云ふやうなことを何う云ふ段取りにしたら宜いかと云ふことに就て皆さんの集りを願つた譯であります。

要するに目的は社員の訓育と申しますと言ひ過ぎるかも知れませぬが、社員の將來に何事かの良い感化を與へるやうな話で、且つ肩の凝らないエピソート式のものを集めたいと我々としては考へて居ります、何うかさう云ふ意味におきまして、色々御意見もありませうから、充分お聞かせを頂いて、それ等の案がこゝで極りましたら東京の方々にもその趣旨でお願することにし、又此方に居られる方々には出來得ればお持合せのものを將來永久に殘すやうな意味に於てお書きを願ふことが出來れば非常に結構だと思ひます

何も滿鐵許りでなく、例へば大連市街は何うしてこんな立派に出來たかと云ふやうなことも我々は多少聞かされて居りますが恐らく若い社員等は知らない人が多いだらうと思ふ。要するに戰爭以後、即ち明治三十七、八年以後の話でエピソート式のものを成るべく多く集めて見たいそれにはこゝにお集り願つた方以外の、例へば言葉は惡いが社會的地位の低い人でも、撫順とか鞍山邊りに居る諸君の中には色々な體驗や聽き込んだこともある方があらう、さう云ふやうな方々にけふの皆さんのお話を雜誌に發表して、それ等の方々の注意を惹いて、若し材料があれば書いて貰つても、又此方から行つてお話を聞かせて貰ふと云ふことにでもしたら一層宜くはないかと考へて居ります。要するに窮極の所は相當な本にでもしたいと思ひますが、初めの間は「協和」の紙上で逐次的に發表したいと云ふやうに考へて居ります、何うかさう云ふお積でお話を聞かせて頂きたいと思ひます——城所君今迄聞かせて頂いた人は何んな人かね

城所 貝瀨さんと丘さんからお知せを願ひました東京にお居での方々です(國澤新兵衛氏、田中清次郎氏、野々村金五郎氏、龍居賴三氏、沼田政二郎氏、辻村楠造氏、久保要藏氏)

我が掛値なき要求を 米國側もつひに諒解
新なる妥協案を提出

【東京廿二日發電】廿二日其筋に入つた倫敦電報によれば米國は最近日本の八吋巡洋艦七割、潛水艦現有勢力保持を二大眼目とする補助艦總括七割要求が日本無脅威軍備として全く掛値なきを諒解したものゝ如く、去る十三日提示した所謂最後案を讓歩し昨廿一日新なる妥協案を日本側に示した

馮玉祥氏は漢口に新政府を樹立せん
西北軍は陸續東進中

【天津特電二十二日發】潼關に於いて部隊の整理を完了した馮玉祥氏は萬選才軍を鄭州に進め次いで孫良誠軍を洛陽に入れたるを**先鋒とし**て目下主力を續々隴海線より東進せしめてゐるが一方劉汝明、田金凱軍等の枝隊は省境を越えて老河口に向ひつゝある、聞く所に據れば馮玉祥軍は平漢線に沿ふて南進し武漢を占領する目的を有つてゐるが旣に信陽方面の唐生智軍とは堅き提攜が成立してゐる、若し韓復榘、石友三軍が途中南進を阻止せんとした場合は直ちに之を擊破すべく馮氏の韓石兩氏に對する復仇の念頗る堅いものがある、而して武漢占領後は汪精衞氏等によりて

武漢政府 が組織されるであらうと傳へられ、中央軍も此方面を大に注目し全力を隴海線に注ぎ始めたのみならず河南、湖北方面の人心も馮氏の再起に非常なる衝動を受けてゐる、馮氏は目下陝州にて一切を指揮してゐると、山西軍は既報の如き陣容にて馮玉祥軍の進出を待つてゐるが馮氏鄭州に進んだ場合は平漢線に在る同軍は大名から曹州へ進み同時に津浦沿線の部隊は濟南を目蒐けて南下する方針であるといふ、因みに

山西派は 北方人の心理を捉へ「不要黨部」を標語にし旣に北平の黨部を封鎖し蔣介石氏の機關を閉ぢ更に蔣派要人を免職した

法權撤廢運動不評

【奉天特電二十二日發】奉天國民外交協會は本月一日以來數回に亘り治外法權撤廢運動を擧行したが一般民衆の反響極めて微弱で失敗に終つたことは該協會側でも認めてゐる所であるがこの原因は一に民衆の外交智識の缺如に在るとし今後は連續的に講演會等を催し民衆の外交智識涵養に努め然る後治外法權撤廢の具體的運動を起す計畫であると

通遼方面の近情
解氷例年より一週間早い ペスト豫防に今から苦心
菊竹鄭家屯公所長談

滿鐵鄭家屯公所長菊竹實藏氏は廿二日朝本社に事務打合せの爲め來連したが通遼方面の近況につき左の如く語る

通遼奧地方面は昨年は播種期の旱魃と收穫期の洪水に惱まされたが今年は農作物も非常に豐作であらうと思ふ、例年に比し奧地方面の

解氷期が 本年は一週間位早く暖かい樣だ、昨夏のペストの猖獗には支那側も當方も沿線附近まで蔓延しない樣に苦心したが却々充分な防遏手段を講ずることが出來ないので支那側でも非常に困つてゐた、今年も七月頃から必らず發生し初めると思はれるから油斷は出來ない、四洮鐵路局醫院邊りでは苦心して硏究してゐるらしいが具體的な豫防方法、施設と迄は行かぬらしい、それから之は鄭家屯方面に限つた問題ではないが最近支那新聞紙上に一部の

不良鮮人 の言論が盛に揭載されて排日感情を煽つてゐるとは昨年來、近くは日支協定調印等により今後好轉を豫想されてゐる日支關係にとり遺憾な傾向だと思ふ、例へば昨年の朝鮮の學生事件等の事實を非常に誇張して刺戟的な文字で日本を攻擊してゐるのを見受けるが斯かる記事は一般公正な支那人士の日本觀を誤まらすもので、地方では一般通信機關から離れてゐる關係上事件の眞相が

曲解され る事一層甚しい斯る記事に對しては一般邦字紙が正しい事實を報道し以て反駁し支那人士間に誤解を招かざる樣努めて欲しいと思ふ

昨夜歡迎會で太田長官と交驩
廿五日迄は旅順滯在
國際聯盟阿片視察團一行

鐵に開催せられたる國際聯盟阿片委員會議に依り今般わが日本政府の統治下たる滿鐵沿線及關東州內に於ける阿片專賣並吸食狀況等を視察する

國際聯盟 極東阿片事情視察委員、委員長アルゼンチン駐箚スエーデン公使エクストランド氏並に委員マクス、レオ、ゲラード氏(白)同ジヤン、ハブラナ氏(チエクコ)外隨員、速記者一行六氏の賓客は昨二十二日豫定の如く大連着午後五時埠頭まで出迎への棟居拓務書記官を初め關東廳日下秘書、河相外事、增田衛生各課長の東道にて自動車にて來旅、直に官邸に入つて太田長官と會見、挨拶の上一先づヤマトホテルに落ち着いたが、七時より官邸に於て開催されたる長官以下關東廳首腦者との歡迎交驩會に臨席、シャンパンを擧げて大いに交驩する所あつたが、同夜は

ホテルに 一泊、今廿三日は旅の疲れを勞ふため一日間自由行動として一行は戰跡其他を思ひ〱に觀察靜養する由、尙廿四、廿五日は同樣滯在、關東廳應接室に於て當局と質問應答を試み具さに管內阿片事情を調査する筈で更に廿六、廿七日は大連に於て阿片吸食の現況を視察、之に對する質問をなし廿八日後は左記の通り沿線の實況視察に向ふ豫定である

△廿八日金州(湯崗子一泊)△廿九日奉天△卅日撫順△卅一日五龍背△四月一日安東

課長事務取扱

木村人事課長は東京に於ける社員採用銓衡のため二十二日出帆のうらる丸にて上京したが、その不在中人事係主任參事大岩峰吉氏が課長事務取扱を命ぜられた、尙業務課長向坊盛一郎氏は二十二日賜暇歸國したゝめ鹽谷利濟氏が、また調査課長佐多弘治郎氏は十五日上京不在にて木村正直氏がそれ〲課長事務取扱を命ぜられた

須藤憲兵隊長謝電

去る十九日出帆のはるびん丸で離連した前大連憲兵分隊長須藤裕氏は二十二日神戶着我社に左の謝電を寄せた

在連中の御厚情を感謝す、無事神戶に上陸す

拓大同窓會

拓殖大學同窓會大連支部では來る廿五日午後五時半埠頭食堂に於て例會を開催する由

關東廳辭令(廿日附)

任關東廳遞信書記補 勳六等 友永淸四郎
關東廳中學校敎諭 古林光雄
依願免本官
同(廿二日附)
關東廳遞信書記補 友永淸四郎
依願免本官

定期敍位【東京二十二日發電】

敍從二位 正三位勳一等功三級 河合操

辭令【東京二十二日發電】

命上海在勤 領事 上原蕃

人事

▲千秋寬氏(鞍山製鐵所長)二十二日夜來連ヤマトホテルへ

我守備區域に塹壕構築
撤去を交涉中

【天津廿二日發電】塘沽駐屯の山西軍(傅作義の部隊)は白河口警備の爲め頗る神經過敏となつてゐるが最近遂に我が日本軍守備地域內に塹壕を掘るに至つたので支那駐屯軍にては嚴重抗議する一方守備隊を增兵し之が撤去方を交涉中である、最近山西軍は奉天軍や、蔣介石軍に對する防備に就いて非常に狼狽し始めた一例として注目されてゐる

社員會幹事
二十四日判明

滿鐵社員會第一次幹事選擧は旣に終了したが第二次選擧は二十二日擧行されしも沿線の投票未着のため當選者の發表を見なかつたが、二十四日には全部判明する筈、尙來る二十九日午後三時より社員俱樂部にて新舊合同の幹事會を開催することゝなつた

安眼超子

杭州城隍山上にある名祠城隍廟は香火最も盛な所で賣店櫛比參詣人絡繹として絕えない▲隨つて乞食の書入れ場所なので石段每に居るといふ繁昌さである▲何れも雜巾の樣なボロを着た蓬髮垢面の男女で哀れげな聲で「老爺太々可憐我」を繰返して居る▲處が侮る勿れで此內の一乞食婆が其處いらのサラリーマンそつち退けの金滿家で、旣に何千元かの資本家だと云ふから驚かされる▲彼女も最初は文無しの普通乞食だつたが衣食を節して貯へた何十元かを或る好事家が世話して金融業者へ貯金させた▲爾來逐年何十元が子を生み子が又子を生む許りでなく彼女も亦相變らず乞食業を辨苦無勤するので遂に今日の資本家となつたのであると

特産

定期後場(銀建)

▲大豆(續騰)單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	七二〇〇	七二〇〇	七一五〇	七一六〇
五月末	七二一〇	七二一〇	七一七〇	七一九〇
六月末	七二一〇	七二三〇	七一九〇	七二一〇
七月末	七二三〇	七二三〇	七二一〇	七二三〇

出來高 三百八十六車
▲三等大豆出來不申

▲豆粕(保合)單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	一三六五	一三六五	一三五五	一三六〇
五月限	一三六五	一三六五	一三五〇	一三五五
六月限	一三六〇	一三六〇	一三五〇	一三五〇

出來高 七萬八千枚

▲豆油(强保合)單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	二〇四五	二〇四五	二〇四〇	二〇四〇
五月限	二〇四五	二〇四五	二〇四〇	二〇四〇
六月限	二〇四〇	二〇四五	二〇四〇	二〇四五

出來高 七千箱

▲高粱(保合)單位匣

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	四六四〇	四六四〇	四五九〇	四五九〇
四月末	四五八〇	四五八〇	四五五〇	四五五〇
五月末	四五五〇	四五五〇	四五四〇	四五四〇
六月末	四五六〇	四五六〇	四五三〇	四五三〇
七月末	四五七〇	四五七〇	四五四〇	四五四〇

出來高 九十三車
▲包米(出來不申)

現物後場(銀建)

混保(袋込)大豆(裸物) 寄付 七一二 大引 七一〇
出來高 六十車
三等大豆 出來不申
豆粕 一三七〇 一三六五
出來高 一萬四千枚
豆油 出來不申
高粱 出來不申
包米 出來不申

錢鈔

定期後場(單位錢)

	寄付	高値	安値	大引
期近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 期近 百五十四萬圓 遠期 百〇七萬圓

現物後場(單位錢)

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	不申	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 五萬一千圓 銀對洋 一萬一千圓

商品

後場(出來不申)

神戶特産(廿二日)

大豆現物 / 先物 / 豆粕現物 / 先物 / 滿洲小麥 / 豆粕現物

大阪株式

銘柄 大株新 後場寄 六八六〇 後場引 六八七〇
(以下 後場寄) 五三三〇 二〇二〇 八七〇 不申 不申 一〇二八〇
(以下 後場引) 五三四〇 二〇五〇 八六九〇 五五一〇 五一〇〇 一〇二九〇

東京株式(長期)

東新 後場寄 一一五九〇 後場引 一一六〇〇
株新 後場寄 一〇二四〇 後場引 一〇二三〇
品 中 先 不申 不申 七八〇 / 不申 七六〇 不申
豆信 新 中 先 一二七〇 不申 一二九〇 / 一二七〇 一二九〇 一二九〇

東京株式(短期)

	五品	東新
寄値	不申	一〇二七〇
引値	不申	一〇二七〇
高値	七八〇	一〇三〇〇
安値	七八〇	一〇二五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
三月	一五九八〇	一五九七〇
四月	一六一八〇	一六二〇〇
五月	一六三九〇	一六四四〇
六月	一六六八〇	一六七三〇
七月	一六九五〇	一七〇二〇
八月	一七一六〇	一七一九〇
九月	一七二四〇	一七二四〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七七一	二七六九
四月	二七七四	二七七九
五月	二七九六	二七九三

神戶期米

限月	後場寄	後場引
三月	二七八五	二七八二
四月	二七八〇	二七八〇
五月	二七九八	二八〇〇

滿日地方版

奉天

關屋敏子孃の獨唱會盛況 聽衆高女講堂に溢る

關屋敏子孃の獨唱會は廿一日午後五時半から奉天高女校講堂に於て開かれたが、[illegible]近頃ない盛況を以て數へられる近頃ない盛況を呈し春に相應しい奉天の樂壇を飾る最初の獨唱會として印象を與へ八時頃閉會した

歌ふのが何より愉快 ロマンスなぞありません 敏子孃歡迎會で語る

[illegible]をとるかとらぬか、しかも父さんをお頼りに旅をしてゐる初心でございます、歐洲に行つた時だつて研究に忙殺されて何もなくお話するやうなローマンスもありません、熊本で獨奏があつた時或青年が手袋をさゝげて來り私の獨奏の終るのを待つて是非私に逢ひたいといふことよく聞きましたら、その手袋は私が道中落したから拾つて來たと云つてゐましたが、私にはそんな覺えはなし無論手袋の見覺えがないし初心な私は一人で

怒りつけて 、やりましたしかし後から聞けばその青年は普通の人間とは違つてゐるらしかつたのです、その國で作曲したものはその國の言葉で歌ふ方が歌の眞の情緒が現はれて來るのですが永井郁子さんの樣な邦譯歌詩など嚴格に云へば矛盾した點もありませうが、音樂を普及せしめる方面から考へるとその國の言葉で歌つた方が印象が深いのであながちそれはいけないといふことも出來ないと思ひます

一行は廿一日夜旅順に向ひ同地で獨唱會を開き、更に青島、天津を經て內地に返る豫定であると

歡迎茶話會が催された

[illegible]

インキ壺を投げた爲め 賊に射殺された 王の妻孫氏の實見談

廿日午前一時半頃匪賊四名のため無殘な最後を遂げた市內末廣町十二番地白田秀氏店員王永祥の妻王氏(二八)は語る

夜の一時半頃でした、表入口の方に人影があるので主人が起き出で入口にある硝子窓に何か觸れる樣子なので電燈を消して入口の扉の硝子から

外部の樣子 を見てゐたから强盗だと云つてゐるのを奥に寢てゐて聞きましたので內部で起きてゐるのを知つて主人は裸體のまゝ起き[illegible]その賊を追ひ拂ふ目的であ[illegible]殺して仕舞へ」といふ聲がするかと思ふと拳銃發射の音が數發聞えました、主人が窓の側にゐたのを狙ひ擊ちにしたやうですそうする中に賊は扉を跳破つて悠々と中に入り込みそこにあり合せた金品を强奪し逃走しました、それから間もなく主人が扉の側に倒れてゐるのを發見し呼んでも

返事がない ので死んでゐる眞似をしてゐるのではないかと思つて體にさはつて見ると冷たくなつてゐるのに驚きました、その外はどうだつたか餘り恐ろしさに判りませんでした

又白田氏は語る

實に惜しい事をしました、王は自分の內に二十三年間も正直に働いてゐた支那人だのにどうしてこの慘めな死に方をしたのか判りません自分の內でも全く眞面目な支那人であるのに信用を置き家賃の集金なんかをさせてゐました、自分のためにつくしてゐる處もあるので出來るだけ懇に葬つてやりたいものです

不振を極むる奉票の取引 一日の出來高金五、六萬圓

[illegible]

財界不況も [illegible]

破産するや [illegible]

公會堂火事 原因不明 放火ではない

廿日未明に燒失せる公會堂內の輸入組合事務所火災の原因については引續き調査中であるが、その筋の取調べによると別に放火らしい形跡もないので漏電と認めると云ひ電燈會社では長與會閉會後スイッチを切つてゐたので發火の場所に電線が通じてゐる筈はないから漏電ではないと主張してゐるが、結局事實問題でしかも發火の樣子を見たものも一人もゐないので發火の新材料を見出さない限り水かけ論として葬られる模樣である

人事

▲マルテル氏(駐支佛國大使)一行七名廿一日哈爾賓より來奉同夜北平へ

▲佐々木新義州稅關所長　廿一日過奉長春へ

▲大連神明高女生徒一行八十四名廿一日過奉安奉線にて內地へ

▲奉天東北大學極東オリンピック選手一行十五名　廿日赴連

▲關屋敏子孃一行　二十一日朝來奉

▲大和之丞一行　廿一日鐵嶺へ

▲前田開原署長　廿一日大連へ

▲澤田奉天署警部　二十日吳家屯へ

▲龍山第二十師團將校團一行二十九名　二十一日長春へ

藩滴

關屋敏子孃のアンコールは一回二十圓だぜ卅圓だせ主催者が迷惑するよ少しは遠慮せよ▲何かまふものかそれを聽衆が負擔するぢやなし聽衆も主催者側に迷惑を掛けんがためにアンコールを繰返してゐるじやなしそんな頭のはげるやうなことはよせよなどと小さなさゝやき▲聽衆も聽かんとする、アンコールぜんとする、アンコールが多すぎると心配する人々、道關屋敏子孃の獨唱會ならでゝあるが▲君心配し給ふな當夜は特に割引して何回アンコールしても無料であつたのだから▲奉天中學校在校生の成績は廿六日判る、進級するものは當然大部分であるが本年の四年の生徒は○○事件で大分落されるそうだ▲試驗場で君は落第だとアッサリ宣告が與へられた生徒もゐるとかそして又それらが全部落されると進級生は餘程減るそうだ▲何にしても廿六日の成績發表によつてその結果が判明するのだから見ものだ

紅梅町に二人强盗 支那雜貨店へ

十九日午後八時頃市內紅梅町南端支那人雜貨商路金聲(四七)方に拳銃を所持せる二人組の强盜が客を裝ふて侵入し金品を出せと脅迫したが、手に合ふもののなきため手當次第蒲團、支那長衣等を强奪し逃走した、しかし路は後難を恐れてか廿日午後三時頃係官が戶口調査に赴いて始めて判つたものである

日和に惠まれた春季皇靈祭 珍らしい人出

廿一日は春季皇靈祭であるのと近來にない絕好晴日和に惠まれ家族を引つれ賑やかな町に又は公園に出かけたもの多く近頃珍しい人出で全く春らしい一日であつた、當日奉天神社では午前十時から祭典を行ひ市民は齊しく國旗を揭げ官衙學校等は休業し祝意を表した

安東

安東高女卒業式 多數名士參列して擧行

安東高等女學校の第三回卒業式は二十日午前十時より同校講堂に於て盛大に擧行された、當日主なる來賓は

宇佐美、芝崎正副領事を初め高山署長、伊藤中學、手島大和、吉信朝日、鹿毛普通各學校長、近藤稅關區長、代谷局長、瀨ノ口商議副會頭、藤平泰一、金井佐次、新義州神保辯護士其他多數の列席者あり

定刻一同着席するや先づ君が代合唱あり、次で戶塚校長勅語を奉讀し、全校生奉答唱歌を合唱して五十五名の卒業證書は戶塚校長の手より代表者栖原政子に授與され次に名譽の滿鐵總裁賞金側腕時計は入校以來全甲の優秀成績を以て終始せる河合春子、優等賞置時計は栖原政子、河野いく子中條久子、水江品子の五名になほ努力賞置時計は香取しん、木村愛子、守部正子、岩田まさゑ藤井靜子、坂田みさゑの六名にそれぐ授與された、終つて戶塚校長の懇篤なる訓示あり、井上地方事務所長は仙石滿鐵總裁の告辭を代讀し、來賓總代として宇佐美領事の祝辭あり、次に中島春子は在校生總代送辭を河合春子は卒業生總代答辭を五味淵氏は卒業生保護者總代として謝辭を述べ最後に卒業唱歌の合唱を以て十一時三十分閉式した【寫眞は滿鐵總裁賞を授けられた河合春子孃】

左側通行の標識 安東市中に新設する

安東警察署保安係に於ては事故防止の一方法として、內地及び朝鮮各主要都市に使用してゐる赤地に白く左側通行と書いた標識を街の繁華な四辻に立てる事となり、差當り二三ヶ所に設置する事となつてゐる右標識は移動出來るもので

露店市場 公設市場に開設

昨年末舊領事館跡に新築開業せる安東公設市場の繁榮策及び其附近一帶の空地利用策については滿鐵當局でも硏究中であるが、愈々四月中旬から地方事務所の管理下に公設市場に面する中央に穀物、生鳥、野菜等を主とせる露店市場を開設し公設市場を賑かさしむべく目下其の準備を進めて居る

少年窃盜團の一味逮捕

新義州府內に於ては稅關長、司法主任官舍等を始めとして法院の檢事官舍等を主に昨年十二月末頃から去る十三日まで每夜の如く薪を窃盜する十六名一團の少年窃盜があるので新義州署に於て搜査の結果去る十八日夜府內麻田洞白東善(一七)假名外六名を檢擧し目下同類を嚴重搜査中

可愛い 卒業式 山下町五番通の兩幼稚園で

滿鐵幼稚園では二十二日幼兒保育修了式を行ふが、山下町本園は午前十時より五番通分園は今後零時半からとなつてゐるが式次等其他は左の通りである

敬禮、君ケ代、修了證書授與、お話、唱歌、修了式、賞品授與敬禮

式後幼兒の唱歌、遊戲、記念撮影があつた

修了式の歌

一、親とも思ふ先生やいもうと弟の皆さんと遊ぶも歌ふもけふかぎりあゝなつかしい幼稚園

二、良い子になれと朝夕にさとしたまひし先生の敎へや御恩をわすれずにこれから學問はげみませう

營口

追々增える盜難 警察から五用心をと

逐日暖氣を加へると共に例年空巢狙ひや盜難被害が頻發するので營口警察署では左の如きポスターを各戶に配付した

盜難豫防事項

一、戶締用心
外出の際は戶締確實に就寢の時は外明く內暗い樣南京錠は最も危險窓硝子の破損又はポテの落ちないように

一、留守用心
外部から留守と見られぬように成るべく留守番を置くやうに全戶外出の際はお隣に依賴するやうに永く留守するときは最寄派出所に屆出るやうに

一、干物用心
干物の監視を怠らぬやうに夜間の干物をせぬやうに屋外の自轉車に注意するやうに

一、出入者用心
行商人等の擧動に注意し玄關のものを盜まれぬやうに僅かの見本持や人を尋ねるものに注意するやうに初めて來た御用聞きに注文せぬやうに

一、掏摸萬引用心
停車場劇場雜沓の場所にて攜帶品の注意をするやうに商店の雜沓中に萬引せられぬやうに

鞍山

實業青年團の主催で全市民射擊大會 來月三日午前十時から守備隊練兵場で擧行

鞍山實業青年團主催在鄕軍人分會後援の下に一般民衆に射擊趣味普及の爲め四月三日午前十時より守備隊練兵場に於て全鞍山市民射擊大會を擧行することに決定した

一、團體申込締切は三十日中(電三九)青年團員は分團長に申込れたし

一、射擊の種類は狹搾射擊にて團體對抗と個人競點の二種とす

A組在鄕軍人、守備國、警察署中學生徒、中學職員、小學校職員、青年訓練所、滿鐵病院

B組青年團各班(團體の人員は一團十名とす)

甲班　短期現役兵以上の在鄕軍人並に同程度の經驗者

乙班　甲班以外の經驗者

丙班　未經驗者

發射彈數は一人宛五發にて射擊距離は十五米突甲班膝射乙班伏射丙班委託伏射

尙當日の役割及び役員左の如し

名譽會長　林地方事務所長

審査長　西在鄕軍人副分會長

委員長　植田青年團長、副委員長太田、野尻副團長、指導班長伊藤益太、庶務係川崎讃男、會計係藤竿義雄、笠原武雄、接待係野田、吉川、水野、受付係藤沼噶一郎、三好琢也

流感續出 用心にマスク

最近鞍山市中は氣候不順の爲流行性感冒患者續發し滿鐵醫院は大多忙を極めて居るが國分內科醫長は此の病氣は頭痛が特徵であるからマスクをかけて萬事に注意が肝要だと語つた

鞍山校で追弔會 いと嚴肅に執行さる

鞍山小學校では既報の如く二十一日午前九時三十分より講堂に於て本學年中死亡した十三名の兒童の追弔會を擧行したが多數の參列者あり日向校長の挨拶來賓の弔辭兒童の弔辭等頗る嚴肅に修了した

製鐵所慰安會 來月初旬開催

鞍山製鐵所では第三熔鑛爐を始め骸炭工場、洗炭工場、選鑛工場等の諸工事完成し二十八萬噸の增產計畫も何等澁滯なく進行し始めたので所員一同が晝夜兼行の活動を犒ふべく事務課に於いて種々畫策中であるが此際家族をも慰安すべく四月初旬製造課、工務課、事務課、採鑛總局及び其の他の四組に分ち四日間に亘つて開催すると

運動競技打合會

鞍山陸上競技部では二十七日午後零時三十分より製鐵所應接室に於て地方聯合、製造課、工務課、事務課、市中側の各代表委員會を開き昭和五年度の運動競技打合せをなすと

映寫と童話會 今夜東本願寺で

鞍山大宮通り東本願寺では廿三日午後二時より本堂に於て活動寫眞及び童話會を開催、一般多數の來聽を希望すると

開原

大和之丞の大一座 愈よ二十五日公會堂で

本社主催滿鐵社會課後援にて沿線各地巡業中の浪曲界の權威吉田奈良丸改め大和之丞一行二十餘名は愈々二十五日當開原に乘り込み同夜公會堂に於て開演するが、大和之丞の外小奈良改め𠮷女、奈良榮改め小奈良の女流座長格の錚々たる一流揃ひで、大連初め沿線到る處大好評滿員の大盛況を見た當地では一日限りの公演だけに語る物も十八番ものゝみであると

運賃は低減 米突法實施で

滿鐵にては來る四月一日よりメートル法實施につき諸規程を改正したが、開原貨物事務所では二十日午前中邦人特產物商に午後華商荷主に同事務所に於て運賃料金改正並に諸規程改正の要點を詳細に說明した

從來一貨車三十三米噸四九八九六斤積を改正三十キロトンでは五萬斤となり一貨車につき一〇四斤多量に積載し得る事となり大連迄三級品一貨車運賃金二九七圓六六錢が改正運賃で二九八圓二〇錢と五十四錢高であるが積載斤量より計算では七錢安となり、其他の貨物及小口扱は從來と大差ないと

上に於て午後六時より電熱器且應用の說明並に電氣の知識普及講演其他種々の催しがあると

二月商況 取引所成績

二月中の公主嶺取引所狀況は大豆高粱共に一齊安の商狀月中旬の初十一日は相場一段と軟調を示し崩退利喰の商戰に緊張し大豆高粱三百九十車と稀有の取引高を見た跡相場依然軟勢保合裡に一進一退の商狀を辿り、十四日當限は不況裡に納會を告げ、大豆九十三車、高粱七十九車の受渡となつた、公主嶺市場高粱は品質良好の爲め相場は沿線各地に比し割高のため大連大手筋の商內に相當殷盛を呈したるも納會後相場の不冴へに人氣は腐り一服商狀に推移せり、而して本月十一日より十九日に至る大豆高粱の出來高は左記の如くである

▲十一日大洋建大豆一九五車、高粱一九五車▲十二日大豆一二七車、高粱一八五車▲十三日大豆五七車、高粱一三九車▲十四日大豆七六車、高粱九二車▲十五日大豆四車、高粱一二車▲十七日大豆六八車高粱三八車▲十八日大豆二〇車、高粱五一車▲十九日大豆一四車高粱四〇車にて一日以降十九日迄の一日平均高百八十九車、三月十五日限受渡高は大豆奉票建二十七車大洋建六十六車、高粱奉票建なし大洋建七十九車である

町の噂

どうもカフェー式料亭が永續しない、老人連中は兎も角、青年連中にはお氣の毒と思つたかどうか今度朝日町の旭亭が內地から美形を直輸入して兼營するといふ▲處で構內食堂と俱樂部食堂の方でも之に刺戟されて兩食堂は女給が大車輪の活躍、營業主の方でも大發奮で歐米各國の新式調理を硏究して食通連を喜ばすといふ▲玆許食堂通の連中には有難い仕合せであるがこの眞劍味をいつまでも續けて欲しい、白雲寮の食堂が好評を博したのも營業主の努力と眞劍味の結果だ

金州

大連からも參加して 報告會は大盛況 廿一日小學校で開催

昭和製鋼所州內設置上京運動委員の報告會は大連の運動委員立川雲平、石本鏆太郎、若月太郎、小澤太兵衛、蔦井新助の五氏も出席して二十一日午後四時より金州小學校に於て開かれた、出席者八十名本丸市民會副會長は上京委員各位の勞を犒ふて開會の辭を爲し續いて江口理事の通信報告後、愈々上京委員の報告に移つた、加世田委員は經過報告並に在住諸氏の後援を深謝すると共に大連委員の應援を感謝する意味の演說を爲し降壇續いて石本鏆太郎氏の熱意ある報告、立川雲平翁の水問題に對し日露戰爭の南山を引用したる痛快なる報告あつて後、蔦井新助氏は製鋼所に對する私見を述べ

最後 に小澤太兵衛氏關稅問題に關する報告を爲して拍手裡に閉會、講堂に設けられたる歡迎宴會に移り、當田評議員の開會挨拶あり主客歡を盡して午後八時散會した、尙金州の運動委員は大連より時に應援せられたる諸氏の勞を犒ふ爲め料亭筑紫に招待して歡を交へた

卒業式と作品展覽會 けふ小學校で

金州小學校の卒業式は二十三日午前十時より擧行される筈であるが兒童作品展覽會も同時に催す筈である

加世田氏赴旅

加世田上京委員は歸滿挨拶旁々運動を兼ね當田久助氏を伴ひ二十二日旅順へ向つた

公主嶺

電氣週間 廿五日櫻町營業所で種々な催し

公主嶺電燈株式會社では來る二十五日の電氣週間デーにはイルミネーションを裝置し櫻町營業所の樓上に於て午後六時より電熱器且應用の說明並に電氣の知識普及講演其他種々の催しがあると

林新局長着任

雞子窩局長に榮轉せる鷲見氏の後任として遞信書記林繁氏は二十一日第十八列車にて長春より着任した

長春

送別音樂會 室町校で盛況

室町小學校の卒業生送別音樂會は十九日午前十時から同校講堂に於て開催、君ケ代合唱に次で在校生や卒業生の獨唱、合唱に和氣堂に充ち意義深い會合であつた、午後零時過ぎ散會

商議豫算決定 下旬總會開催

長春商工會議所は昭和五年度概算が編成濟となつたので本月下旬總會を開催し承認を求めると、現在會員六十七名、會費約六千五百圓であるが滿鐵側の補助が大體會費を標準としてゐるので、極力會員の加入を勸誘することゝし、豫算面には滿鐵補助金七千圓、關東廳補助金二千圓として計上したと

「長春事情」を 商議で發行

從來の長春には他地同樣旅行案內式の長春事情を說明した書物が無く土地の紹介は不便である所から長春商工會議所にては今度、「長春事情」なる冊子を四百圓の經費約七百部の印刷を本月中には完了の見込である、同冊子は會員には無料で視察客其他必要とする者には實費販賣すると

家庭硏究所擴張 消組建物へ移轉

長春家庭硏究會は昨年創設されて以來滿一年となつたので本年は事業を擴張し家庭婦人の修養に一層努力する意氣込であるが會員も二百名近くとなつたので來る四月から元消費組合の建物を硏究所に當てると

圍碁大會 廿三日俱樂部で

圍碁同好者等は來る二十三日午前十時から滿鐵俱樂部で[illegible]

遼陽

城內童子軍編成 追々縣內各所で

遼陽城內各學校長は十七日圖書館に會合の上童子軍編成に就き協議したが滿場異議なく可決した其の要綱左の如し

▲童子軍の編成は民國軍隊の編成にならひ部隊名を師、旅團、營、連と稱す▲敎練は國民敎練を施し軍事知識の養成を主とす▲編成の實施は四、五兩月間に完成す

因みに城內のみで一ケ師を編成して縣內各學校に及ぼすと

第一艦隊拜觀

帝國第一艦隊が四月三日大連入港、申込により四日から七日迄拜觀を許す旨大連埠頭所長から地方事務所に通知があつた

城訓導北平留學

遼陽小學訓導城登一氏は四月一日から向ふ一ケ年支那語及び支那事情硏究の爲め北平留學を命ぜられた

鐵嶺

排球運動場略完成

當地中老年者の體育獎勵として計畫されたバレーボールの運動場は既報の如く公園の正門前及び益濟寮コートの二個所に決定過日來工事中であつたが略完成したので近く社會係で指導員を招聘し器具も揃へて獎勵すると

修養團支部長 白髮校長を推す

修養團鐵嶺支部では前支部長岩永唯一氏離鐵以來久しく缺員の儘であつたが今回白髮小學校長を推す事に決定其の承諾を得たので近く滿クラブに總會を開催團員の贊同を得て陣容を一新し更生躍進の緖につくと

北關夜話

開催參加希望者は金五十錢の會費を添へて申込まれたしと

西公園に市民の散策を擅にする春が來たが早くも入場料問題が擡頭しかゝつてゐると云ふことである▲小汚い苦力や乞食が入るのを防ぐ爲めに入場料を徵收するのだと云ふ▲その趣旨は充分解つてるが無條件贊成も致し難い▲唯單に下層階級の人々が入つて美を傷ふから排斥すると云ふのはアングロサクソン的の偏見で日本人らしい考へ方ではあるまい▲入場料を徵るからには公園が二つ以上あること及び公園內に相當の娛樂設備があることが是非共必要である▲事は小なりとも斷じて我滿蒙經營の大精神に反するやうなことが有つてはならぬ▲又一般支那人の覺醒の一現象として近來社會的道德が發達したことを見遁してはならぬ▲果して事情はそれ程切實であらうか▲試みに公園に見すぼらしい姿をして入つて來たり露天に寢たりする苦力や乞食がどれ程あるか統計をとつて見たら如何▲當局者否長春在住邦人も一考を煩はしたい

處女は惱む　T M 生

「おやッ、晴子さん……俊子さんは？」

パラソルが傾いて涼しい聲がひゞいた。

羽織の裾を厄介さうにつまんで晴子の顏を見る。白い顏に、少し上氣して血が透いて見える。見事にウェーブした髮がよく似合ふ。

「ほんとにね英子さん……あらあんな所に……俊子さーん、早くいらつしやいよ」

晴子は疊んで持つて居たパラソルを高く上げて、遙におくれた俊子を招く。丈の高い晴子は、斷髮洋裝が良く似合ふ。日にやけて、色は淺黑いが、血色の良い、眼のいきいきした、見るからスッキリしたスポーツガール。

俊子はハンカチを手に握つて、元氣のない容子で、小太りに太つた綺麗な顏を伏目にして、屈托さうに步いて居る。

街路樹の柳は靑芽を吹いて居る。晝近い太陽は、今日の日曜を香氣に溢る銀ブラ連を汗ばませて居る

「ほんとに羨ましいわ、あんた方は元氣が良くつて……」

やつと俊子は追ひついた。

「あたし每日頭がはつきりしないのよ、困るわ」

「あんたお顏がまつ赤よ、のぼせて困るわ、さうしてでせうねえ」

「えゝ、始終のぼせてやしない？」

「俊子さん、もしや便秘してやしない？、さうでせう？」

「えゝ、始終よ」

「まあ呑氣ね、お藥おのみなさいよ。すぐお通じがついてほんとにせいせいするわ、あたし寢禰丸といふのをのんでるわ」

「たつて寢禰丸は梅毒や痲毒の藥ぢやないの？」

「えゝさうですわ、けどそれに面白いお話があるのよ。あたしのお國の人がね、長い事梅毒にかゝつてるの、そして子供もお腫が絕えないのよ、多分遺傳梅毒とでもいふんでせう、ずゐ分お氣の毒だわそれでね、誰かに寢禰丸をすゝめられてのんで見たら大へん良くなつたんですつて」

「いやな英子さん。あたし梅毒ぢやないわよ、いやよ」

「まあお聞きなさいつてば。うちの兄さん醫大出てせう。けど實業に興味を持つて居て硏究して居るのよ、丁度新聞に寢禰丸の廣告が出た時、兄さんが母さんに、便秘するならこれをおのみなさい、英公ものんで見ろ、血がきれいになつて別嬪になるつていふんでせうあたし憤慨しちやつたわ。たけど試しにのんだらトテモ良いわ」

「ほんとにあんたおきれいね、羨ましいわ」「冷かしちやいやよ」

「晴子さん、あんたどうしてそんなにお元氣なの、やつぱりスポーツのせいでせうか」

「いえ、あたしはじめ便秘して困つたのよ、母さんが下すつたお藥のんでから元氣になつたのよ、今も持つてるわ、ほらね」英子「あらやつぱり寢禰丸だわ。神田萬世橋の山崎帝國堂へ申込んで送つて貰つたの？」「え、だけど、そこの藥屋にたつて賣つてるわ。二十錢から十圓迄あつてよ」

勞農政府の大彈壓！
「反神團體」の暴虐に羅馬法王憤起

勞農露國に於ける宗教迫害及び無神論の支部に對しローマの聖座は遂に動いた、法王ピオ十一世は三月十九日聖ヨゼフの祝日を期し親く聖ピトロ會堂に於て「露國の暴民に對する贖罪」の一大彌撒を行ふ旨を聲明した、

「此の不信の戰は單に聖職者と成年の信者とに對してなされる戰ではない、無神運動の組織者、及び反宗教進出の創始者等が青年の無智、無經驗を利用せんとするものである、彼等は宗教なくしては榮え得ざる科學と教化と文明との一切を

◇…青年に教

へんとせずして却つて青年を驅つて「反神團體」を組織せしめ非人道無益の煽動に依り道德的、經濟的及文化的墮落を傳播せんとするものである」

激越の一文をヴアチカンの機關紙オブサルヴアトレ、ロマノに發表した法王は、此の暴戾な戰ひを克服すべく全世界の基督教國の協力を熱望して居るが、既にカンタベリー大僧正は此の祈願に參加を聲明し、米國に於てはニユーヨーク教區新教の僧正マンニング博士亦加入を言明した、セルビヤ、ブルガリアのギリシヤ教會も亦

◇…此の運動

に加盟し、「現代基督教徒のそれにも勝る露國の迫害」を阻止すべしとの宣言を全基督教團に發した、傳へらるゝ基督教徒の迫害には幾多の誇張があらう。然しながら一切を擧げて經濟組織の發展に歸し、宗教と形而上學とを單なる上層建築（イーバー、バウ）と斷じ去るレーニニズムと、全智、全能、最善なる神の支配を謳歌する基督教とは抑々根本的に相容れない。コーランとバイブルの爭ひは數世紀に亘る十字軍運動となつた、ヴアチカンとクレムリンとの確執が尖銳化せられたとき、世界史は極めて悽慘なる一大事件を記錄することゝならう。（終）

三百萬の猶太人飢に瀕す
米猶博愛協會で救濟運動を計畫

白露及びウクライナの諸都市に住む三百萬のユダヤ人は數世紀の間商人或は手工業者としてその生活を續けて來たのであるが、一切の私的取引及び個人農業を禁止せんとする勞農聯邦當局の政策の結果彼等は今やその活計を失ひ將に餓死に瀕せんとして居る、共同農園に加入させられた猶太農民は普通の商人から物資の供給を仰ぐことを嚴禁された、消費組合の擴張により從來個人農業者と政府經營の商業組織との間に立つて居た仲買人を根絶しようと言ふのが共產ロシヤの

◇…根本政策

である、露國全土に散在する四百萬の猶太人は從來劣等人種の待遇を受け、共產黨員乃至は勞働組合員以外の猶太人は選擧權も認められず、兒童の通學も許されて居なかつた、斯くの如き悲慘な境遇にある同胞を救ふべく米國の猶太人博愛協會は昨年二千五百萬弗を醵出し、露國內の猶太人をカーソン及びクリミヤ地方に定住せしめんとした、博愛協會の計畫は猶太人の各部落に一の猶太教會堂を設け、猶太教牧師の一人を置き彼等の生活保障を期し、勞農當局の政策は之に反して、露國內に於ける猶太教を根絶し猶太人をロシヤ、プロレタリア化せんとするものである。

皇室の御稜威と國民の協力（五）
日露戰爭を回顧して

關東軍參謀長 三宅光治

奉天戰後に於ては彼我兵力の差は益々甚だしく、昌圖、四平街間の對陣時期に於ける兩軍兵力の狀態は步兵露軍四十萬日本軍約二十一萬、騎兵露軍二百二十中隊、日本軍六十五中隊、火砲露軍千六百三十門、日本軍千百八十門と云ふ有樣であつて、而も日本軍は補充用の兵力內地に枯渇して、僅に老年の後備兵、若くは短期教育の補充兵が其大部を占めて居るのに反し、露國は尚國內に總兵力の七分の四の現役師團を保有して居り、出征部隊の補充員も教育の完全せる優良なる者を充て得る狀態でありましたから、單に兵數のみを以て論ずれば爾後の戰鬪繼續は或は勝敗其所を異にするに至つたかも知れなかつたのであります、俗稱大山大將の腹切陣地と云ふのは萬が一斯の如き場合を考慮して造られた陣地であるとの事であります

以上は日露戰爭間に於ける我陸軍の戰鬪經過の概要と、其間に於ける當事者苦心の一端を御紹介申し上げたに過ぎませぬが、本戰爭の實蹟に顧み、兵力の不足と平時に於ける軍需諸資材準備の不十分とが如何に戰爭の遂行に困難を來し、其行動を著るしく掣肘したかを痛感すると共に、其後勃發しました歐洲大戰の經驗に徵し・將來人類界に鬪爭心の絶滅せざる限り苟くも國家の存立を安固ならしむる爲には常に國力を涵養充實して有らゆる準備を整へ、一朝有事の際少しも遺憾なき樣充分の用意をなし置くことが極めて肝要であると信じます、殊に無形の要素たる國民精神の涵養は最も重要でありまして、如何に精巧なる武器や資材も之を使用して其能力を發揮せしめ得るは人にあるのでありますから、其の人の發動の源たる精神の作興と堅確とは眞に緊要無二の要素であります、我國が寡を以て衆敵に當り、而も連戰連勝能く其威武を發揚する事を得ましたのも、亦前に申し述べた如く透徹したる當時の國民精神の權化に外ならずと斷言し得るのであります

日露戰爭過ぎて正に二十有五年、明治大正の御代を送りて昭和の聖代となりました、此間我國としては百般の文化は著るしく高上し、形に現はれたる國力は日に月に增進し、今や世界最列强の班に伍して國威隆々、三大海軍國の一として全世界の畏敬を受くる樣になりましたのは、確に日露戰爭に於ける大勝利の賜もので誠に御芽出たい限りでありますが、此二十五年間我國としては概して平和且つ順調に經過致しました爲、國民一般の精神狀態に變化を來して居りはせぬかどうか、果して日露戰爭當時の如き眞劍味を持續し孜々として活動しつゝありや否や、昨今の思想界を通覽して各種の出來事を見聞致しますると、世相の製釁上致方なしとは謂へ、二十五年以前に於て三國干涉に血の淚を振つた大和民族の特色も大分減退したかの如き感じを懷く節がないでもありませぬ、果して然りとせば吾人は奮勵一番大に猛省せねばならぬと思ひます、況んや現今に於ける我帝國の世界的地位は日露戰爭當時の如く斯く單純ではなく、極めて複雜且つ重大性を帶んで居る事は皆樣の熟知せられる通りであります、故に吾人は尙更、より以上緊張せる精神を以て上下一致、小異を棄て大同に就き以て君國の爲奉公の誠を盡す覺悟の下に邁進することが絶對必要の條件と存じます、殊に十萬の犧牲を拂ひ二十億の國帑を費消して贏ち得たる此滿洲に在住する吾々としては、戮力協心先輩の遺業を完成するの義務あると共に、國民の先達者たる氣概を以て率先奮勵、國威發揚の大責任を盡す樣努力すること極めて必要なりと信ずる次第であります

滿洲開發の鍵鑰（一）
昭和製鋼所に關する私見

難波生

昭和製鋼所の位置問題、それは不景氣風が深刻化して來た時代だけ、一層關係各地の人心を集注させて居るやうです、滿洲の如き殊に然りで、種々他に經濟問題もありますが、その多くは消極的當面的で、積極的永久的意義に至つては昭和製鋼所問題が獨り光つて居ます、惟ふに昨年七月の政變以來、現政府が眞向から振りかざした緊縮政策、引續いて金解禁、扨は總選擧と、何れも其所信を斷行するに於て、勇敢であり、且つ豫定通り進行した樣ですが、不景氣その者の流れは、益々深まり行く許りで、緊縮と同時に人心は萎靡し、金融界の梗塞に反して、銀塊の暴落、貿易の衰退といつた現象は頻出しました、政爭的に見て與黨議員の頭數は激增したが、それのみでは急に淸新な經濟策が案出されそうにない、直言すれば萬事が總崩れ、繁昌するのは檢事沙汰許り、過去數年間浮華輕佻であつた反動として、何時か來るべき

◇自然

の數であつたにしても、この上限りなく現趨勢が持續したら、民力は極度に疲弊して、氣休めの頓服劑位では、頻々續出する險惡の事相を防止し難いでせう、產業の合理化だ總てか立直しだ、產業の合理化だと、昨日まで浮調子で居た人まで口を拭ふて叫び出したが、然らば何が立直しか、產業の合理化かと反問されたら、何人も別に大した名案を持合せて居ない、それが今の惱みであり、政府當局者の大なる責任であります、廣い世間は知らず、滿洲在住者は矢張滿洲第一義に考へねばなりませぬ、今や此地では各種の經濟的社會的問題が論議されて居ます、就中最も聲高に叫ぶは消費組合問題、輸入組合改善問題などですが、これ等の事項を提て內濠される滿鐵側でも、職制改革、冗員淘汰といつた、相當影響の深刻なるべき不安と衝威とが漲ふて居ます、當事者の誰もが、總て總裁の肚裡にあると、生殺與奪の全權を、一仙石總裁の机上に積上げ、民間でも總裁の一擧手、一投足に任せて、只管成を仰いで居るやうですが、私は窃に之を餘り他力本願の、消極的態度でないかと考へます、言ふ迄もなく立直しも、合理化も、政府當局者の力のみでは出來ない、各人の決心如何で基礎附けられねばならぬ寧ろ民間側から當局者に獻策するのが至當であり權利であると思ひます、政治家の能不能が

◇大勢

打開に與つて力ある事は勿論でありますが、現代政治は政治家の專斷に一任さるべきでない、殊に滿洲に於ける在住者全般の消長に關係ある昭和製鋼所問題の如きは、其處に單なる實驗でなく、當然の主張がある筈だと考へます、製鐵事業や燃料問題は、殊に明日鐵の一大要素であつて、又鋼鐵自給の如きは日本今後の急務たること言ふ迄もありません、況んや鞍山製鐵業は創立以來旣に十餘年の歷史を閱し、苦心慘澹して今日の基礎を樹立した許りでなく銑鐵より更に鋼鐵に精製されることに依つて、初めて斯業の主目的を完成する者だとは、夙に官民の間に唱道され來つた問題なるをやであります、滿鐵の前幹部が此消息を察して昭和製鋼所設立計畫を立てたのを、一大英斷だと私は深く敬服して居ます、唯工場の位置選定に至つては、曾て鞍山製鐵業經營について、一植民としての素人論を繰返し來つた關係上、私は心竊に惑ひなきを得ないのであります、尤も一時決定された筈の新義州說は、新幹部就任以來鞍山說に變り、更に大連附近への要望が民間に擡頭するなど意外にも船頭が多くなつて、卍巴と運動熱を旺ならしめたやうです、之は地方人の常情無理もない事ではありますが、私は其處に冷靜に考慮すべき永い間の

◇利害

問題があると思ひます今まで現れた諸說を綜合しますと工業の要素たる原料問題や、給水問題や、關稅問題や、それが直接製產品に及ぼすべき價格問題などであるやうです、勿論これ等は專門家の領域で、素人の私等が彼是容喙すべき所ではありませんが、併し茲に一言したいのは、永い間如何なる一般的產業と殖民的基礎とを其地に價値附けるかに就てゞあります。

春
先は慢性病の警戒季 著しいのは痔疾
―寒い時より性質が惡くなる―

健康な人に取つての春、草は萌え木は芽ぐむ春の訪れは最も喜ばしいものであるが、病者、特に慢性の疾患を持つ者に取つては餘り喜ばしいものではない、統計から云つても重病者が不幸な結末に到達するのは多く春先であつて却つて嚴寒中の方が少ないのである、多から春へ季候が一轉し樣とする際は慢性病者の最も警戒を要する時である、結核性疾患、腦神經疾患、性的疾患、乃至痔疾等は何れもこの時季に於て病勢が昂進する傾向がある、特に著しいのは痔疾でこの季節に性質が惡くなることが多い。

變症する危險が多い時！

多くの痔疾患者を困しめることは餘りによく知られてゐるが、春先が冬季よりも思はしくないことを知る者は比較的に尠ない、冬季には苦痛が激しくなるので患者は自然に警戒する心持が强くなつて居り手當も怠らないものである、所が多少寒氣が緩和されて起居が樂になつて來ると激しい苦痛も何時となく薄らぎ病氣が輕快した如くに感ぜられるものである、しかし實は輕快したのではなくむしろ此の時に性質が惡くなりつゝあることを忘れてはならないのである。痛みが輕くなつたから大分治りかけたものだらうと思つてゐると少しづゝ膿などが出る樣になつて來る、それにしても痛みがないから先づ凌ぎよい、大した事ではあるまい、と安心してゐる內に膿は段々量を增して來る、肛門がムヅ痒い樣に感ずるハテ變だと思つて居ると肛門の近くへ小さな孔が出來て膿を分泌する、といふ樣な場合が多い、つまり普通の痔核とか肛門裂傷とかいふものが漸次に變症して痔瘻とか肛門周圍炎とかいふ重症に變るのである、つまりさういふ危險がこの時季に最も多いのである。

大切な前兆時代

痔疾といふ病氣は殆ど一定した經過があるのもで　突然に痔瘻や肛門周圍炎の樣な重症が現はれる事が稀である、大抵は肛門の內外に小さな疣（痔核）が出來て痛みを覺えるとか、或は便通の時に少量の出血があるとか、或は肛門が外に出る樣な心持がするとか、何かの兆候を示さないことはないその時に早く心付いて適當な手當を施せば、それ程重くならずに治るものなのである。所が十中八九はこの前兆時代にいゝ加減な手當をして置くので病氣は遠慮なく發展して仕舞ふ、このことは痔疾に限つたことでなく何の病氣にしても輕い時に放任して置いてよいといふものはないが痔疾に於ては特に大切な心得なのである。

手術と其の結果

然らば、その初めの時代にどんな手當をするのがよいか、それは至つて簡單である、第一に痔疾になる原因の百分中、九十人までは便通のよくないことであるから先づ第一に便通を整へることが必要である、第二には冷えない事である、第三には刺戟となることを避けることである、これだけの用意の下に手當をすれば必ず惡くなることはない、さうして後に病症に應じた療法を行ふのである、療法にも色々あつて一長一短があるが素人としては矢張り外用藥を用ふるの外にない、痔疾は切りさへすればよいと考へるのは早計で切つても再發する場合はいくらでもある、疣の如きものは肛門の周圍にある血管の一部が鬱血して膨れ出したものであるから切つたとて又他の部分が膨れ出すことがないとは云はれないのである、痔瘻の重いものゝ如きはその部分を切除することによつてよい結果を收めることがあるが他の場合にあつては餘程考へないと不結果を來すことが尠らしくないのである。

素人には外用藥

この點から云つて素人が自巳の痔疾を治療するには外用藥によるの外にこれといふ方法はない、注射や燒灼は到底自分で行へるものではないから簡單といふ譯には行かない、藥なら自分で充分に使用し得るばかりでなく苦痛や費用の點に於ても相違があるから誰しも藥で治療したいと思ふことは同一であらう。たゞ此の場合、患者に取つて氣の毒な事はその藥が多く賴りにならないといふ事である、痔疾の藥の十中八九までは所謂一時押への藥であつて痲痺藥を用ひて一時苦痛を止めるといふ種類が多いことである、それでは結局一時逃れで病氣そのものは依然としてよくなつてはいない譯である、本當から云へば痛みを止めるといふのは痔疾の藥の一部分としての作用なのであつて別な言葉で云へば枝葉なのである、最も多くの患者の公平な批評によつて現在どんな藥が一番實效があるかを研究して見た所では一樣に一番古く、一番よく人に知られた小松ぢの藥を擧げてゐる、色々な新しい藥が發表されてゐるのに一番古い藥が賞用されるといふのは一見矛盾してゐる機であるが藥といふものは其處に特色があり强味があるのであつて效力あるものは流行を超越した力を有するのである。何故この小松ぢの藥が歡迎されるか研究して見ると、痛みが直ぐ止まること腫れや出血が急速に引くこと化膿をよく吸收し、爛れたりした處が早く治る、それから新らしい肉が生じることを助ける力がある、なぞと數へられてゐる。

實效が示す信用

つまり鎭痛作用、消炎作用、止血作用、吸收作用、防腐作用、及び組織新生を助ける作用などが優れてゐることを物語つてゐる、これは何れも痔疾藥として極めて重要な作用であるから、つまり他の藥に比してこれらの效力が優れてゐる點が認められてゐる譯なのである、結局小松ぢの藥は他の痔疾藥の持たぬ獨特の作用を有してゐるから一番古くして而かも一番多くの人に信賴されてゐるのであると云ふことが出來る、藥は實效に俟つといふことがこゝに明らかに證明されてゐる。

小松ぢの藥の詳しい說明及その實驗例などを知りたい人は左記へハガキ（新聞名を記して）で申込まれると『痔疾患者の福音』といふ冊子を無代で頒與される筈である。

東京日本橋瀨戶物町一〇 玉置合名會社

療病實話
噓でない眞實の話 好きな酒を飲み乍ら

拜啓 益々御隆盛の事と存じ候 就而過般小生痔疾に罹り候が始めての事故經驗の無之候間多少の痛みを氣にもせず其の儘に致し居り候處段々と痛み激しくなりて一時は驚き候處ふと思ひ出したる御貴店の新聞御記載の廣告を知己に一寸話したる處其の御人も貴店の藥にて快癒したる話を承りしに依て早速（中略）座藥を當地店にて買求め說明書に基き挿入れし事朝夕二回程五十錢の箱入を五箱にして殆んど快癒致し候に依て乍失禮御禮申上候 二伸 小生は元來非常に酒を好み挿入しながらも飲み續け居りしなれど御店の全く座藥の効力にて全癒申候（後略）（橫濱市磯子區瀧頭一四二小林淸吉）

家庭コドモ

支那看板種々相(4)
銅子兒を山と積む 兩替屋さん

錢莊は兩替屋さんである、これも支那街にはざらにある店で、寺兒溝や小崗子あたりでは大道に銅子兒や小洋錢を積んで店を出してゐる露天兩替店もある、昨今の相場は小洋一つが銅錢三十六七枚といふところ、こゝでは日本の貨幣も交換してくれるが、其の日其の日の相場を知らないと一杯喰はされるから御用心、こゝで驚くのは番頭や手代の錢の數へ方の鮮かなことゝ、僞造貨の鑑定のうまいことである。

中等學校英語教育改善私見……(一)
中等學校は何のために 英語を教へてゐるか
玉置彌造

私は醫學研究の目的を以て米國に遊學し、約二十二年を彼地に送り、歸朝して間もなく、某商業學校の英語演説を傍聽する機會を得たが、出演者の發音が如何にも私には耳新らしくあつたゝめ、英語以外の或國語を聞くが如く感ぜられた、全く外國人に通じない發音であつたのである、それから親日派米人として十年一日の如く、深き同情を以て在米邦人のために蔭日向なく盡力せられてゐるネーサン・ベンツ氏夫妻と令弟フヰリップ・ジー・ベンツ氏夫妻一行が民情視察の目的を以て來朝し、我縣に於ては當時の事を初めとし官民の熱誠なる歡迎を受けた後、私かたを訪問せられ數日滯在中、同氏らの希望により或商業學校を視察した時、案内の役をつとめた英學教師は、初對面の挨拶すらもせず、面會した初めから別れるまで、ベンツ氏が語る極めてプレーンな英語を少しも理解せず、啞聾同樣、全く一語を發し得なかつた事實を思ひ起すたびごとに日本の諸學校が何を目的として英語を學科中に加へてゐるか、學生は何のために實際上活用できぬこの他國語を學ぶために多くの時間を犧牲にしなければならぬかを疑はざるを得ない。

◇

右は私が實際にでくわした一例であるが、全國にある數多き中等學校の教師の殆どすべてがその通りであると推斷せられ得るのである、小學校の教科書に一言半句の誤謬が發見せられた場合、周章狼狽してこれが訂正につとめる文部省當局者は、何故にこの重大なる教育上の缺陷を無視してゐるのか了解に苦む所である。

◇

私は日本の中學在學中、現今と殆ど異らざる英語教授法の犧牲となつて多くの時間を無駄にせしめられた、それから今の商大の前身なる東京高商に學び、千九百三年米國に遊學し千九百二十五年久方振で歸朝したのである、だから私自身が中學校で教られた英語の惡癖を治すために苦んだ經驗があるから、それと同じ徑路を踏みつゝある現時の學生諸君に對する同情にかられ、彼の國在住中有名なる語學校の教授法と多くの階級の外人と交際して體驗した所により歸着した英語研究法を學界に紹介する所以である。

大チヤンノ モウジウガリ (60)
ハルミチ作 ジラウ畫

フタリ ハ ナニカ ササヤキアヒナガラ ライオン ノ カハ ヲ アタマ カラ カブリ ヨツバヒニ ナツテ ジドウシヤノ トコロニ ダンダン チカヅイテ ユキマシタ。シカシ バン ヲ シテヰル ドジンドモ ハ ナニモ シラズ ニ ヰネムリ ヲ シテヰマス。」

大チヤン ト ヲヂサン ハ ドジンドモノ ソバニ チカヅクト クビ ヲ モチアゲナガラ 「ウー」ト ウナツテ トビダシマシタ。コレヲ ミタ ドジンドモハ 「キヤツ」ト サケビナガラ イヘ ノ ナカ ニ ニゲコンデ シツカリ ト ヲ シメテ シマヒマシタ。

榮養の過度は却って身體を弱くする
肝油なども多量に飲み過ぎてはいけない

近來榮養知識が非常に普及されて來た反面に於て無暗に榮養々々と云つてその攝るべき分量をわきまへない人も少くないやうです、先づ蛋白質の事ですが、これが缺乏すれば、勿論子供では發育不良となり、子供でも大人でも榮養不良、貧血症となるのです、又婦人が姙娠中に蛋白質の缺乏を來すと母の筋肉が胎兒の發育に使用される結果母が衰弱することになり、又授乳期中にも蛋白質が缺乏すると幼兒の爲めに母體が益々衰弱を來す事になります、然し蛋白質が多過ぎる場合には却つて發育を妨げるのみならず、動脈硬化症、腎臟炎のやうな疾病を起す虞があります、而もそれが爲め生命が短縮され、婦人は姙娠率を減退する事になります。

榮養素として一般に用ひられてゐる肝油なども餘り多量に飲み過ぎると、その中に多量に含まれてゐるヴイタミンDの過剩によつて心臟、腎臟、肺臟及胃などに强度のカルシウムが沈着し、又は血管硬化症となり脾臟が萎縮し、又出血性腸炎を起して遂には生命を危ふくすることもあります。

滿日漫畫

散歩から歸つて
トン吉「僕はけふお父さんと星ケ浦へ行つたが海水浴をしなかつたよ」
デコ「僕は姉さんと鏡ケ池へ行つたがスケートが出來なかつた」

衆寡敵せず(電車所見) 次

女子は男子より 概して齒が惡い
二十前後は最も齒が丈夫である

幼時から大人までの齒の良不良を調査した結果次の樣な統計を得た即ち幼稚園小學校、中學校大人に分つて男子各々優良齒、中等齒、劣等齒の三種に分けると

	男子	女子
優良齒		
幼稚園	一六、七	一七、六
小學校	二三、九	二三、三
中學校	四二、六	四二、六
大人	四九、九	三二、九
中等齒		
幼稚園	五六、九	五八、八
小學校	六〇、一	六〇、一
中學校	五、三〇	五四、一
大人	三九、七	四七、三
劣等齒		
幼稚園	二六、六	二三、六
小學校	一五、九	一六、六
中學校	四、四	三、二
大人	一〇、三	二〇、三

右の樣な統計になつてゐるが、右のうち優良齒所有者の部に於て幼稚園及び小學兒童に優良齒の少いのは乳齒のむし齒が澤山あるためで中等學校に於ては永久齒に代つたばかりであるから優良齒が多い、中等齒の所有者は年齒を增す每に次第に小くなる、劣等齒は中學時代によくなつたものが、更に殖えることがわかるこの表によつて分る如く女子は男子に比し、一般に齒が惡く殊に大人に於て甚だしいことに注意すべきである。

テレビジヨン

▽「あゝ汽車の來る音が聞えるよ」無邪氣な一少年がレールに耳をあてゝ頻りに興じてゐる瞬間無殘にも轢殺された慘事が愛知縣にあつた。

▽兵庫縣の保安課で調査したところによると眞直な道路に却つて交通事故が多く、被害者は三十代の青年が最も多いさうだ。

▽廣島縣の某小學校に小學生六十餘名を一團とする大規模の萬引團のあることが發覺、教育界に異常のセンセーションを卷き起してゐる。

▽十三日信越國境に大暴風吹き荒て長野縣小谷村の一小學校が風のために吹飛ばされた。

探偵小説 女妖 (45)

江戸川亂歩 作　横溝正史　伊藤幾久造 畫

富豪の秘密(三)

巴里随一の大金持ち、春日龍三氏と、最近まで貧民街の中に育つて來た木澤由良子との間に果して如何なる關係があるのか。誰しもそれは夢にも考へられないところである。

然し、綾小路浪子の聰明なる眼には、明らかに龍三氏の唯ならぬ氣配が映つたのであつた。何かある――この二人の間には必ずや人に語れぬ秘密があるのだ。よしよし、後で由良子にそれとなく訊ねてみやう。彼女にもよくわかつてゐないらしいが、これまでの彼女の生立ち、素姓を訊ねてゐる間には何かしら、この大金持ちとの間の關係を探り出す事が出來るだらう。それさへ分れば、あの春巣街事件の秘密も自ら判明するかもしれないのだ。

「さあ、皆様廣間の方へ參りませう。何もございませんけれど、愉快に一晩をお過ごし下さるやうにお願ひ申上げます」

綾小路浪子は巧な態度を以てこの場の空氣を取繕つた。

龍三氏はその言葉ではじめて我にかへつたが、それでも何だか氣になるやうにまだまじまじと由良子の顔を打眺めてゐる。

「花子様、さあ、私と一緒に參りませう、今日はね、貴女に是非お眼にかゝりたいといつて待つてゐらつしやる方があるんですよ」

「まあ、私に……?」

花子は怪訝さうに眼を擧げて浪子の顔を見る。

「えゝ、イギリスからいらした方で名越粟庵といふ伯爵ですの。先程からあなたのいらつしやるのをお待ちしてゐるんですよ」

「名越粟庵様――?」

花子はまだ不思議さうな顔をしてゐる。

然し、その時である。花子より一足先にゐた由良子がさつと顔の色を變へた。

名越粟庵――あの不思議な怪人物がこの會合の席に出てゐるのだらうか。いつか。あの死體陳列所で、由良子を摑まへて種々な事を訊き出さうとしたあの名越粟庵――、成程イギリスの貴族と名乘つてゐる上からには、この夜會に出席するのに何の不思議もない。然し、今かうして浪子がこの不思議な人物と、春日花子を近附けようとしてゐるのは、一體どういふ肚であらうか。彼女はこの間からの浪子の種んな不思議な仕打を考へる毎に、今夜のこの夜會も何だか偶然ではなく、豫じめある計畫が樹てられてゐる樣な氣もするのであつた。

由良子は浪子の美しい顔色を見ながら一寸身慄ひをした。

「あゝ、彼處へいらつしやいました。あれが、名越伯爵です」

綾小路浪子がさう言つて振返つた時、由良子にはかねて見覺えのある、あの白髪の名越粟庵が、何かしら緊張した面持ちで近寄つて來た。

「名越伯爵、御紹介致しませう。花子さま、今お話致しました名越伯爵です。お待ちかねの春日花子孃です。どうぞ宜しく」

浪子が二人の間に紹介の勞をとる。

「春日花子孃ですか。私、今紹介をうけました名越伯爵です」

伯爵は慇懃に腰をかゞめながら差出された花子孃の手を輕く握つた。その眼は異樣に輝き、花子の手を握つた手はかすかに慄へてゐた。

花子はその相手の樣子を見た時何故かしら異樣な衝動を感じた。彼女は思はず聲を立てさうにさへなつた。然し、それが何の故であるか、彼女にはそれが全然わからないのであつたけれど……。

帝都の復興式典
聖上の臨御を仰ぎて 來る二十六日行はる

【東京二十二日發電】天皇陛下には來る二十六日宮城前に於ける復興式典に臨御遊ばされ、復興關係諸員並に市民に對し優渥なる勅語を賜はり完成を嘉せらるゝが、當日の式典次第二十二日左の如く發表された

午前十時三十分　宮城發御
同三十二分　式典出御（各宮殿下扈從）參列員一同最敬禮
同三十三分　內務大臣式辭
同四十分　勅語　一同最敬禮
同四十三分　內閣總理大臣發聲　天皇陛下萬歲三唱參列員一同之に和す
同四十五分　式典入御
同四十七分　式場御車寄發御還幸

御救恤金 下賜の御沙汰
復興完成に際して

【東京廿二日發電】畏き邊りでは今回帝都復興式典に際し廿二日午前左の如く御救恤金御下賜の御沙汰があつた

一金三萬圓　東京府知事、東京市長
右今般帝都復興完成に際し救恤の思召を以つて下賜
一、銀花瓶　一對
一、祭粢料金一千圓　震災記念堂
右今般復興帝都御巡幸につき思召を以つて下賜

昭和の一大盛事
首相のステートメント

【東京二十二日發電】三月二十六日の帝都復興完成式典が擧げられるにつき濱口首相は左の如きステートメントを發した

曠古の難事業たる帝都復興の大事業は六年有半の歲月を費し八億の巨費を投じ茲に漸く完成の域に達するを得たのであります、惟に大正十二年九月の大震火災は史上稀に見るの慘事にて帝都は一夜にして殆ど潰滅に歸したのであります、此の時に當り畏くも 聖上陛下には帝都復興に關する優渥なる詔書を煥發あらせられ民心の歸趨を御示しになつたのであります、而して官民一致の努力に依つて茲に市街の面目全く一新せる帝都に畏くも陛下の御巡幸を仰ぎ奉り且つ復興完成式典に御親臨を忝ふするの光榮に浴したるは恐懼措く能はざる處、正に是れ昭和一大盛事にして國民の歡喜感激に堪へざる處であります、茲に復興の完成に當り震災以來多大の後援を與へられた全國民並に救援と好意を惜まれざりし友邦の官民に對し絕大の敬意を表する次第であります

御陪食の光榮

【東京廿二日發電】天皇陛下には來る二十七日正午宮中豐明殿に復興事業關係者並に濱口首相以下を御慰勞の思召から御陪食仰付らる

御奉告祭
參列總代決定す

【東京廿二日發電】天皇陛下には來る二十六日震害復興の事を親く宮中賢所三殿に御奉告遊ばされるが、時に前復興院總裁水野錬太郞氏を前官禮遇總代に、現復興局長官中川望氏を親任同待遇總代に、勅任總代として潮內務次官、奏任總代に復興局技師佐藤茂助氏を夫々參列せしめらるゝ旨二十二日仰出された、尙此の外に親王御總代として閑院元帥宮御參列遊ばされるが各官の總代左の如く決定した

山本大勳位、濱口首相、倉富樞府議長、一木宮相、牧野內府、上原元帥、平沼樞府副議長、吉田豐彥陸軍大將、加藤寬治海軍大將、蜂須賀貴族院副議長、阪谷芳郞男、一條實輝公、東久世男、矢島帝室林野局事務官

丁抹の四殿下 きのふ御退京
アクセル同妃兩殿下 朝鮮御經由て奉天へ向はる

【東京二十二日發電】今夕御退京になるデンマーク皇太子殿下御一行は京都、大阪御觀光の後二十四日神戶御發靑島へ向はせられるが、一行のうちアクセル同妃兩殿下は神戶より別行動をとらせられ下の關より關釜連絡で釜山に渡らせられ二十五日夕急行にて奉天に向はせらる

大連民政署土地係の醜事又新に暴露さる
周水子官有鑛山區を二重貸下 福昌華工と支那人有力者へ

大連地方法院檢察局は官有地貸下問題に絡る不正事件摘發に着手して以來寢食を忘れて本舞臺へと漕ぎつけつゝあるが、先づ贈賄者側より手をつけ漸次證據固めを行つたうへ

伏魔殿視

されてゐる大連民政署官有財產土地係の本據を突くべく鋭意內偵中のところ、果して大連民政署官有財產土地係主任志賀庄七氏及び土地貸下係淺川某等に絡る不正事件の端緒を得たものゝ如く、廿二日大連署司法係は池內檢察官指揮の下に俄然周水子方面に活動を開始した、事件の內容を探聞するに、さきに福昌華工株式會社が關東廳より貸下げを受けた周水子管內金家屯の

官有鑛山區

を前屯會長某支那人有力者の運動により大連民政署土地係主任志賀、淺川兩名が又貸下げの許可を與へたもので今なほ福昌華工と支那有力者間に紛糾中と云はれ事件は極めて奇怪視されてゐる、この間瀆職行爲が介在してゐると睨まれてゐるが、これが橋渡しは土地ブローカー某々等が巧に立廻つた事實もあるらしく、取調の進展につれては志賀土地係主任及び淺川借下係の身邊も危險視され、事件は意外に擴大するものと見られてゐる

溫室の春

寄附電話抽籤

大連中央電話局並に沙河口分局の昭和四年度寄附電話追加募集の抽籤は既報の通り二十二日午後二時から大廣場小學校講堂に於て土屋電話局長司會の許に行はれた、中央に於ける申込數六百六十七口に對する二百個の決定は同三時半終り、次いで沙河口分局の分申込み百九口に對する四十個の決定は同四時半終了した

中等學校教育改善案成る
支那語を正科に加ふ 文部省調査委員會

【東京二十二日發電】文部省の中學校教育改善案に伴ふ教授要目改正に關する調査委員會總會は二十二日午前十一時より帝國教育會館に開會、過般來小委員會にて決定した原案につき協議の結果之を決定したが、現在の教授要目と異る點は左の如し

一、修身科の第五年に現代思想の批判が入つた事
二、現在の法制經濟を公民科として擴張し政治教育をすること
三、實業教育徹底の爲め實業科目を置いた事
四、外國語の中に支那語を入れた事

甘井子の土地買收 殆んど完了

大正十五年八月來滿鐵地方部が着手してゐた甘井子における土地買收は第一期（約卅萬坪）第二期（約廿三萬坪）に分ち行はれ、第一期の買收に際しては多數の土地ブローカー等が策動し買收の衝に當つた地方課を隨分手古摺らしたが、昭和三年五月に至り全部完了し引續き第二期の買收に移つて最近に至り土地收用令適用の分約三萬坪を殘して殆ど全部完了した、而して買收未了の分に對しては既に二月十五日附で收用令適用の手續を終つてゐるので今後は一部土地ブローカーが後押をしてゐる支那人に對し各個に話を進めることになつてをり急を要するものは殆ど全部買收を終つたと

近く來連する野球新選手
實業滿俱紅白試合に其妙技を示すべく

滿洲球界のシーズン開きとして來る四月三日午後二時より滿俱球場に於て擧行される本社主催の實業滿洲兩俱樂部混合紅白試合も愈々一旬後に迫り、すでに兩軍メンバーに屬する國際、滿電、消費の諸チームも練習を開始し、實業側には新たに來連の選手も略確定し滿鐵は二十二日出帆のうらる丸で上京した木村人事課長の歸京の上銓衡會議後に發表される筈であるが、新選手としては左の顏觸れが確定した模樣である

立石選手

德島商業學校卒業後早稻田大學に入學半途退學後大每に就職京城府廳に入り現在に及ぶ同選手は德島商業時代より現代に至る迄遊擊手として唱へられ昨夏全國都市對抗戰には全京城軍の遊擊手として活躍したる選手で今回國際運輸に入社と同時に實業團選手として活躍するもので三壘を守るものと思はれる

源川選手

新潟中學出身後早稻田に學び本年目出度く學窓を出づ新潟中學在學中名投手として北陸の地に名を馳せ後早大チームに入り大正十五年秋シーズンに大いに活躍し一躍リーグに名をなしたが昭和二年同部を退き現在に及ぶもので同選手はアンダー、スローにてリーグ戰の各强打者を血祭りに上げ心膽を寒からしめたもので來連の曉には滿俱側の苦手となることゝ思ふ、又同選手は飛田先輩の推薦に依るものでツーリストビューロー大連支社に勤務することになつた

針原選手

奉天中學を本年卒業本社主催の全國中等學校野球大會滿洲豫選に活躍したるはファンの未だ忘れ得ない選手である、長軀中堅手として活躍するも遠くはあるまい、又すばらしい打擊の所有者として實業團先輩より囑望されて居るが卒業と同時に國際入りに決定した

頴原選手

京城中學卒業後旅順工科大學に入學本年卒業本社主催關東州大會に工大チームを雙肩に荷ひ投手として活躍したる選手で滿電に入社小松投手の後を受けて滿電滿俱兩チームの投手として活躍するであらう

尙明大出安田投手の瓦斯會社入社及び松山高商古味三壘手の消費入りも略確定したらしく滿電にも早大出一名、明大出一名入社することになるかも知れない

太田、三木大いに振ふ
フオレストヒル庭球大會で

【東京特電二十一日發】フオレストヒル庭球大會は本日準決勝戰を行つたが、我が太田、三木兩選手の活躍目覺ましく二十二日の決勝戰は日本選手に依つて行はれることになつた、準決勝戰の結果左の如し

男子シングルス
三木（六―四、八―一〇、六―二）リッチ（英）
太田（二―六、六―二、六―三）ガランザオチス（希臘）

男子ダブルス
太田・三木（七―五、八―六）リッチ（英）・ベルグレーブ

混合ダブルス
三木・マッドフオード孃（六―三、八―六）イングラム・イングラム孃
太田・ジヨンソン孃（七―五、九―七）イーム・ソンプソン孃

呆れた罰金徵收沙汰

和龍縣柳河にある支那公安第三分局第二分駐所の陳巡官は、同地支那人飲食店で鮮人ふたりが酒の上の口論を始めたところ右は違法であるとて分駐所へ連れ込み、罰金百八十圓を課したので、二鮮人は腰を拔かさんばかりに驚き、哀願した結果各二十五圓合計五十圓を卽納させて發財をキメ込んだと【間島特信】

寶熙氏大連に永住

昨年末來連した北京書道の大家寶熙氏は大連がよほど氣に入つたものと見えて未だ滯在してゐるが知己友人の勸めもあり今度大連に永住する事に決定、目下借家を物色中で都合によつては一軒新築する模樣である、尙氏は一般の依賴に應じて揮毫し希望者が多ければ書道の敎授をも爲すであらうと

岡本天津總領事 支那側へ抗議す
「新利號」襲擊事件で

【天津特電二十二日發】政記公司所有新利號船長阪元盛彥氏を不法監禁し剩さへ暴行を加へたる支那官憲並に暴民の暴行、監禁、掠奪事件に對し岡本總領事は烈火の如く怒り當時直ちに嚴重抗議するところあつたが更に二十一日附を以て支那側に對し長文の抗議書を提出し被害者の撫恤、損害の賠償（汽船の分は計上せず）今後の保證等を要求した

州內漁業者を保護の政策
關東廳の新しい規定

關東廳では今般左記の如き機船底曳網漁業の制限に關する公文を管內各民政署、內地各府縣並に農林拓務兩省當局に通達して州內漁業者の保護策に出てたが、右は却て當業者側よりの陳情にもありたる如く、近年渤海漁場を中心とせる機船底曳網漁業はその機船の增加と、一般經濟界の不況かてゝ加へて昨秋來の銀貨暴落による漁價低落等の爲め州內當業者の經營は甚だしく困難を來し、若し此の儘に放任する時は遂に收拾すべからざる結果に陷るより外なしと云ふので、此の際州內漁業者を保護し同時にその堅實なる發達を促さんとするものであるが、今後當分の間は右の通り實施する由

一、內地出漁船は現在許可を受けゐるもの、乃至その繼續出願に限り許可す、但許可船と雖もその期間內に州內市場に上場をなさゞりしものはこの限りあらず
二、五月一日より六月三十日までの間に於ける渤海灣の內地出漁船は之を許可せず、但し同期間內に於ける既許可の分は其效力を妨げず
三、管內に住居を有せざる者、又は住居を有するとも管內に置籍せざる機船の底曳網漁業は之れを許可せず、又支那漁船は管內に三年以上居住し漁業の經營をなす者の所有船は之を置籍船と見做す、但し支那官憲に於て支那船として取扱はれ居るものはこの限りに非ず
四、四十噸十馬力未滿にして船齡三年を經過せる漁船を用ふる底曳網漁船の新規出願は本年五月三十一日を以つて之を許可せず

消費組合理事會

滿鐵社員消費組合理事會は十二日午前九時より午後四時半迄行はれ決算報告をなし五年度豫算を附議したが、原案通り可決した、なほ所謂消費組合問題につき懇談的に懇談を爲したが別に意見を纒めるやうなことはなかつた模樣である

赤十字看護婦生

日本赤十字社滿洲委員部の第十二回看護婦入學生八名は二十二日來旅、關東廳及び委員部を訪れたが廿三日朝急行にて赴奉すると、尙今期赤十字看護婦志願者は全國で百七十五人でうち卅六人が採用されたと

卒業式

大連語學校では第九回卒業式を二十四日午後七時から擧行すると

野球の初試合

大連商業野球部五年度野球新チームは廿三日午後一時三十分から滿俱球場にて南滿電氣チームと本年度最初の試合を行ふ

神明高女團京城着

【京城二十二日發電】神明高女見學團一行は今朝七時十分無事京城着先づ朝鮮神宮に參拜して前途の平安を祈り麗かな春光を浴びつゝ昌德宮、景福宮、總督府等を見學驛前三見館に投宿した、總員元氣明朝十時出發釜山に向ふ筈

天滿屋ホテルの室內電話

大連市の中心トキワ橋際天滿屋ホテル昨冬開業以來大人氣を博して居るが利用宿泊客の便利の爲め今回和洋兩室各室に卓上電話を設置した

戀と地獄 (78)

三上於菟吉作
鶴田吾郎畫

女郎蜘蛛(三)

「何だつてそんなに煩悶なさるの?　若しあの男の人が昔の同志だつたにしろ、現在思想が變つてるあんたが、いつまでも昔の同志に貞操を守るといふ必要はないわ人間は自由ですもの――あんただつて男ですもの、一度藝術に精進しやうと誓つたからには、もうつまらない運動熟なんかは忘れてしまつて、千年も萬年も殘るやうな素晴らしい作を書いて頂戴――ね謹三さん……わたし、こんなに戀してるるのに……」

謹三はデクスに凭れ込んだまゝで、何ともいふことの出來ない苦い涙をこぼした。

「可哀さうに、ねえ、可哀さうに――」

と、綾子は慰めるやうに呟いた

「あんたはあんまり正直すぎるわ足して下さいね。よくつて?　謹三さん……それとも、そんなものはいらないと仰有るの?　こんなにこんなに、わたし愛してるるのに……」

綾子の手はやさしく戀人の頸を卷いた。

謹三はさつきの綾子の言葉が、あまりの彼女自身にあてはまつたものであるのを感じた。

――實際、この娘は蜘蛛だ――女郎蜘蛛だ――美しくて貪慾な女郎蜘蛛だ――彼女自身のものであるとは信じる自分を、どこまでもく引き寄せて離すまいとあせつてるる――この頸すじを卷いてるる白い溫かい手は、これは粘りを帶びた恐るべき蜘蛛のいとなのだ。

……と、その時、階段で音がして、おかみさんが障子の外から聲をかけた。

「藤田さん、どちらからか御手紙でございますよ」

綾子はツト身を離して、自分で立つて行つて、おかみさんから一封の手紙を受け取つた。

自分の心を傷めすぎるわ。泣いたりなんかして、わたし困つてしまふわ……わたし、責めたんではないの。たゞ案じてるるの……あの昔のお友達が何かだつて、いつかあんたがどれ程まで義理を守らうとしたかは知るに違ひないことよそして、旅行を思ひ止まつたからつて、決して無理はなかつたといふことにも氣が付くに違いないわ……」

謹三は綾子の愛撫の言ひ知れぬ甘さを感じながら、その甘い歡びを振り捨てることの出來ない自分の腑甲斐なさに哭くばかりであつた此の自分のザマを見たら、岸川はどんなに冷笑するであらう!同志はどんなに憤るであらう!崇敬する丘恭太郎はどんなに辛辣な罵倒をあびせかけるであらう!

「あんたは、わたしの愛があんたを縛つてしまうとお思ひになるかも知れないわ。だけどねえ、あんたはあんまり感激的な性質だからあんたの氣の動くままにしてるる中には、たうとう生命までなくしてしまふやうなことになるわ――もうこれから途方もない夢想なんか抱かずに、私の愛と藝術とで滿

滿日文藝

滿日川柳

募集吟「カフエー」　撫順　操

カフエーの戀をコーヒーだけで買ひ　沙河口　木行

社の歸りカフエーに寄る妻の留守　撫順　喜良久

カフエーの公休裏路を派手に出る　旅順　櫻巷

地廻りはコーヒーだけで持てゝゐる

一人ツ子カフエーの味を知り　大連　青々庵

カフエーに魔風戀風吹きすさみ

開業へ女將エプロン掛けてすけ　旅順　樂合

新開地カフエーと交番二つ出來

失戀はカフエーの隅で青い息

警官もカフエーの靈笑つて來

公休日きつとカフエーで逢ふと　大連　柳子

一杯の紅茶でもてる古い顏　沙河口　新生

救世軍カフエー前で聲を上げ

カフエーの隅へ電氣のにぶい色　大連　農夫

忘れたい戀カフエーでやけ酔ひ

ジヤズソング皆んな麻痺した耳でき　沙河口　啞佛

ウエトレス意見の合ふ客もあり

假名書の料理が讀めて通だとサ　大連　紫浪

磯節へ調子が乘らぬウエトレス

一杯のコーヒーで待つ宵の口　佳吟

カフエーの電氣がついて店になり　大連　羽部三楓

カフエーは又新開地の先を行き　沙河口　海老水母

カフエーの宵テーブルへ派手な戀　旅順　鈴木夏山

カフエーのクイン歸れば貞婦なり　沙河口　長谷川浮鐵亭

流し眼に見るカフエーの女連れ　大連　渡邊夢良夫

惚れられて惚れてカフエーに借が出來　沙河口　木行

青い灯に救はれてるる果報者　大連　森柳子

顏振が揃ふとカフエーが陽崇づき　皮口　野田松風

カフエーへ二次會の腰の落ちず　沙河口　小園新生

カフエーを出る二三人襟を立て　旅順　柳生柳月

カフエーに行くとは知らぬ學費が來

○

不良とも見えぬ女給の如才なさ　高橋　月南

エプロンの下でチップの高を讀み(舊作)

四月川柳課題

◇「笑」三月二十五日〆切
◇「胸」三月三十日〆切
◇「花」同　上

△一題五句△大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日文藝係

滿日俳句募集規定

次回課題「春風」「囀り」「柳」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲東京市牛込區若松町八二　島田青峰宛

渡瀾と驚異に彩られた疑問の婚結

××省○○局長の豐見誠氏(假名)の令妹豐子さんと支那革命黨の首領孫逸仙の參謀戴德三氏との結婚が突如世間の耳目を驚かせたことは未だ讀者の記憶に新たなるところであらう。

當時二人の關係については色々の取沙汰があり、直子さんが箱根山中で暴漢に襲はれた結果、因果の胤を宿してるるのを知らずに戴君は彼女を娶つたなどゝも云はれたものだ。

今度支那通として有名な山中峰太郎氏が戴君夫妻が始めて相識つてから結婚する迄の一切の經緯をすつかり「講談俱樂部」に發表してるるが、それを讀むと實に意外とも意外の秘事實が赤裸々に書きつらねてある。

事實は小說よりも小說的なりといふ言葉はこの戴君夫妻の物語を形容するに最もよい言葉で、波瀾又波瀾、驚異と淚と感激に全篇が彩られて實に堪らぬ程面白い「愛と惱みの凱歌」と題して同誌四月號中での大呼物である。

全 島谷汽船就出帆

●南鮮裏日本各港行(長成丸 三月 / 大成丸 四月四日 / 鮮海丸 四月十二日)
(寄港地)鎭南浦、仁川、群山、木浦、釜山、浦項、境、宮津、舞鶴新舞鶴、敦賀、伏木、函館、小樽、各等客室設備あり
●裏日本北海道行(須磨丸 四月十三日)
寄港地 宮津、舞鶴、敦賀、伏木、新潟、函館、小樽
●伏木、新潟、青森、小樽行
明石丸 三月廿四日
●各等客室設備あり
島谷汽船株式會社大連出張所
大連山縣通一五三
代理店 大三商會
電話四七一一・三四八二番

高橋汽船大連出帆

大連芝罘間命令定期船
●芝罘行 福壽丸 三月廿三日後六時
●登州府龍口行 海壽丸 三月廿五日後七時
大連加賀町三〇
代理店 松浦汽船株式會社
電六一一七・三八五一番

阿波共同汽船

●威海衛行(第十六共同丸)三月廿六日前十時
●青島行(第廿六共同丸)三月廿四日後七時
●芝罘、仁川行(第廿一共同丸)三月廿六日後七時
●天津行(長山丸)三月廿七日後七時
●芝罘、威海衛、青島行(第卅六共同丸)三月廿四日前十時
滿鐵とは貨物連絡取扱致候
大連市山縣通二〇〇番地
阿波國共同汽船會社大連支店
電長六八九一・五〇〇一

政記輪船出帆

有利號 三月廿三日安東
廣利號 三月廿三日安東
得利號 三月廿三日芝罘
永利號 三月廿四日芝罘
滿利號 三月廿四日上海
豐利號 三月廿五日香港
牛利號 三月廿五日香港
福利號 三月廿五日威、港、廣
安利號 三月廿六日厦門、香港
政記輪船股份有限公司
電話四一四一番

大阪商船出帆

●門司、神戸、大阪行(前十時出帆)
香港丸 三月廿五日
ばいかる丸 三月廿八日
はるびん丸 三月卅一日
うらる丸 四月一日
●上海福州基隆高雄行 後三時出帆(長沙丸 四月十八日 / 福建丸 三月廿八日 / 盛京丸 四月九日)
●朝鮮經由長崎鹿兒島行 關東丸 三月廿三日
●北米シヤトル、タコマ行 ろんどん丸 三月廿七日
●紐育行(神戸、四日市、横濱經由、)(上海、神戸、四日市、横濱經由)船客御斷り
●歐洲行(上海、香港新嘉坡經由)はあぶる丸 四月十四日 / あらすか丸 四月十三日 船客御斷り
天津行 武昌丸 三月廿三日
天津迄溯江佛租界埠頭 先島丸 三月廿三日
貴州丸 船客御斷り 三月三十日
●靑濱直行 午後二時出帆(貴州丸 四月三日 / 先島丸 三月廿七日 / 武昌丸 三月廿七日 船客御斷り)
大阪商船株式會社大連支店
電話四一一三七番
●專屬船客案內所 滿洲旅館協會
信濃町遼東ホテル內電七五七四番
●乘船切符發賣所
大連市伊勢町
ジヤパン、ツーリスト ビユーロー
大連案內所(電話五五五四番)
大山通出張所(電話七〇三四番)
沙河口出張所東萊洋行內(電話九五〇六番)
專屬荷扱所大連市山縣通
國際運輸株式會社大連支店
電話三一五一番
ニホーム荷扱所(電話四八〇二番)

日清汽船就出帆

●靑島 唐山丸 三月 日前 時
上海行 華山丸 三月 日前 時
大阪商船株式會社
代理店 大連支店
電話四一一三七番
專屬荷取扱店 大連市山縣通
國際運輸株式會社
電話三一五一番

大連汽船出帆

●青島上海行 前十一時(奉天丸 三月廿三日 / 大連丸 三月廿五日 / 神戸丸 三月廿九日)
●天津行(天潮丸 三月 日 / 濟通丸 三月 日)
●天津迄溯航 天潮丸 三月 日
●登州府龍口行 龍平丸 三月 日
●香港廣東行 鳳鳳丸 / 龍寶丸 三月 日
●安東行 遼河丸 三月廿三日
專屬荷取扱店(大連敷島町)
大連汽船株式會社
電話番號代表四一八五番
永和公司
電話七二七五・七八六八番
阪神航路專屬荷扱店(大連須磨町)
澤山兄弟商會
電話長五二六五・四六八一
乘船切符發賣所(大連伊勢町)
ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー
大連案內所 電五五五四番

日本郵船出帆

●歐洲行(りま丸 / 對馬丸 / 鹿島丸)(加古丸 四月 日)紐育行
●北米行
●横濱行(勝浦丸 四月四日 / 淡路丸 四月十日)
●長崎神戸大阪横濱行 相模丸 三月廿七日

近海郵船出帆

●天津行(勝浦丸 三月廿八日 / 淡路丸 四月三日 / 玄武丸 四月十日)
●牛莊
●基隆高雄行(神州丸 三月廿三日 / 第二蓬老丸 四月二日)

朝鮮郵船大連出帆

●青島仁川行 會寧丸 三月廿四日
●仁川、長崎鹿兒島行 羅南丸 四月二日
朝鮮鐵道各主要驛及本社各寄港地貨物受證發行
右汽車汽船出帆日時は天候其他の關係に依り變更すること有之候
水路圖誌「海圖」販賣所 キユーナード汽船會社
近海郵船株式會社大連代理店
朝鮮郵船株式會社大連代理店
日本郵船株式會社大連出張所
大連市山縣通電話三七三九・七八四六番
專屬客荷取扱店
大連市監部通吾妻橋
丸二商會
電話四六四・五八八八 五二八五番

夕刊
滿洲日報
三月廿三日

請訓中の米最後案は私見的に承認せるもの

日米間の非公式會見において　わが若槻全權言明

【ロンドン廿一日發電】目下若槻全權より請訓中の日米交渉案は一般にアメリカの提案とされてゐるが、二十一日若槻氏の言明に依れば右は日米間の非公式會談にて相互間に私見的に一致點を見出した草案であると、なほ廿一日マクドナルド全權は若槻全權に對し日本の諸新聞がアメリカの提案とのみ記載してゐるのは事實と相違してゐる旨を指摘した、右の事實は今日初めて明かにされたところで日米合意の上出來上つたもので即ち我全權の關する限り該案に對しては假りに承認を與へたものである

日米間諒解に贊意

【ロンドン二十一日發電】イギリス全權團代辯者は本日「イギリスは日米間の諒解につき贊意を表する」と發表した

重要進展の前觸か

マック全權きのふ參內

【ロンドン二十一日發電】ジョーヂ五世陛下は本日マック首相をバッキンガム宮殿に召され謁見せられた、內容は未だ明かにされてゐないが、スチムソン、若槻兩全權が相次いでタウニング街の官邸にマック首相を訪問した後行はれたもので、或る方面では右は日英米三國交渉の重要な進展の前觸れに相違ないと信ぜられてゐる

伊が讓步せねば

佛全權再び渡英せず

【パリ二十一日發電】ロンドンより歸來したブリアン全權は今日タルヂユ全權と四時間に亘り會議したがタルヂユ全權はイタリーが具體的數字を擧げて提案を示し且つフランスが承認し得る如き假協定を受諾せぬ限りロンドンには赴かぬものと信ぜられてゐる、尙ブリアン全權もロンドンに歸るか否かは疑問と傳へらる、右會見後タルヂユ氏は語る
余は軍縮會議がもつと具體的の段階に入るまでロンドンに行かぬ積りである

日英主席全權意見交換

【ロンドン二十一日發電】若槻全權は二十一日午前十一時四十分官邸にマック全權を訪問し十二時十五分會見した、この會見はマック全權よりの申込みに依るものでイギリス側は米國案に對する日本政府の態度如何を訊ねたもので之に對し若槻全權はまだ回訓に接して居らず多分來週早々には何等かの回答を爲し得べしと答へ若槻全權よりも英佛會商の經過につき二、三質問し辭去した

佛兩全權歸國

【ロンドン二十一日發電】ヅーメール、ピエトリ兩佛全權はグランヂイタリー全權を訪ひ二時間に亘つて協議した、兩フランス全權は二十一日夜週末休暇のためパリーへ赴き二十四日ロンドンに歸來すると

【寫眞】(上)は霞ケ關離宮より九段靖國神社御參拜神官よりお祓ひを受けさせられる向つて左より丁抹皇太子、御弟、御從兄兩殿下(下)は皇太子殿下御一行東京驛御着沿道に多數の歡迎を受けさせられつゝ自動車にて御宿舍霞ケ關離宮に向はせられる御一行

蔣氏上海行の目的

汪氏と會見說は宣傳に過ぎず　軍費調達のためか

【上海二十一日發電】蔣介石氏は今日正午頃人目を避けて呉淞より自動車で上海入りを爲し共同租界の宋子文氏邸につき一時半頃より宋子文、張群、熊式輝氏等を集めて何事か協議を爲した、尙一兩日來汪精衛氏の上海潛入說が又復傳へられ蔣介石氏と會見するとまことしやかに傳へられてゐるが左傾派では汪氏の來滬說を頭から否定し南京側の宣傳であると言明してゐる、又今日の宋子文邸における會合にも顏を出して居らぬ事は確である、時局不安と共に謠言頻りに行はれてゐるが蔣介石氏の來滬の眞目的は宋子文、譚延闓氏等の力で及ばなかつた軍費調達に自ら乘出しだとの觀測が有力である

中央軍作戰

反蔣軍を河南に誘致して　得意の野戰で擊滅

【北平二十一日發電】蔣介石氏は年々頻發する國內動亂討伐の徹底的成功不可能なる原因を研究中の處最近數回の經驗に依り戰場の選擇を誤れることを悟り今回の反蔣軍に對しては之を河南の大平野に誘致して中央軍得意の野戰方法を以て一擧に擊滅する方針なりと傳へらる

西北軍主力　鄭州集中

【北平廿一日發電】馮玉祥氏は西北軍の大部隊を二十五日までに鄭州に集中すべしと命じてゐる、韓復榘軍の態度依然不明なるため石友三、孫殿英軍は連絡して開封、歸德間に在る韓復榘軍を挾擊せんとしてゐると傳へらる

蔣氏故山へ　二三日滯在せん

【上海二十一日發電】宋子文邸における重要會議を終へた後蔣介石氏は午後五時宋美齡夫人並びに五名の副官と共に佛租界モリエール路の自邸に入り少憩後五時二十分二臺の自動車で呉淞へ向つた、同地で再び軍艦に乘込み今夜出發故鄕浙江省奉化に向ふはずである、出發に際して氏は記者に奉化行は單に展墓のためで同地には二、三日滯在の豫定であると語つた

歐米各大都市の下水と糞尿處分

醫學は米國、化學は獨逸　帝大　常岡醫學博士歸朝談

昨年八月シベリー經由ベルリンへ向ひ歐米各都市の下水設備並に糞尿の處分、淨化に關する研究を遂げ歸朝の途廿一日夜來連ヤマトホテルに滯在中の京都大學醫學部教授常岡良三博士は語る
日本の現狀は大都市になればなるほど下水設備特に糞尿の處分を如何になすかの問題で惱まされてゐる、その意味から醫學衛生と細菌血清學及び歐米各國醫學界の 進步と趨勢を研究して來たのであるが大河に沿ふて發展した都會例令へばロンドン、ウィン、プラーグ、ニューヨークなどは比較的下水を放流するに便利であるが、大河のない都市は淨化設備と淨化裝置に廣い地積が必要である、ロンドンでは生物學的汚水淨化法を施さず直にテームス川に放流するのでデプチペック槽セリメンテションの泥が多く出來る、これをタンクに入れてテームスの滿潮の時 **二十哩沖** へ搬出し海中へ投り込んで先づ糞攻めから都會人は脫れてゐるが、一日の量が二千噸に達する、然し海水面のない所ではその黄糞をどうするかといふと大きい地積にドレナージを造り、幸ひ歐洲は降雨か少ないので、これを乾燥し塊まりとして(糞の牡丹餅?)乾し肥料に販賣し又は農夫に提供するが、肥料價値があるとは思はれない、英國は道に古い文化をもつてゐるだけに十九世紀の初期から下水に對する設備は整頓しパーキンガムには地積二千ヘクタールを有するものもあるがさうした廣い面積をもつてをらない地方では泥を壓搾し **乾燥して** 最少量となし農夫に交付し肥料に使用してゐる然し沈澱して流すことのできないライプチヒとか、ハルレー、などでは臭氣を全部拔く方法として酸化作用の設備を成しその他表的のものはシカゴに昨年落成式を擧行した生物學的方法の完備したアキチブテイシラジメート(無害無臭)にして川に流すこれによるとその水は蒸溜すれば普通のものとなりいづれも飲料に供することができるのである、處でその設備には巨額の金が必要で、シカゴは **三十億圓** をかけたと云ふから糞度胸がよい、これなどは米國でないと見られぬ、京都や大阪都市の如きは必らず將來はこの設備で行かねばならぬと思ふ、京都の如きは排泄物で苦しんでゐるのだから何とか改革をせねばならぬが、沈澱法を用ゐるか、酸化作用式によるか、歸京してから研究するが金さへかければ糞尿の處分は問題ではない、昔糞便は有料で賣れたものだが、今では無料でも引受手がなく逆に大阪などでは一人宛五十錢の代價を支拂つて汲み取つてもらつてゐる始末だから大都會では糞の雪隱攻めに惱まされてゐるのである、大阪では市民一名三十錢支出すれば市債を起して充分設備することができるといふので **現內閣の** 安達內相は衛生方面に對して諒解されてゐるから許可されることになるだらう事實世界の各都市は糞便のため多大の經費をかけてゐるが、結局市民が自營すれば永遠の糞攻めに逢はずして濟むことになるそれから歐米の醫學界の趨勢だが、ドイツは金がないので醫學界は大なる進步をしてゐない、化學工業だけは優秀だ、それに比して米國ハーバード大學の如きは研究法もウンと進み總てが機械化し試驗管に注入する液の如きも機械によつてゐる外電氣の **應用も廣** く行はれ將來日本としてはドイツよりは米國の醫學界を研究に派遣する必要があらうと痛切に感じた

國際聯盟阿片委員一行(右よりマーシャル、ゲラード、エクストランド、ハグロサ、レイニボクルグ五氏)

滿洲の阿片事情調査に聯盟委員けふ來連

我等の使命は人類の幸福增進　委員長のヱ氏語る

國際聯盟派遣極東阿片事情調査委員一行の來滿に對してはわが關東廳をはじめ各方面で相當注目してゐるところであるが廿一日入港の奉天丸で委員レンボルグ氏が先乘り來連し廿二日早朝天津より入港の天潮丸でアルゼンチン駐劄スエーデン公使委員長エクストランド氏、ベルギー公債償却金局長委員マックスレオグラード氏、リオデジャネロ駐劄チェッコ國公使委員ジャンパヴラサの三氏は相攜へて來連した、此日埠頭には河相外事課長、楔居拓務書記官、增田衛生課長、天野阿片局業務課長、山田阿片局庶務課長、尾崎大連、中尾水上兩署長等多數出迎へ上陸後直ちに星ケ浦ヤマトホテルへ向つた委員長エクストランド氏は一同を代表し大要左の如く語る
自分等は國際聯盟理事會から派遣されたもので丁度この際日本の招聘を受け好機だと思つて極東各地の視察に來たものだ、元來この阿片問題に關する色々な案件は複雜なもので **實情調査** と云つても結局皆樣の諒解を得た上でなければ出來ないもので此方にくる迄には南方各地を視察二月十九日香港より臺灣に渡り全島を視察、三月二日上海を經て天津經由こちらに來たものだがこの間貴國政府の非常な誠意ある態度はうれしく感じたところである、一行の目的とするところは大體阿片輸入取締の狀況、阿片製造及び取締の狀況、阿片賣下げの狀況、及び大連港に於ける密輸入取締の狀況等を具さに見やうと

世界人類の幸福增進の爲に非常に關係あるところで常に貴國がこの點に留意されて全努力を傾注して居られるところは感謝してゐるところである
一行は同日午後三時自動車にて旅順へ向つた

滿鐵准職員

銓衡結果發表

滿鐵人事課では先般來准職員の銓衡中であつたが廿二日附社報を以て百六十五名が發表されたが右は全部鐵道部關係である

洮海、吉海の直通列車運轉

【奉天廿二日發電】昨年十一月から洮海、吉海兩線の聯絡運輸が開始されてゐたが洮海線は機關車不足のため二月一日から吉會線に不定期一列車運轉を開始し更に四月十五日頃から旅客列車の直通運轉を開始することになつた兩線の直通により滿鐵に及ぼす影響は問題とする迄に至らぬと樂觀されてゐる

滿鐵の鐵道收入

廿日迄の實收一億一千萬圓　前年に比して增收

滿鐵々道收入の四年度末實收入は大體一億二千五百圓に達するだらうと見られてゐるが本月二十日までの實收入は一億一千八百十七萬六千二百三十三圓でその內譯は貨物收入九千七百七十三萬圓、客車收入一千七百六十二萬圓、その他の收入二百八十三萬圓となつてゐるが前年度末の實收入一億一千八百六十三萬九千〇九十圓に比し本月二十日までの締切り合計は僅かに四十六萬二千八百五十七圓減に過ぎず、尙年度末まで十一日を餘してゐるから一億二千五百萬圓に達する見込充分であるが豫定收入よりは二百五十萬圓餘の減收は免れぬ、これは銀の暴落に禍されて石炭の賣行が振はなかつたこと、特產商が沿線驛內在貨を手離さぬこと等が原因してゐることは止むを得ざる事情である

吉林民政廳　戒煙院設置

【吉林二十一日發電】吉林省政府民政廳は戒煙の一方法として戒煙院を設置すべく既に其準備に着手したが、開院は多分四月一日となるであらうと而して開院前において阿片、嗎啡、ヘロイン癮者は入院の請求をなし執照の發給を受けることゝなつてゐる

松田代議士除名

【津廿二日發電】民政黨三重縣支部では廿一日午後五時半より幹部會を開き協議の結果同縣第一區選出代議士松田正一氏の除名を決議した

ほんこん丸 廿三日午前八時半大連港外着豫定

仙石總裁の日程

四月一日夜大連歸着

十九日東京を出發した仙石滿鐵總裁大阪出發後の日程は二十二日左の如く決定、滿鐵本社に通知があつた
△二十二日德山着同地視察△二十三日下關着同地滯在△二十四日下關發、門司着、八幡に赴き製鐵所視察△二十五日下關發、釜山着△二十六日京城着△二十七、二十八兩日京城滯在△二十九日京城發途中兼二浦を視察して平壤泊り△三十日平壤發同日午後八時五十五分安東着△三十一日同地滯在五龍背一泊△四月一日五龍背發、同日二十時三十分大連歸着

人事

▲木村通氏(滿鐵人事課長)　二十二日出帆うらる丸で內地へ
▲服部省三氏(滿鐵顧問)　同上
▲猪子一到氏(滿鐵社員)　同上
▲崇敬會伊勢參宮團一行三十四名　同上
▲三原正藏氏(關東廳體育研究所員)　今回同所を辭し體育研究のため東京日本體操學校に入學することになり二十二日出帆のうらる丸で上京
▲長瀨英夫氏(大連憲兵分隊長)　着任挨拶のため二十二日市內各方面訪問
▲菊竹實藏氏(滿鐵鄭家屯公所長)　二十二日朝來連即日歸任の途に就く筈
▲坪鄕芳一氏(陸軍少將)　同上
▲武田秀一氏(陸軍少將)　廿二日入港天潮丸にて來連
▲大連一中天津見學團一行八十名　同上歸連

大觀小觀

支那の內亂が止まないのは從來戰場の選擇を誤つてゐた結果ださうな。
◇
成程日本は關ケ原の一戰で天下が泰平になつた。が今日の支那がさう簡單にゆくか。
◇
第一の閻、馮を亡ぼしても第二の閻、馮が現はれぬと誰が保障出來やう。
◇
百萬人を殺す決心でかゝれ。反動派の根まで掘つて燒き棄よ。
◇
徹底的にやることだ。よつて眞の統一實現し天下は泰平。
◇
蔣、汪妥協は蔣、馮妥協に等し。
◇
七郎主張の通らぬ日米合意案があるとの話。

天氣豫報

二十三日(南東の風)曇但し處に霧雨模樣あり

各地の温度

	十一時	昨日最低
大連	七、三	一、九
旅順	九、六	二、〇
奉天	一一、七	零下二、七
營口	一一、二	同二、五
長春	一〇、四	同四、四

大連民政署の疑獄事件 意外な方面へ飛火か

贈賄嫌疑で更に三名を收容す 伸びる司直のメス

大連民政署官有土地貸下げ問題に絡まる瀆職は益々擴大し、司直のメスは今や各方面に向けられ近日中、大連民政署某高級吏員及び某々屬等の身邊に波及するものと見られ、池内檢察官は刻々高等法院安岡檢察官長に報告し捜査方針を樹てつゝあるが、廿一日收容した遞信局監理課員井田半藏(四五)の自白により贈賄の元兇と見られる市内二葉町五二番地元大連市吏員無職池田甚太郎(五二)及びこれが共犯市内八幡町四九番地硅石販賣業小野寺芳藏(四九)市内紀伊町五番地貸家業奥村百藏(五二)の三名を廿一日深更に至り千葉警部、岩田刑事の手で拘引、一應取調べの上令狀を執行嶺前屯刑務支所に收容した、而して廿二日午前十時前記三名を刑務所より引出し、池内檢察官及び千葉警部の手で嚴重取調べるところあつたが、池田甚太郎は小野寺、奥村等と共謀で昨年十月ごろ市内某所の官有土地數百坪の貸下げ運動を試み、さきに收容された井田半藏を介し當時大連民政署官有財產土地係であつた白鳥俊雄(三七)ほか某々吏員らに數百圓の贈賄をなし、さらに待合「しばた」ほか數軒の料亭で多額に上る饗應を行ひ運動の目的を貫徹せんとしたが、間もなく白鳥が金州民政署に轉勤を命ぜられたので成功しなかつたものである、しかし動かすべからざる收贈賄の犯證は檢察當局に於て握られてゐるもの〻如く事件は意外な方面に飛火する模樣である、即ちこれが運動費は池田の手から支出した如く裝ふてゐるが、失業者の池田がこれだけの金錢支出の能力は無く裏面には相當日支有力者が介在してゐると睨み、檢察當局は主力をこれに注いで内偵の歩を進めてゐる

數萬圓の不正蓄財 噂にのぼる某高級吏員

贈收賄の瀆職を前提とせねば成功せぬとまで噂されてゐる大連民政署官有土地係の官紀紊亂は今や司直の手で遺憾なく自白の下に曝け出された、土地係員の瀆職行爲は極めて巧妙に行はれ、檢察當局でも容易に犯證を得るに困難を來してゐる模樣であるが、聞くところによれば某高級吏員の如きは、官有土地貸下げに際し部下或は外部の者の手を通じ勝手口より金品の贈賄を受け、自己は全くこれに關知せぬが如く裝ひ、今日まで實に數萬圓と稱される不正の蓄財をなしたと云はれ、部下もこれに倣つて殆ど日常茶飯事の如く惡行爲を重ねてゐた模樣で、贈賄者中には相當支那名士も介在してゐるものと見られ、司直の手は意外な方面にまで伸び事件は益々擴大せんとしてゐる

海と空博から本社へ感謝電

去る二十日から東京において開催された「海と空」の博覽會宛に本社高柳社長より祝電を發したところ、廿二日左の如く鄭重な返電があつた

本會開會式擧行に當り深厚なる御祝電を辱うし感謝の至りに堪へず

通俗講演と映畫の會 電氣週間廿五日の催しもの

滿洲電氣協會では二十日から二十六日に至る電氣週間の催しとしてウキンドウ裝飾競技會、電氣事故防止標語募集、ポスター册子を頒布、特別放送、滿電自動車ビルに看板掲揚等種々の事業を行つてゐるが、なほ二十五日には午後六時から協和會館に於て左のプログラムに依り通俗講演會と映畫の會を開く事になり一般の來聽を歡迎すると

一、電氣界に於ける最近の發達に就て 技術研究所工學博士岩竹松之助氏

二、電氣料金の話 南滿工業專門學校教授加藤博氏▲映畫(一)最近のエヂソン(二)光を求めん(三)彌次喜多探偵篇

尙右講演と映畫との中間にウキンドウ裝飾競技會賞狀授與式を行ふと

州内船舶從業員調査に大童 保險法樹立の計畫で

内務省社會局においては船舶從業員の福祉を計る目的をもつて船員保險法案なるものを樹立してこれが實施準備を進めてゐるが、社會局としては内地のみならず臺灣、朝鮮、關東州においても同樣に日本船舶に乘込む船員に對し成るべく同時にこの船員保險制度を樹立しては如何と社會局長官より拓務省宛これが調査方を依賴して來たので、拓務省では直ちにこれを關東廳あて移牒して來た、これによるとこの保險案なるものは船主の名稱、所在地及びその所有する船舶の種類噸數石數隻數、共濟組合又はその他の福利施設の狀況等詳細に調査する事となり、社會局としてはこれが報告の出揃ふをまつて更に具體的な案をたて直ちに實施する運びに至るもので、目下當地海務局ではこれが調査に大童である

訪日米紙機 廿四日上海着

【上海二十一日發電】米國新聞オウヴアンリー、ブラック紙の訪日機は十九日香港に着いたが、二十四日同地發上海に到着する豫定である當地には約四日間滯在し京城經由東京に向ふ筈である

珍らしい濃霧 大連灣を掩ふ

埠頭一面が曇硝子で覆はれた樣な廿二日の朝濃度のガスが乳の樣に濕氣を含んでサー〳〵と流動してゐるだけで三間先が判然としない始末、これは漸くガスの時期に入つたもので船舶業者にとつては命とりの恐ろしいガスである、今朝なぞ折角入港しても船の所在が確然としないために空しく沖待してガスの晴れるのを待たなければ信號が利かないと云ふ始末で、阿片委員長エクストランド氏一行の乘船中の天潮丸もある事とて一同しばらくは相當氣をもんだ、そして結局晴れたのが十一時過ぎ

消火栓が拔けて大騷ぎ

二十一日午前一時ごろ埠頭滿鐵用度事務所倉庫消火栓が水壓のため拔けて水が噴出し倉庫内に溢れ出してゐることを宿直の者が發見し直ちに非常招集をして排出につとめたが一時は非常な大騷ぎだつた

逃げ遲れて三名燒死す

ゆふべ永安街の火事

廿一日午後十一時五十分ごろ市内永安街一六六、靴下、手袋製造業平和商會こと孫良臣方の原動機附近より發火せるを同所に就寢中であつた孫の實兄が發見、何分同工場には燃えやすき糸、綿等が充滿せるため火はまた〻くまに階上、階下一面へ燃え擴がつたが急報に接して駈つけた消防署の活躍により午後一時半ごろ漸く同家を全燒したのみで鎭火した、發火と同時に階上仕事場に就寢中であつた職工廿六名は窓口その他より戶外に飛び出しいづれも避難したが、職工侯慶臣(二四)李竹三(一七)魏坤花(一七)の三名は、逃げ場を失ひ眞黑焦げとなつて燒死した、沙河口署よりは豐増司法主任春木檢察官と共に廿二日朝實地檢證を行つたが、原因不明にて目下引續き取調中、損害は約七千二百圓(内二百圓現金燒失)で帝國火災、日本海上に商品保險約五千圓がつけてあると

黑田理盛氏 起訴に決定す

【秋田廿二日發電】田中文相秘書官豬股代議士の選擧事務長黑田理盛氏は買收行爲の疑ひで收容中のところ、罪狀明白となつたのでいよ〳〵起訴するに決した、なほ氏の起訴に依り司直の手が豬股代議士の身邊に及ぶものと見られ注目されてゐる

歸路

蔡大嶺、星ヶ浦、伏見臺、常盤橋、西廣場(左通り半周)山縣通本社前である

興行の嚴重取締方を各警察署に訓令

二十日附て關東廳警務局から 鎭海の慘事に鑑み

關東廳警務局にては近來興行場の慘事頻發にかんがみ、二十日附をもつて管内各警察署に對して「興行場取締の件」に就いて大要左の如き通牒を發した

興行及び興行場の取締に關しては從來から極力嚴重に取締つてゐるものと思ふが、その他普通興行營業でないので社會奉仕及び、思想善導の目的のため興行場にあらざるその他の建物を**一時使用**して活動寫眞、演劇等を公開する向が澤山あるが、それ等の建物は構造、設備その他の點に關し公安、風俗、衞生上の見地から嚴重檢査のうへ許可すべきものであるに拘らず、主催者側は滿鐵、學校、在鄕軍人會その他の團體であるため、やゝもすればその取締緩漫に流れるやの嫌がある、これがため不慮の慘害を惹起する事が少くない、殊に最近朝鮮鎭海における慘事の如きその直接原因は主催者側の不用意によるものであるけれども**警察の局**に當るものもまたその取締に對し注意すべきことが必要である、故に將來の取締に關しては勿論、臨時興行場に對し炎禍の未然防止に關する見地に基き常に下記事項に注意し、萬遺憾なきを期すべし

一、建物の構造設備と入場人員の關係

二、非常避難設備の有無、並に設備の有効性の確實に保ち居るや否や

三、防火設備の有無

四、映寫室の防火設備、並に映寫用光力發生裝置につき危險のおそれ無きや否や

五、照明用の點燈種類及びその設備に關し危險なきや否や

六、換氣裝置の有無

七、男女用便所の有無、及び衞生施設の完備しをるや否や

八、煖房設備の有無、及びその設置に危險無きや否や

簡保貸付決定

この十四日に遞信省で開會された簡易保險積立金運用委員會では本年度最終の貸付内定を審議したがその結果滿洲管内で貸付らる〻事に決議されたものは左の二件で貸付金額六萬二千圓であるが、之れを以て昭和四年度中に滿洲に投資される事になつたものは曩に貸付内定の旅順市の公會堂建設に對する借替資金三萬三千圓を初め公設市場建設資金および各地の住宅組合に對する住宅建設資金等合計八件金額三十一萬七千圓であると

一、旅順市營住宅建設資金三萬四千圓

一、奉天葵住宅組合住宅資金二萬八千圓

旅大コースに參加選手連飛ぶ 近づくフル・マラソン

滿洲長距離界の唯一の大會として每年スポーツ界を賑はせてゐる本社主催の本社前——蔡大嶺間往復フル・マラソンは既報の如くいよ〳〵來る四月十三日午後一時本社前を起點としてスタートされるがすでに各選手とも大連運動場内に於けるトレーニングの期を脫し旅大道路へと昨今の暖かさを幸ひとして猛練習を開始したが、近日役員集合の上競技規定を發表することになつた尙コースは例年の如く

往路—本社前山縣通(大廣場左廻り一周半)常盤橋、伏見臺、旅大道路、蔡大嶺切通しにて引返し

大判小判を眞鍮で僞造 三百餘圓詐取

【仙臺二十一日發電】宮城縣石卷町遠藤武男(二四)外一名は共謀して眞鍮で慶長小判、太閤大判等を僞造し仙臺市定禪寺通佐藤勘助方に本物と僞つて持ち込み三百餘圓を詐取した事發覺したその他でも同樣の手段で詐欺を働いてゐたが二十一日仙臺署に檢擧された

タクシーにお灸

市内吉野町八七番地プラチナタクシー伊藤勝は、十六日午後十時、無免許運轉手に自己の車を操縱せしめ市内近江町一八七番地先で人力車に追突顚倒せしめた廉により二十二日大連署司法係で科料五圓の卽決言ひ渡しを受けた

苦力の怪我

廿一日午後三時ごろ市内霞町一番地土木課地均し工事場において苦力李成林(二〇)が土砂運搬中、トロツコが脫線した際、後方より進行して來た陳永貴(二七)のトロツコが衝突し更に苦力陳守發(二七)の運搬するトロツコが陳に激突し陳を轢き倒して右足を骨折し直ちに博愛病院に收容した

銀爲替講習會

三月二十六日より一週間、申込二十五日迄、詳細事務所に照合の事

基督教青年會語學院

朝鮮共產黨事件 けふ一部の掲載解禁

朝鮮共產黨の秘密結社組織に關する事件は、事件發覺と同時に一切新聞紙上の掲載を禁止されてゐたが、昨年十一月二十日右事件の豫審も既に終結決定を見、左記十五名は即日京城地方法院に回附されいよ〳〵來る廿六日を以つて公判開廷の運びに至り、今二十二日午前十時を期して一部の解禁を見た

本籍全羅北道金堤郡金堤面校洞里三四七番地、住所京畿道高陽郡漢芝面梨泰院里一一九番地、私立朝陽學院教師趙紀勝(三十年)▲本籍京城府通洞三四番地、住所京城府都染洞九一番地、無職朴慶鎬(二十五年)▲本籍京畿道仁川府花町一丁目八一番地、住所京畿道仁川府牛角里二七番地、精米所職工劉斗熙(二十八年)▲本籍京畿道仁川府外里一六番地、住所右同朝鮮日報仁川支局、記者高逸こと高義鎮(二十七年)▲本籍京畿道仁川府龍里一二〇番地ノ二、住所右同米穀商曹奉常(二十五年)▲本籍慶尙北道醴泉郡開浦面琴洞住所右同無職韓一清(三十年)▲本籍咸鏡南道端川郡利中面龍山里三〇六番地、住所京城府桂洞七三番地ノ三李丙億方、無職李鎬薫(三十二年)▲本籍京畿道楊州郡榛接面内閣里、住所東京府下東中野町一五四六番地杉本方無職李琓(二十七年)▲本籍慶尙北道蔚山郡蔚山面北亭洞四九番地、住所右同無職卞東祚(二十九年)▲本籍黄海道海州郡海州面北旭町一九六番地、住所京城府堅志洞八〇番地、無職邊革こと邊弘鉉(三十三年)▲本籍京城府積善洞一五三番地、住所右同印刷職工朴鳳然(二十六年)▲本籍咸鏡南道高原郡上山面會峙里一四番地、住所京城府仁把洞一三番地韓譯錫方、無職魚天海こと魚錫善(二十七年)▲本籍京畿道龍仁郡龍仁面西大里、住所京城府雲泥洞三七番地ノ一、無職申拳こと申大弘(二十五年)▲本籍慶尙北道安東郡安東面法常洞一七〇番地、住所右同無職權泰東(二十三年)▲本籍平安北道義州郡古館面芦洞六八四番地、住所京城府堅志洞一一〇番地、無職李晃こと李在坤(二十八年)

劍豪高野佐三郎

曾ては秩父の小天狗と謳はれた當代隨一の劍客、高野範士の大武勇傳が「講談倶樂部」四月號に發表された。痛快壯烈血湧き肉躍る!

(廣告)

卒業式

大連大正小學校では二十四日午前十時半から第九回卒業證書授與式を擧げると

本社見學

彌生高女一年生々徒一行約二百名は二十二日午前上村、柳生、外河の三教諭に引率され本社を見學した

日曜の催物

▲スポンヂ野球 大廣場青訓對滿日C倶樂部、午前九時から大廣場小學校で

▲敷島町組合教會 午前九時から「一切を棄てゝ」磯部牧師、午後七時から「信仰の試錬」同師

▲西廣場日本基督教會 午前十時から「信仰生活に於ける老壯」白井牧師「認識の二途」小河内教師

▲救世軍大連小隊 午前十時から「愛の奉仕」長井大尉、午後八時から「生活の基調」同夫人

▲救世軍沙河口小隊 午前十時から「基督の克己」酒井參軍、午後八時から「神の審判」佐々木大尉

▲香議會例會 正午から綠山南華園南茶寮で

台所メモ

鯛(氷) ぶり ほぼ たら いか たこ かながしら えび ひめ すき めばる あら ぼら かい さい いしもち うぎ あなご

百匁 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同 同

艶色生膽祕譚 (59)

伊藤松雄作　河原塚龜太郎畫

異人館（三）

「鐵誠の強情には手古摺るよ」

左近は三藏と伴立つて、庵を出るや、腹だたしげに呟いた。

三藏は蒼く澄んだ大空を見上げて、

「坊主丸儲けとばかり考へてゐやがるんだな」

「上野の山下からは駕籠にしやう」

「暮れて異人館をたづねるなざアこつちが恐れいりやすよ」

「それにしても日歸りはむつかしいて」

「まさか神奈川宿泊りつてことも、せめて品川になさいましよ」

「ふ、ふ、それがそちの惡い癖だ」

「などと云ひでげすか」

異樣な道連れではある。

上野の山下から飛ばした駕籠、品川の八ツ山で乘換へ、神奈川宿へ入つたのはもう夕ぐれに近かつた。

宿場で駕籠をすてると二人は海沿ひの街道を辿る。

「三藏、見當はつくのか？」

「へい、おはかたはな、あ、あれでさア、柿色の屋根、空色の羽目板」

「いかさまな、どれたづねて見やう」

左近はしばらく邊りをはゞかるもの ゝ如く、並木の茂りあふれた樹かげに佇んで、とみかうみした揚句、ツゥと低い石の門、蔦かづらの這ひ纏ったを入ると、二三段の石階をヒョイとひとまたぎにとんで玄關の扉を押した。

「おい三藏、閉まつてゐるぞ、留守かな」

「さアてね、關川屋敷もいつだつて閉まつてゐますが、たしかから扉を叩くか、何か鳴らすんでさア」

「さうか」

左近はキヨロ／＼扉の上下左右を見廻してゐるうち、

「おゝ、これか、これだな」

小さく丸くえぐられた羽目板から、朱色のひもがぶらさがつてゐる。

それをグイと力任せにひくや、

「ガラ、ガラ、ン！」

確に手耐へがあつた。

待つてゐると人の足音。

やがて扉がガタンギイと鳴つた

「どなたでゐらつしやいます？」

薄くらがりの玄關口、ほのじろく浮んだ顏は異人ではなかつた。

櫻花をいちめんにぼかしぞめし、いはば長襦袢の樣な衣裳に、黒繻子の帶を胸高にしめた年増女――肥り肉の肌からは、珍奇な香料がむせ返るやうに流れた。

「ヴランゲキラ殿に御意得たく參つた者、本郷湯島關川屋敷關係でござる」

左近はおだやかに云ふ。

「少々お待ちを」

女がひつこむと左近は三藏を顧みた。

「ありやア何者だ？」

「ついぞきいたこともなかつたが、たしかこの頃異人館に一人や二人必ず仕込むと云ふアマかもしれねえ」

「ほう、とんだ阿魔よ喃、併し日本人のゐる方が話をするには何よりだ」

と、女は用心ぶかさうな眼ざしをして出て來た。

「甚だ申譯ございませんがお眼にはかかれぬさうで御座います。宇田川樣よりの御紹介でもあれば格別、殊に御武家樣には……」

女の手は玄關の扉にかゝる。

「な、何と云はれる、關川が紹介なくてはと仰せあるか、その關川が行衛を案じてお眼にかゝりたく參じた者でござる。武士を恐れらるゝとは心得がたい、おお、ではかういたさう、この帶刀はそちらへおあづけいたす」

左近は帶刀を即座に女の前へ差出した。

と、三藏も道中差をそれにならつてぬきだした。

途端に二人が立はだかつた玄關上の鴨居裏で、鈴の音が急激に鳴つた。

二人はギヨツとして立すくむ。

映畫と演藝

レヴウを觀る

荒尾廣太郎

レヴユウ！レヴユウ！レヴユウ！この言葉は快よいスピードと近代的なテンポの展開を想はせて、尖端的に力強く働きかける、この度の「大概座レヴユウ」は新興映畫殿堂を自任する常盤座の上演だけにレヴユウは昨日的な殼を脱ぎすてたスマートな演藝のプロフイルだと、この感激に押し流されながら一層の期待をもつてドンチヨウの上るのを待つた。

照明のレオスタツト、ダークにつれていと靜かに開幕される、黒のカーテンに眞紅のハートの裝置は花やかさが生命であるレヴユウの序幕としては餘り淋しすぎはしないか、舞臺照明も今少し效果的に驅馳せねばならない、第一に舞臺照光が不足であつたゝめに美しい演技者のデテールが判つきり見へないうらみが有つた、然を云へばボーダーライト三個サイドライト、スポツトライトを各四ケ位増して光線の波をたゞよはせてほしい さすれば「麗美優」の感銘をより以上に發揮出來たと思ふ。

裝置は唯一枚の黒バツクは何としても損な行方だ、然しこれは日限に餘裕がなかつたゝめであらうが、極めて手輕に安價に出來るアメリカ式レヴユウのバツクは研究次第で何程でも有る筈だから美術部の努力を望む。

踊子各自の演出はとにかくレヴユウは矢張り人數の多い方が賑やかで效果的だ、人數が多ければ自然踊り子各自の演技等は一一問題にされなくなり所謂ピカ一的であるにしても量的に「麗美優」の雰圍氣に浸すことが出來るから常盤座が大連で踊子を養成する事に双手をあげて贊成する。

大連の映畫館でレヴユウが見られるやうになつたのは何としても嬉しいことで益々研究してよい物にしたい、それには先づ連鎖商店事務所の理解を求めて舞臺の諸設備を充實させ演出者の力を一層のばしたい、さすれば必ず常盤座の呼び物となり名物となつて新興映畫館の陣容を更に充實せしめるだらう。

福王會月次會

福王會にては廿三日午後一時より攝津町會所に於て月次會を開催するが番組は左の如くである

嵐山▲田村▲羽衣▲百萬▲船橋

噂話

常盤座がレヴユウを上演して近代的興行の陣容を整へる▲エロチツクな雰圍氣が舞臺に溢れてモダンな興行價値が生れて若き乙女等の美と肉の交響樂を奏でる▲その美と肉の交響樂のメンバーの特別出演者の名前は亞流子であるが新興舞踊「盲ひの春雨」を躍る▲常盤座のクーポンは今月末限りで近く記念商會が各映畫館のクーポンを發行▲土生青兒を「第七天國」と呼ぼうではないかと言ふ▲譯を聞くと土生青兒はドブ掃除に通じドブ掃除はチヤーレル、ファーレルで彼は「第七天國」で賣出したのだとけ廻り遠くて草臥れる

ラヂオ

大連 JQAK

二十三日午後六時廿三分（内地中繼）

◇名作物語「モンナバンナ」松木狂郎

◇放送舞臺劇「戀女房染分手綱重の井子別れの場」中村魁車一座

◇ピアノ獨奏 ロバート・シユミツツ

新劇團の惱み（一）

實際と經驗から割り出して

五斗計器

目で見た芝居と、自分が本當に舞臺に立つて演ずる芝居。世の中にこれ位甚だしい相違は少いかも知れない。夫が大歌舞伎や大劇團なれば經營の苦み等は別として充分人手間もあり秩序も正しく一定の型に嵌つたもの丈に又苦みも型に嵌つたものであるが所謂新劇團として名乘りを擧げた素人の芝居はたゞ見た時の愉快さと全く違つた苦るしみと云けうか種々雜多な惱みが湧いて來る。その苦惱を摘出解剖して當然さを述べるのは現在の新劇の八釜敷くなつた折柄劇團に取つても又之に興味を持つ人々に取つても無意義ではないと思ふ。

何と云つても新劇團に取つて最も大きな惱みは經濟問題である。

此の爲に折角の上演發表が出來なかつたり只一回の上演丈で解散の結果となる例が多い。會場費、裝置費、宣傳費、稽古費等々可成り莫大な費用が必要である。新劇團の芝居を入場料――所謂會費――で收支を償はせやうとする事は可成り六ケ敷い現狀である。若し幸ひにして會費のみで帳面上收支償ふものとしても切符回收不能の難關にぶッ突かつて事實上の損失となる。勿論、新劇團が儲けやうと考へるのは飛んでもない事だが少くとも一杯々々になる樣計畫を立てる事は必要だ。その爲め部員が各責任切符の枚數を定めてそれ丈の金額を醵出し上演實費の入費位の費用を確定して置く方法もある然し之と雖も實際責任切符は部員の自腹が多くて負擔とならざるを得ない、だから此の方法に依り表面上成績を擧げて居る樣でも之が度重なれば實質的に部員は負擔し切れなくて否氣がさすと云つたものだ。然し斯樣な場合は未だ輕い問題であるが時としては責任者が一人で負擔しなければならない樣な事もある。先年東京の萬世アーケードで學生新劇聯盟が上演した時、大失敗に終つてその缺損を明大の眞田明治君が一切背負はねばならなくなつた樣な事實もある、眞田君は確實に新劇運動の隱れたる功勞者だ、知人は皆彼を尊敬して居る、然しその大負擔の爲に彼の意圖は挫折して其後餘り名前を聞かない、築地の土方氏が又そうであゐ家屋敷十幾萬圓を一切小劇場に入れてしまつて今は無一文だと云ふ事だ、然し土方氏の力は報いられて築地は危地を脫し一方に光り輝いて居る。兎に角新劇には金がない、理想通り思ひ切つた芝居をする時は全く金が欲しい

だから新劇團のメンバーたるもの其の初めから經濟的負擔は覺悟の上でなければならない。新劇團の經濟的破綻は最も大きな最初の最後の問題だから成るべく之を避ける方法を講ずる事も必要だ、それかとて新劇團が上演發表をしなければ新劇團の存在意義がない。會て駿臺座がその爲に巧妙な策を案出して、新宿の白鳥團へ時々出演して練習と發表を白鳥團主の一切の經費でやつて居た――其頃水谷八重子も白鳥座で時々其處へ出て居た――此の方法は見方に依り假りにも新劇團がそうした所へ出演する事は不能の樣でもあるが經濟問題から賢明な行き方だとも思はれる、果して駿臺座は永續した。大連の三小劇團も自力で失敗するよりも斯うした方法で觸手を負はない樣に永續せしむることは必要かも知れない。其他帝大の劇研が澤正の應援に出て研究し早大の劇研が歌舞伎座澤正等へ應援し舞臺の研究を爲したのは決して不純でも何でもない。

C26

歐洲向豆油の運賃引上げ

一噸につき十志

二十一日歐航運賃同盟ロンドン本部より散積豆油運賃率を三月二十一日以降十志引上五十志となりたる旨當地同盟支部議長宛入電があつた

輸出量四萬噸 引上額二十萬圓

蒙る影響は大きい

近來豆油の歐洲向輸出が非常に増加したることは屢報の如くで、從來萎微沈滯してゐた歐洲市場に於ては英、米金利引下げによる刺戟と、豆油の價價の理解により、買氣の擡頭を見現に大連港のみについてみるに、昭和三年十月より同四年九月迄一ケ年間の歐洲向輸出數量は三萬二千六百五十四噸なるに對し、昭和五年二月迄五ケ月に於ける數量は三萬五千七百八十六噸で、現在既に四萬噸を突破し居り漸次運賃率の引縮りを誘致したものである、而して豆油一噸につき五圓方の値上りであるから假に四萬噸の輸出とするも從前に比し二十萬圓の引上げをみたこと丶なるので、その影響する所尠からざるものがあると觀られてゐる

全滿商議 聯合會

五月上旬開催

過般大連商工會議所において開催の全滿商議書記長會議の結果來る五月上旬全滿商議聯合會を開催し最近著るしく問題化して來た昭和製鋼所敷地問題並に滿鐵消費組合問題を附議する筈であるが大連商工會議所では滿鐵消費組合問題については來る二十八九日頃商業部委員會を開き更に四月五日役員會において態度を決定する筈なりと

大連商議總會

廿七日開催

大連商工會議所で來る廿七日定期總會を開き昭和四年七月より五年二月までの事務報告をなし五年度豫算の附議及び常議員補缺選擧を行ふ筈である

長春取引所 鈔票上場

いよ〳〵決定

長春取引所に鈔票對金票の上場を希望する取引人は屢々奧平所長に請願する所あつたが奧平所長も不振を極めつ丶ある取引所の繁榮策としてこれが上場を許可するに就き關東廳の諒解を求むる爲め去る十六日出張したが、其の後同氏の奔走により取引人一般の希望を容れ愈々近く實現するに決定した、二十八日限りの受渡完了後二十九日頃より近先物の初上場を見る模樣である、右は當初より多分に期待し得ざるも取引人全部が開始を熱望してゐた事とて相當の活況を呈すべく同所は一段の隆盛を見るであらうと豫想されてゐる、因に證據金は單位千圓について四十圓である

滿鐵消費組合 豫算協議會

滿鐵社員消費組合では二十二日九時より田村專務理事、元木大連總主事初め各地支部理事が西公園町本部に參集して五年度豫算協議會を開いたが午後も續行中である

長春の水稻 品質優良

生産七萬石

長春方面に於ける鮮人の米作事業は年々旺盛となり最近は年收七萬石の籾を長春市場に供給してゐるが益々有望であるので地方事務所は極力之が發達を援助する方針であると云ふが在來の水稻は米質も惡く又秋季收穫前に種子の落下する缺點があるので種子改善を企て優良種（北海、田泰）の配付に努力した結果昨今當地市場に集まる米種は殆ど右兩種となり在來種は葬らる丶に至つたと右兩種は日本内地に於ては北海道及青森方面及び朝鮮に於て産する優良種である

支那の金本位制 當分採用不可能

對東洋貿易の好成績に 御得意のアメリカ

【ワシントン二十一日發電】アメリカ商務省は今日左の如く對東洋貿易の成績を發表した

千九百二十九年の對極東貿易は日本、支那及滿洲の財界不況にもか丶はらず總額二十億弗の成績を擧げた千九百二十九年に於て極東に起つた財政上の重要なものは

一、支那の關税引上げ
二、日本の緊縮政策
三、ケムメル氏の支那財政研究
四、銀價暴落
五、日本の金本位制回復、非超價政策、輸入超過の減少
六、フイリツピンの銀行法改正
七、印度支那の金本位制採用

等であるが日本の緊縮政策、支那のケムメル氏の報告書を基礎とせる財政立直しは特筆の價値がある、ケムメル氏は支那の金本位制採用を建議したと信ぜられるが、右は金の保有不足と外債募集に對する支那の對外信用不足のため近き將來には實現の可能性は頗る少い、殊に最近銀の暴落により支那の金本位制採用の可能性は更に乏しくなつた

鮮銀下關支店

來月一日開店

朝鮮銀行の下關支店は先年閉鎖し今日に至つてゐたが豫て復活の認可申請中の處此の程認可指令があつたので直ちに支店業務開始準備に着手しつ丶あるが同支店支配人には曩に清津支店支配人から本店總裁室詰を命ぜられた齋藤寅吉氏を同支配人代理に本店支店課詰大庭巖氏に内定し業務開設に對する得意先の挨拶や勸誘中である愈々四月一日より開始する筈である

特産の輸出 當業者は樂觀

景氣の循環性により 再び需要擡頭を期待

滿洲大豆の對歐輸出が逐年異常の増加を示しつ丶あることは衆致の事實であるが、過去三ケ年間に於て大連、營口、浦鹽三港よりの歐洲向輸出狀況をみるに一九二六年度に於て百六萬二千二百二十三噸であつたものが三年後の一九二八年度に於ては百九十萬七千七百一噸に達して

倍増の

狀勢にある、即ち左の如し

自一九二六年十月 至一九二七年九月 一、〇六二、二二三噸
自一九二七年十月 至一九二八年九月 一、六〇九、五五二
自一九二八年十月 至一九二九年九月 一、九〇七、七〇一

而して昨年十月以來異常の増加を示した大豆の對歐輸出は本年に入りて激減し世界的不況の餘波並に歐洲の溫暖による家畜飼料の手當充分なる等の挾擊を受け新規商談全く杜絶して類例なき閑散を辿り輸出筋の困惑一方でなく

大勢を

靜觀して向後の對策に怠りないが、兎に角全般的に不況の一途を辿りつ丶ある際とて例年の増加率を招來することは困難なることは否むべくもないが大體左の理由によりて樂觀してゐるようである、即ち豆粕の輸出狀況に於て昨年度は例年に比し特別に不振を示したが、昨年十月より本年二月迄五ケ月に於ける輸出數量は前年同期に對して約二割三分方の増加で、殊に南支向けの買氣擡頭により同地向に於ては一躍四割三分方の

激増を

みたる外、日本向けの如きは硫安の壓倒され逐年減少を餘儀なくされてゐたに拘らず約二割四分方の増加を來してゐる、所謂景氣の循環性により特産物の如きにありては一時的の特殊事情により輸出の減少をみたとしても必然的に更に需要を來すべきものと觀られる、歐洲の輸入筋の如きも現在必ずしも大豆の手當は充分ならざるに拘らず世界的不況による金融の硬塞や大豆の取引が何時にても可能なる實情によつて手控へて居るに過ぎず、何れは買氣擡頭するものと觀測されて居る

東支呼海沿線 中旬末在貨

六十三萬噸

二月中旬末に於ける東支、呼海沿線穀物在高は既報の外左の如くで總計六十三萬三千六十一噸となる（單位米噸）

驛名	數量
富拉爾基	二三、九二三
齊々哈爾城内	六、五五二
海林	一、九八二
牡丹江	一、六九二
三姓	六二、七三〇

尚種別に示せば左の如し

種別	數量
大豆	四五七、七八九
豆粕	一三、六〇五
豆油	一、八九五
小麥	八六、〇二三
麪粉	六、二二〇
高粱	一、九七三
粟	二九、五五八
米	七、九八一
包米	七、六六七
其他	三一、三五〇
合計	六三三、〇六一

長春改良大豆

出廻り増加

長春方面の改良大豆出廻り狀況は昨年九月以來日一日と増加し九月は二十五車、十月は最高の三百九車、十一月は二百七十五車、十二月二百十七車、本年一月は百四十七車二月百二十一車、更に三月十八日までの分を合して合計本期出廻檢査數千二百車、内合格九百車となつてゐる、因に改良大豆檢査規則を設けて以來檢査數は左の通りである

昭和三年度 檢査八百三十一車 内合格六百五十九車
昭和四年度 檢査千百三十五車 内合格八百九十六車

米棉最終繰上高

【ニューヨーク廿一日發電】新棉最終繰上げ高は千四百五十四萬五千俵

東裕名義人變更

市内山縣通東裕錢莊は名義人は從來神成季吉氏であつたが今回首藤定氏が名義人となつた

黄塵

◇…内地では滿鐵の減收說傳はり滿鐵株も減配豫想で一時舊株七十一圓五十錢が六十七圓八十錢と三圓以上の低落を示したがその後減收は豫算に對しての話で實際は前年度よりも増收であることが判り六十九圓臺まで見直した。

◇…滿鐵の豫算が金解禁を豫想せざる豫算であり更に露支紛爭による南下貨物の激増を豫想しての更正豫算であるから實收と多少相違を生ずるのは當然である、この位の事でビクともする大滿鐵ではない。

◇…しかし一面銀價の暴落、金解禁の影響或は世界的不況の環境に獨り滿鐵のみ超然たることが許さる丶であらうか、更に近き將來における支那のいわゆる鐵道包圍線の完成といふやうなことも考慮に入れる必要なきか。

◇…鬱くとも滿鐵幹部及社員は常春の溫室の夢に陶醉すべき時ではなからう、緊褌一番を望む。

牛肉商盲動の裏面（一）

◇……渡邊精吉郎

一昨年の夏私が大連の牛肉小賣値段の不當に高いことを發表して以來警察署の戒告に依つて小賣値段約二割引下げを行つたが未だ頗る高いといふので、その後幾多の問題が起つて本年の一月末大連市當局が山田常吉氏に公設市場内に小賣店舗の開店を許可するに至つた然るに市當局は市中一部牛肉商の猛烈な反對運動に手古摺つて一旦許可した山氏の店も實際に營業の出來ぬ樣な破目に陷つてゐる、か丶る折柄本月十七日の夕刊より引續き大連新聞紙上に連載されたる「滿蒙牛の過去現在と當業者の立場」なる記事は腑に落ちぬ點が多いので左に反駁の要點を述べてみやう

先づ第一に陳情書の劈頭に民政署の取締りを受けて品質の向上と衞生の合理化に努め價格は生産地の相場により肥育輸送其他の附帶費まで調査の上決定し來つたと云つて居るが一昨年の夏八月に不引合だといふて一割の値上げをしたばかりの所に警察の戒告を受けて百匁八十錢を六十六錢に引下げ昨年の九月山田氏が店を出すといふ話に驚いて六十四錢に引下げ市當局の嚴命に逢つて五十二錢に引下げ又今回は四十八錢に引下げるから山田氏の店を出させぬ樣にして呉れと運動して居る、若し果して彼等が合理的値段だといふのが眞實なら八十錢のものを四十八錢まで三十二錢（四割）も引き下げる餘地がどうしてあらうか、又他の食料品と異り加工上の手數等の不利があるため同業者の大半が廢業した云々といふが牛肉商の支那人は皆大儲けをしてゐる點から見ても牛肉商賣は決して不利な筈はなく唯日本人の肉屋が廢業したのは餘りボリ過ぎて得意を失つたのによる

標金市場……（1）

一記者

上海標金市場といへば誰でもが、立派な堂々たる市場であると、想像してゐるであらう。記者も汚い建物だといふことは、豫て耳にしてゐたが、行つて見ると實に貧弱な、薄暗い、不潔な市場であることは、想像以上で、大連錢鈔市場の方が、まだこれでも幾らか氣が利いてゐると云つてよい程であつた、この貧乏臭い建物が、上海經濟界の

中心勢力をなすところ

であることを考へれば、誰でもが或る一種の云ふに云はれぬ、感に打たれてしまふことであらう。先づ、標金市場の説明を始める前に、取引の目的物である標金が如何なるものであるかを、述べることにしよう。標金とはどんな物か、それこそ大事に桐の箱の中にでも藏つてあり、めつたには見られない「貴い物」であると思ふだらうが豈計らんや、正金支店長渡邊君が無ぞうさに片手にブラ下げて來て「これがバーですよ」といつて、ドカンと机の上に置いた時には、ナアーンダこれが標金かと、今までの

有難さは何處かへ飛ん

で行つてしまつた。同行の大連錢鈔の木下君も「これが標金ですか僕はガラスの箱にでも入れて大切に金庫の内に藏つてあるのかと思つてゐました」と不思議さうに語つてゐた、この餘り有難く無くなつた標金の名前の由來は、一定の品位と重量とを持つた金塊を想像し、代替性を有する點に發生したものと見て差支あるまい。又標の字は之をスタンダードと解するのであらう。次に相場は一條につき幾兩幾何と建つのである、標金一條の重量は十曹平兩、即ち五千六百五十七グレーンであつて、其品位は千分の九百七十八であるから、日本金圓の四百七十八圓一錢強に當る純金量を含んでゐる、しかし現在は此の

標金相場の受渡は實際

には行はれず、日本向爲替四百八十圓（外に諸掛三兩）を以て一條以外に代用決濟されてゐる、この標金以外に上海で賣買されてゐる金はまだ數種類ある、即ち

一、兌赤又は北京標金と稱せらる丶北京鑄造の金塊、これは上海を對外貿易の好地點として、輸送せられたもので、品位九八〇位、重量565.65グレーン、トロイで、主に蒙古及滿洲地方で産出されてゐたが、近來は露國から相當出廻つて來てゐる、北京からは大概天津經由で上海に輸送されてゐる
二、足赤、足赤金とも稱せられ、純金の事である
三、荒金。他の金屬をも含有し、又品位は不定である、滿洲や蒙古から輸入されるものが殊に多い
四、砂金。普通の所謂砂金であつて上海には非常に少ない、概ね關東州及び西伯利亞から輸入される
五、外國金貨。日本金貨と米國金貨とが最も多い。昔しは日本の金貨が非常に多額に輸入され、上海標金の原料は大部分日本金貨であつたと云はれてゐる

寫眞＝標金（實物大）……上は正面、下は側面

市況

特産

手仕舞物あり 大豆は暴騰

大豆は奧地の硬りと大手筋の手仕舞物等ありて一氣に暴騰を、豆粕、豆油も亦添ひ昂騰、材料薄で平調大引

◇定期前場（銀建）

錢鈔

銀塊一齊高で 鈔票は強調

今朝の海外材料としての倫敦銀塊は十九片十六分の十五と（十六分の九高）先物は十九片四分の三と（八分の五高）紐育は四十九弗十六分の七と（十六分の三高）米支は四十七弗十二分の五高

◇定期取引（單位…）

◇現物取引

商品

前場

株式

内地株鳥騰乍ら 當市株は保合

上海標金

九十四兩にて六百三十本買つた、銀塊は底突き、標金轉換する模樣あるも、目先き投機筋が圓四圓物賣り持ち約二千萬の買埋めひかへ銀行金融緩漫に賣物薄と、來月早々滙豐銀行はポンドの利喰ひ賣物約八十萬ポンドあり安値にはデマンドひそみをる故一氣にも下らずこの邊大幅保合アト安見込み戻り賣りと思ふ

寄値	四九六兩二
高値	四九六兩七
安値	四九四兩一
止値	四九四兩四

手形交換高（廿二日）

	枚數	金額
金	一、一九枚	二、〇六、〇〇〇圓
銀	四七枚	二、〇一七、〇〇〇圓

奧地市況（廿二日前場）

爲替相場（廿二日正午）

鮮銀（金勘定）

土建協會總會

土木建築業協會では二十五日午前理事會、午後評議員會を開く筈であるが翌二十六日には建築業協會が總會並に懇親會を開催すると

滿洲日報

結婚前後の知識

この附錄・この内容・これで六十錢

今日からスグに役立つ記事 生涯の指針となる記事 一家の幸福を増進する記事 人生を明るくする記事 一粒選りの大記事滿載

結婚前のお孃樣への流行 瑠璃子

冬物の上手な仕舞方 大妻コタカ

見合寫眞の化粧と着附 早見君子

出發を誤つた私の結婚（出發を誤つた血にじむ体驗實話五篇です どんな原因から誤つたか、現在どんな苦しい生活を續けてゐるか、本誌はそれをどう批判してゐるか、嫁がぬ先にまづ一讀を!!）

私の貰つた贐の言葉（新生活結婚への門出に際して自分の最も信頼する方から貰つた、事毎に有難さ身に沁む家庭円滿の守り言葉です。夫婦仲を良くし、家庭を明るくしたい方はご一讀下さい）

我が地方の結婚陋習（花嫁の泥打と胴上げや、紐で縛る珍しい風習、又は花嫁の雪玉と樽入のお祝ひ等、ぜひ改めて欲しい、山梨、高知、新潟地方の野蠻な結婚陋習を三篇紹介いたしました!!）

娘の結婚の媒妁を賴む時心得（仲人の人格問題や見合方法、縁談を持ち出された時の注意等）

夫婦愛にヒビの入た時の手入法（愛人が出来た場合、妻が聡明でない場合など漫畫入りで說明）

結婚祝に頂いた婦箴十二ヶ條（部河主幹の二令孃が結婚の時頂いた婦箴を寫眞入りで說明!!）

新家庭向保健住宅三種（日本の特殊な気候に適した住宅を、設計図まで入れて紹介!!）

行き屆いた掃除の仕方（手易い様で難しいのが掃除です。日本間洋間の区別等詳細に）

必ず治るワキガ 賀川博士

纏りかけた縁談がワキガのために破談になつたといふ悲劇さへございます。ワキガは生命にこそ別條なけれ治りにくい厄介千萬な病氣です。そのワキガが誰でもヤス〳〵と治る秘訣を、醫學的に分りよく說明してあります!!

別冊特別大附録 結婚心得帖

内容目次（前篇及び後篇）

- 戀知る頃の心得十七ヶ條
- 夫婦和合心得五十七ヶ條
- 月經時の衛生と月經異常
- 誘惑防止の心得卅ヶ條
- 夫婦倦怠期心得十八ヶ條
- 婚前にぜひ治したい病氣
- 良人選擇心得廿四ヶ條
- 處女と人妻法律心得卅四ヶ條
- 處女から人妻への第一夜
- 見合成功心得十二ヶ條
- 婚前の娘を持つ母の心得十八ヶ條
- 夫婦愛の倦怠をどう防ぐ?
- 結婚準備心得十四ヶ條
- 舅姑の心得十一ヶ條
- 愛慾を蝕む婦人病の色々
- 結婚式の心得六十ヶ條
- 家庭に於ける性教育
- 人生を暗黒にする性病の話
- 花嫁時代心得卅五ヶ條
- 男と女のからだの話
- 多産受難から救はれるには

これさへ守れば、夫婦戰線絶對に異狀なし。結婚悲劇防止の秘訣を全部公開したもの!! 既婚者はもとより未婚者もお母樣方も見逃し出來ぬ夫婦和合の玉手箱です!!

三千圓大懸賞 婦女界推奬の辭第一回發表

お台所の研究座談會

緊縮の實行は先づお台所の研究から!!

台所の日用食品の上手な買ひ方、例へばご用聞買、公設市場の買物、百貨店の買物、又は台所設備と燃料の話、便利な最新台所器具紹介、一般借家の台所改造など、どこのご家庭にも、實際にスグ役立つ重寶記事です!!

七番目の愛人

菊池寛氏新作

我が文壇の巨匠菊池氏が、腕にヨリをかけて新に書き下した三場の戯曲讀んでハラ〳〵する物

育兒と教育問題打明座談會

どうして乳不足の子を丈夫に育てたか、神經質兒の偏食を治した話、又は夜尿症、うそつき、盜癖、性的惡癖、異物嗜好等を治した話、思はぬ怪我をさした話、幼稚園や小學校で、傳染病や惡友に煩はされた經驗など、いづれも愛讀者のお母樣方が、實際にぶつかつた深刻な經驗ばかりです!!

世に出るまで

自傳物語 太田菊子

四十年前北海道の一隅に上げた呱々の聲が、今や全日本の女性に呼びかける聲となつたその今日を築く迄の生活を、赤裸々に連載!!

春の子供洋服誌上大展覽會!!

男女兒洋服の新型五十三態の寫眞紹介

最新流行の男女兒洋服のスタイル五十三態をズラリと一堂に集めました。先づ、これだけあれば、お子樣方の体の恰好やお好みによつて、それ〳〵選擇が自由に出來ます。又、洋服をご註文なさる時や型を選ぶ時、買ふ時など、迚も參考になります。中でも「セル三反で出來た九枚の洋服」などステキな大評判です。いづれも輕快でモダンで而も經濟的で、通學服や日常服に相應しいものです。一度ぜひご覽下さい!!

大附録共 六十錢（送料七錢） 半年分送料共三圓廿錢 一年分送料共六圓廿錢・東京丸ビル三五五 振替東京二九三七 婦女界社

重版又重版賣行如飛忽ち四十版突破!!

▲四六判總布オフセット刷裝幀 ▼本文三百六頁上製箱入 價一圓半 稅十二錢

新代議士・經濟學博士 太田正孝著

人情亡國論

紫式部と九條武子とを生んだ國!

× × ×

そのうるはしい人情の國は經濟の實体をゴチ〳〵にしてゐます。いくら合理化や節約が宣傳されましても人情本位でやつてゐて何が出來ます。

× × ×

つまるところは、女ばかりでも夜が明けません。妻あり家庭をもつ男も聞いて下さい──はたして人情は日本を亡ぼしますか?と。

──著者の言葉──

人情亡國……聊か奇矯に過るやうではあるが著者の眞意は決して冷酷なソロバン一點張りの人間が興國の材だといふのではなく、たゞ日本人が特に日本婦人の大なる美點であり長所でもある情の濃まやかさが大切な經濟生活に禍してゐることを警めていつた言葉である。

一家の不經濟は一國經濟の盛衰を決する。それを持ち前の情の濃まやかさ、心根の優しさから動もすれば經濟を打ち忘れて實に不合理極まるヤリクリ算段を續けてゐる現代日本に、正しき經濟眼を與へ、正しき經濟知識を奏はんがために、情理兼ね備へた名文で、乾燥無味な發論に陷り易い經濟問題を、さながら氣の置けない隨筆を讀むやうな氣持で、何人にも合點のゆくやう說き示す手腕において當代著者の右に出づる人はあるまい。

賣れるのは當然だ。苟くも日本に生活し、國を思ふ人は、小遣帳と一緒に、是非とも座右に備へ置くべき台所聖典だ。一九三〇年の經濟讀本だ。

日本民族戀愛史

■佐藤太平著 ▼四六判上製五九八頁 價二圓六十錢 稅十二錢

日本民族の研究は今や世界的興味の中心である。日本文化の裏面を彩る戀愛は高天原の神々より正々堂々しかも勇敢に行はれて來た。愛に嫁ぐ我祖先伊弉諾伊弉册に筆を起し、神代より昭和までの愛慾の種々相を帝大史料編纂所に蒐めた不朽の一大文獻。社會研究家は勿論興味津々の好著だ。

世界大戰後日譚

■西村二郎譯 ▼四六判上製七二八頁 價三圓 稅十四錢

前英國藏相ウヰンストン・チャーチルは英國名門の出、しかも現代政界の巨人、外交界の花形、曾て軍人たり、新聞記者たり、案人畫家たり、文藝評論家たり、蓋し二十世紀のマコーレーであると德富蘇峰先生が評した、彼が心血を濺いだ不朽の名著、大戰の後始末を大膽に論評した外交秘錄だ。

產業より觀たる新ブラジル

■江越信胤著 ▼四六判上製九六七頁 價四圓五十錢 稅二十錢

東西南北延長各々一千里、面積八百萬基米平方、然も全面積の七五パーセントの未開墾地を有する世界無二の大寶庫であるブラジルの全產業を調査研究して、人口問題、食糧問題、經濟問題に行惱んでゐる日本に海外發展、海外企業、國家百年の大計を立てる急務を強唱した權威の名著だ。

心靈不滅

■岡田建文著 ▼四六判上製五六六頁 價二圓五十錢 稅十四錢

心靈科學は死後の世界と、神佛や妖怪やの實在並に心靈が冥々裡から人生に干涉支配の威力を投げてゐることを立證した。人間の生命を肉體一代のものだと敎へる物質科學全盛に科學の力で如何とも爲し難いいろいろな不思議な問題を闡明した名著で、興味の中に精神修養ともなるものだ。

人心觀破讀心術

■大泉黑石著 ▼四六判上製三二〇頁 價一圓八十錢 稅十二錢

讀心術はわれ〳〵の顏面を構造する頭、額、眉、目、口、耳、齒、毛いろ〳〵によつて、その人の性格を解剖し、その人の才能性質、思想の特質と傾向、意志や感情の强弱からその動き等を觀破するもので、使ふ人、使はれる人、結婚からラブする人々、社會の尖端にたつ人々の絶好伴侶だ。

圖書目錄 二錢切手送れ

東京日本橋東京驛東口 振替東京七七二一〇 萬里閣書房

家の寶

荻野光風先生の新著

四六判上製各册各一圓五十錢

誰にも出來る洋画の描き方

誰にも出來る油繪の描き方

水彩スケッチの描き方

鉛筆スケッチとデッサンの描き方

圖案文字集と其の描き方

畑由之助著 四六判上製函入 四百餘頁 定價壹圓 送料十錢

現代祝賀弔祭文例と作方

(附)祝賀弔祭演說の仕方と演說實例を附す

堂々四百數十頁洋本函入 各册壹圓!!

現代手紙百科叢書完成

1. 青年口語の手紙と候文
2. 女子手紙と美文
3. 實用青年書翰文
4. 自在の組立生きた手紙の作り方
5. 生きた文例商業書翰文

發兌 東京市神田區錦町一ノ十六 振替東京二四七九二 合資會社 富文館

最新刊

- 大谷光瑞著 國民の自覺 實價六十三錢送料六錢
- 齋田駒郎著 巴里の横顏 實價一圓五十七錢送料八錢
- 白柳秀湖著 親分子分俠客編 實價一圓五十七錢送料十錢
- 石尾市太郎著 大西洋より太平洋へ 實價一圓三十六錢送料十錢
- 大宅壯一著 文學的戰術論 實價一圓五十七錢送料十錢
- 大崎風夫著 世界を動かす十二傑 實價一圓五十七錢送料八錢
- 竹越與三郎著 陶庵公 實價二圓六十二錢送料十二錢
- 福永渙著 カンヂーは叫ぶ 實價一圓五十七錢送料六錢
- 時事新報社政治部編 趣味名士談 實價一圓八十九錢送料十二錢
- フランス學會著 フランスの社會科學 實價三圓九十九錢送料卅六錢
- 德富猪一郎著 歷史の興味 實價一圓五錢送料十錢
- 鈴憲正著 所得稅の話 實價一圓六十八錢送料十二錢
- 年史刊行會著 昭和四年史 實價二圓九十四錢送料二十錢
- 金星堂著 日本詩作の研究 實價一圓七十八錢送料十錢
- 原田實著 友愛結婚

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 岸田國士著 由利旗江 實價二圓十錢送料十二
- 婦女界社篇 和洋裁縫全 實價七十八錢送料八
- 大杉榮著 自叙傳 實價二圓十錢送料六
- 吉田絃二郎著 わが詩わが旅 實價一圓五十七錢送料六
- 吉屋信子著 美しき哀愁 實價九十四錢送料六
- 同 返らぬ日 實價九十九錢送料六
- 同 屋根裏の二處女
- 池崎忠孝著 米國怖るゝに足らず 實價一圓三十七錢送料八
- 秦豐吉譯 西部戰線異狀なし 實價一圓五十七錢送料八
- 九條武子著 白孔雀 實價二圓十錢送料八
- 佐々木邦著 苦心の學友 實價一圓三十七錢送料十
- 高島平三郎著 嫁ぎ行く人のために 實價一圓五十七錢送料八
- 杉本文雄著 滿洲とはどんな處 實價一圓五十七錢送料八
- 震災共同會著 十一時五十八分 實價一圓五錢送料八
- 海老名彈正著 基督敎大綱 實價一圓五十七錢送料八

大連市大山通 滿書堂書籍部

社説

南京軍閥の反省を促す
支那統制のため

事實に理非なし、たゞ存在あるのみである。支那の各軍閥、ただ事實として存在するのみ。それに存在の理由が發生するには、どうしても、いま一段の試練と淘汰とが行はれねばならぬ。別の言葉でいへば、たとへば南京政權にしても、それが蔣介石氏の個人を背景としてゐるうちは、その閥團の權力を、正當化するところまで進んだものといふことは出來ぬ。すなはち、南京政權の權力を、近代的國家の權力として理念化するにはなほ一層の努力を必要とするといふことになるのである。

◇

支那の大勢として、ある一點に統一されるであらうといふことは當然に考へられるところの推理である。この意味において、馮玉祥氏や閻錫山氏らの影は、すこぶる稀薄なりといはねばならぬ。が併し、さればといふて、統一さるべき中心の一點は、直ちに南京の蔣介石氏なりといふには、少しく間隔があるのではあるまいか。といふのは、南京政權なるものが、もつと蔣介石氏の個人勢力から離れ蔣氏を拔きにしても、立派に獨り立ちが出來るといふところまで進まねば、依然として山西の閻錫山閥、西北の馮玉祥閥と異るところがないのではあるまいか。

◇

南京、經濟都市上海を控へての南京、たしかに孫文の遺訓を實現するに相當した國都であらう。而して南京に占據するものは、たしかに地方軍閥と選を異にするものがあるといへやう。が併し、遷都以來、日なほ淺く、國都としての甲羅も苔も生えぬ。從つて、よし南京に占據してゐる軍閥が、乃公こそ支那の元首なりと、例のデクテートル振りを發揮して見たところで、五千年來の慣習に浸つてゐる民衆は勿論、相手方の地方軍閥は、もと〳〵屁とも思つてゐぬのであらう。國民が北方に軍政府を組織するとなれば、實質上のみならず、形式上にも、二ツの政府、奉天その他を顧みると、三ツ四ツの政權の存在を認めぬ譯には行かぬのである。

◇

朴庵氏の觀方の如く、支那は資本主義的經濟組織に進むまでは、統一も集權も覺束なしと觀察するのも、一ツの立論である。孖は兎にかく、政治的の觀方として、南京に占據する蔣介石氏らに九分の強味はあるが、併し、その南京政權なるものが今日の如く、蔣介石氏らの個人を背景として存在する以上は、すくなくとも個人の勢力を以て他の地方軍閥に對抗するといふのでなく、主義政策、多少たりとも道理を以て、それも單に孫文の三民主義といふやうな、甚だ空々漠々たる抽象的觀念のみを以て臨まんか、國民もまた三民主義を、しかも儒教的に振りかざしつゝあるのであるから、南京軍閥といふ團體を、もつと道理化すべく政黨化すべく、個人の勢望以上に嶄然と超脫せしむることに努力すべきではあるまいか。

◇

存在に甲羅が生え、それが議りとして道理化せらるゝがためには、相當の年代を必要とし、また團體としての努力訓練を基とせねばならぬ。支那の言葉でいへば[illegible]は金陵城頭に動きつゝある。支那全土としても、結局、南京に統一集權することを大勢として動きつゝあるとも察せられる。然るにも拘らず、南京に占據しつゝある蔣介石氏らの人々が、對抗的に馮や閻の地方軍閥と抗爭することのみを知つて、自らを反省し、南京軍閥の存在を、道理化し、それを近代的國家の中央勢力となすことの根柢を培ふことを忘却しつゝあるが如きは、惜しみてもまた餘りある次第である。南京政權が、反動的に、他の地方軍閥と蔣介石氏らの名譽によつて喧嘩をなしつゝある間は、支那の統制は不可能なりと斷言して憚らぬ。吾人は蔣介石氏らの南京軍閥が、自己を沒却して、その軍閥を道理化し、政黨的化し、以て自己の個人勢力を沒却して團體の存在を道理化、政權化すべく努力せんことを望むや切である。道理なき對抗としての內亂抗爭は、終局なき環の如きものである。支那の統一集權、期して待つ能はざるや當然である。南京に占據する蔣介石氏らに、支那統制の可能性あるを認め、彼らの反省を促すものである。

軍縮目的の達成に何等の成算無し
遂に延期の外無きか

【ロンドン二十二日發電】各國全權部では表面尚希望を棄ざるも事實如何にして會議所期の目的を達するやにつき殆ど成算なき模樣でタルヂユ全權の歸來に一縷の望みをかけてゐる、イタリー方面では最早會議を救ふ道は適當の時期まで延期するにあるのみとさへ意見を漏らしてゐる、イギリス、アメリカ間には萬一の場合に處する爲め三國協定が計畫されてゐるのは事實であるが、これ亦必らずしも確信あるにあらず二十一日スチムソン、マクドナルド兩主席全權の會談においてもこの問題について何等觸れず又マクドナルド全權は若槻全權との會談にても一切觸れず且つアメリカ全權中には三國協定を可なりとするものあるも又上院の承認を得る事困難であるとの意見を有するものありアメリカ全權の方針は未だ確定してゐないと見るのが至當である

にてもフランス、イタリーの反感を招き惹いて歐洲におけるイギリスの中立的立場を失ひ複雜な外交關係を生ずべしとの意見を抱ける者もあり、マ首相以下イギリス側の努力にもかゝはらず開會滿二ケ月目の軍縮會議は暗雲に蔽はれ混頓としてゐる

兩全權密議

【ロンドン二十二日發電】松平全權は二十一日午後十時半突如若槻全權を訪ひ約一時間密議した

ブ全權巴里着

【パリー二十日發電】フランス全權ブリアン外務長官は今夕ロンドンより歸來した

軍縮の前途悲觀
イギリス要人の批判

【ロンドン二十一日發電】五國軍縮會議が失敗の危機に瀕してゐることはイギリス朝野の認むるところで自由黨領袖ロイドジョージ氏も「生と死との境を彷徨しつゝある軍縮會議」と批評し、某政府大官も會議に先立ちて列國間に何等政治的準備のなかつたことを失敗の理由として認め、斯くては次回の軍縮會議を成功せしむるに適當な準備を講じて置くがよからうと論じた、五國條約が不可能となれば最後の善處案として日英米三國協約に全力が注がれるであらうが其內容如何にてはアメリカ上院の難關を豫想され、又イギリス政府

高松宮兩殿下
御渡歐御奉告
廿一日御同列で御西下

【東京二十一日發電】高松宮同妃兩殿下には御渡歐奉告、海路平安を祈らせられる爲め二十一日午後十時十四分品川驛發列車で御西下伊勢神宮、桃山御陵、畝傍山陵等への御參拜の途につかせられた

建設時代回顧 【一】
社員會編纂『滿鐵側面史』打合せ

「十年史」「二十年史」等正史の類はあるが「側面史」といつたやうなものを持たぬのは滿鐵としても在滿邦人としても遺憾である。

野戰時代に續いて戰後經營の初期——謂はゞ滿鐵史の上古時代からのさま〴〵な隱れた事實、先人の苦心或は興趣深い挿話等が年と共に埋滅して行くのは實に殘念である。

既に還暦の消息に詳しく且つ自ら尊い體驗を持つ人々が、年々物故し四散しつゝあるのは事實である。これを惜んで何とかしたいといふ希望を持つ人々は從來とても各方面に尠くなかつた。そこで社員會がこれを纏め、恰も陸軍記念日廿五周年を機として編輯部本年度の大きな仕事の一として、これが編纂を思ひ立ち、二十日午後五時からヤマトホテルで先づその第一着手として、その打合せ旁々座談會を開催した。

順次「協和」に連載し後に數卷に纏めて出版するといふ。これが出來たら單に「滿鐵の側面史」としてだけでなく「滿洲發達史」「在滿邦人發展史」乃至「戰後經營苦鬪史」として更にこれをめぐるエピソートにより興味津々たるものとなり、且つ貴重な文獻として永久に殘るべき性質のものである。若い人々には意義ある讀みもの、當時を知る人々には想ひ出深い回想錄として懷しいものであり、尚國家としても民族發展の記錄として不朽のものであらう。

當日の出席者は左の通り。——打合せを終つてから食堂で、小野木氏の所感を皮切りに藤田、丘、宮崎、堀、村田諸氏の懷舊談が次ぎとしきりはづんで片鱗を見せ、八時半散會した。尚、一般の支持顧援をも切に希望すると。

藤田關東軍經理部長、同宮崎軍醫部長、藤根理事、田邊前理事堀三之助氏、小野木孝治氏、丘襄二氏、村田懿麿氏、高柳保太郎氏、加藤友治氏、田村羊三氏貝瀨謹吾氏、竹中政一氏、山崎元幹氏、中村謙介氏、中川久明氏、顯谷利濟氏、保々社員會幹事長、上村「協和」編輯部長、編輯部城所（以上）

保々幹事長

趣旨を申上げて置きたいと思ひます、尤も是は私だけの考へで、或は考へ違ひかも知れませぬが滿鐵の若い社員が先人の苦勞を知らず、又創業當時の氣持も段々忘れて、たゞ所謂文化生活許りに進んで行く、是は非常に面白くないから、今日のやうな立派な滿洲を爲したことに就て、會社の先驅並に在滿の色々な方々が相當心血を注いで努力になつた所謂御本人から云へば自慢話が大分あられるであらう、それが出來得れば輕い氣持で讀めるやうな本にでもして滿鐵社員に讀ませたら宜からうと云ふ話が、多分前總裁邊りからだらうと思ひますがありました

それで文書課の方で金を出しても宜いと云ふことで、山崎君から當時さう云ふ話がありましてそれでは社員會で一ツやらうと云ふので、上田恭輔氏に私が手紙を出しました、所がそれは結構だ東京の先輩は非常に生クラになつて居るし、今は數も尠いから出來るか何うか知らぬが、非常に結構なことだから折を見てやらうと云ふ返事があつた。

そんなことを云つて居る內に滿鐵內閣が瓦解したものでその儘になつて居つたが、最近に至つて又社員會でさう云ふことをやらうぢやないかと云ふ話になつたのですが、それに就ては座談會をやるにしても何う云ふ方にお話を願つたら宜いか、又「協和」に書いて頂くか、唯だ無雜に同じやうなことを並べるのも具合が惡からうから、さう云ふやうなことを何う云ふ段取りにしたら宜いかと云ふことに就て皆さんの集りを願つた譯でありまして

ます。

要するに目的は社員の訓育と申しますと言ひ過ぎるかも知れませぬが、社員の將來に何事かの良い感化を與へるやうな話で、且つ其の起らないエピソート式のものを集めたいと我々としては考へて居ります、何うかさう云ふ意味におきまして、色々御意見もありませうから、充分お聞かせを頂いて、それ等の案がこゝで極りましたら東京の方々にもその趣旨でお願することにし、又此方に居られる方々には出來得ればお持合せのものを將來永久に殘すやうな意味に於てお書きを願ふことが出來れば非常に結構だと思ひます

何も滿鐵許りでなく、例へば大連市街は何うしてこんな立派に出來たかと云ふやうなことも我々は多少聞かされて居りますが恐らく若い社員等は知らない人が多いだらうと思ふ。要するに戰爭以後、即ち明治三十七、八年以後の話でエピソート式のものを成るべく多く集めて見たいそれにはこゝにお集り願つた方以外の、例へば言葉は惡いが社會的地位の低い人でも、撫順とか鞍山邊りに居る諸君の中には色々な體驗や聽き込んだこともある方があらう、さう云ふやうな方々にけふの皆さんのお話の注意を惹いて、それ等の方々が雜誌に發表して、若し材料があれば書いて貰つても、又此方から行つてお話を聞かせて貰ふと云ふことにでもしたら一層宜くはないかと考へて居ります。要するに窮極の所は相當な本にでもしたいと思ひますが、初めの間は「協和」の紙上で逐次的に發表したいと云ふやうに考へて居ります、何うかさう云ふお積りでお話を聞かせて頂きたいと思ひます——城所君今迄聞かせて頂いた人は何んな人かね

城所

貝瀨さんと丘さんからお知せを願ひました東京にお居での方々です（國澤新兵衛氏、田中清次郎氏、野々村金五郎氏、龍居賴三氏、沼田政二郎氏、辻村楠造氏、久保要藏氏）

與黨の對議會策
努めて野黨に質問を許し
政策を批判せしめる

【東京二十一日發電】特別議會も愈々後一月に迫つたので民政黨は諸般の對議會策につき政府側と寄々意見交換を試みつゝあり更に四月上旬には黨出身閣僚と與黨幹部の懇談會を開き

具體的に

之が協議の步を進める事となつてゐる要するに對議會の根本方針としては小策を排し正々堂々たる態度を以て政府提出重要法案の通過を期するに在る即ち義務教育費一千萬圓增額案を始め關稅定率改正案、產業合理化局新設案、肥料配給法等の成立に全力を擧げる事は勿論で從つて之が爲め與黨としての立場から二十一日議會召集當日行はれる正副議長の選擧において之を自黨の手に收めるは勿論更に各常任委員長並びに特別委員長も同樣與黨側より出して議事の

圓滿進行

を期する事は既に內定せる通りである、而して之が爲めには反對黨が殊更に議事妨害の態度に出でざる限り努めて野黨側に發言の機會を多く與へ言論を尊重する筈で之に基き特別議會の會期も田中內閣の如く僅かに二週間に限定する事をせず最長期の三週間に定めた譯である、尚野黨側は下院において義務教育費問題について先づ正面より反對出來ぬ關係上寧ろ綱紀肅正問題、選擧干涉問題等で貴族院の反政府系と策應し殊更に政府を傷けんとするが如き泥試合的態度に出づる事は察するに難からず政府與黨ではこの方面に相當注意を拂ひ濱口首相としても黨略上より出たる反對黨の突擊に對しては徒らに喧嘩を買ひ

泥試合に

陷る如き事を避け飽くまで堂々たる態度で所信を披瀝し議會を通じ國民の公正なる批判に待つ態度に出る方針である

ハイチ大統領

【ポート・オナ・プリンス（ハイチ）廿日發電】ハイチ共和國民會で本日その後任につき協議の結果豫選投票に依りユージーン、ローイ氏を擁立するに決した

位は一先づ安固となつた譯である

統領ボルノ氏が任期滿了となるので（現假大統領は來る五月十五日を以て）

馮玉祥氏は漢口に新政府を樹立せん
西北軍は陸續東進中

【天津特電二十二日發】確聞に於いて部隊の整理を完了した馮玉祥氏は萬選才軍を鄭州に進め次いで孫良誠軍を洛陽に入れたるを

先鋒とし

て目下主力を續々隴海線より東進せしめてゐるが一方劉汝明、田金凱軍等の枝隊は省境を越えて老河口に向ひつゝある、聞く所に據れば馮玉祥軍は平漢線に沿ふて南進し武漢を占領する目的を有つてゐるが既に信陽方面の舊唐生智軍とは堅き握手が成

立してゐる、若し韓復榘、石友三軍が途中南進を阻止せんとした場合は直ちに之を擊破すべく馮氏の韓石兩氏に對する復仇の念頗る堅いものがある、而して武漢占領後は汪精衞氏等によりて

武漢政府

が組織されるであらうと傳へられ、中央軍も此方面を大に注目し全力を隴海線に注ぎ始めたのみならず河南、湖北方面の人心も馮氏の再起に非常なる衝動を受けてゐる、馮氏は目下陝州にて一切を指揮してゐると、山西軍は既報の如き陣容にて馮玉祥軍の進出を待つてゐるが馮氏鄭州に進んだ場合は平漢線に在る同軍は大名から曹州へ進み同時に津浦沿線の部隊は濟南を目蒐けて南下する方針であるといふ、因みに

山西派は

北方人の心理を捉へ「不要黨部」を標語にし既に北平の黨部を封鎖し蔣介石氏の機關を閉ぢ更に蔣派要人を免職した

マック內閣安定
農業法修正案否決で

【ロンドン二十日發電】イギリス下院本日の炭業法案討議において保守黨から協定その他の方法に依る石炭の最低價格を決定する事を禁止すべしとの修正案を提出したが自由黨が政府側に加擔した爲め二百二十九票對二百七十四票で否決された、右はマクドナルド內閣の運命に重大關係あるものでこれで政府の地

我公債政策に有利
產業界には好刺戟を與へやう
英蘭銀行利下の影響

【ロンドン二十日發電】イングランド銀行利下げの主なる影響は左の如きものであると期待される

一、工業界への資金供給潤澤となり產業界に好刺戟を與ふる事

一、銀行預金が證券投資へ流出する結果株式取引所方面に活氣を加ふる事

一、國債その他の値上りを促し政府の公債政策を容易ならしめ近く發行さるべき大藏證券の消化を圓滑有利に導く事

等であるが日本にとつて最も好都合と見られるのは、井上藏相が昨夏以來心懸け來つた英貨四分利債二億四千萬圓の借換問題である、右借換は本年上半期中に片つける目算の下に目下交涉進行中であるが、僅々二週間の間に五厘幅の利下げが再度まで行はれた事は借換交涉上極めて好都合とされ又他方今回の利下げが歐洲各地延いてはアメリカ準備銀行の金利引き下げ傾向をも更に助長する事と豫想されて正貨流出期にある日本はこの點に於ても惠まるゝ事となるであらうと

我守備區域に
塹壕構築
撤去を交涉中

【天津廿二日發電】塘沽駐屯の山西軍（傅作義の部隊）は白河口警備の爲め頗る神經過敏となつてゐるが最近遂に我が日本軍守備地域內に塹壕を掘るに至つたので支那駐屯軍にては嚴重抗議する一方守備隊を增兵し之が撤去方を交涉中である、最近山西軍は奉天軍や、蔣介石軍に對する防備に就いて非常に狼狽し始めた一例として注目されてゐる

實業教員檢定試驗

文部省の第十回實業教員檢定試驗は六月中豫備試驗を行ひ十一月本試驗を施行の筈であるが願書は四月十日まで各地方官廳に提出すべしと

蔣氏檢閱の目的
後方部隊の裏切防止

【上海二十一日發電】昨朝密かに南京を出發した蔣介石氏は鎭江、江陰等の要塞を檢閱し昨夜は通州に碇泊、今曉二時下江し今未明吳淞に到着、同砲臺を檢閱し正午までに上海に來るものと信ぜらる、蔣氏の檢閱行脚については種々の噂あるも全軍を津浦線に集めて後ラ空ガ方がとなつてゐるので僅少の後方警備隊を慰問し裏切りを防がんとする意圖より出たものと見られてゐる

浦鹽最近の海運界

【ハルビン廿一日發電】川崎汽船井川支店長は浦鹽港における船舶其他につき語る

ダリースフ極東森林ツウエート國營機關との本年度における沿海州方面の木材積出契約は既に成立した樣子で、八十萬石見當であると云はれてゐる、昨年は約百萬石を積出したが、大部分は日本及び朝鮮釜山への荷揚げが多く船賃は昨年に比し約五六十圓方安い、これは一般船界不況の結果で止むを得ない、現に豆粕の如きもピクル十一錢見當で扱ひ四五月になれば多少船腹が減少するので十六錢程度に値上げされるだらうが、それでも最低値であるから引合はない、本年ダリレスと取引契約をしたのは三菱商事である

尚ダリレスと川崎汽船の契約船賃が非常に安かつたので三井其他同業者から多少詰問をされてゐる

法權撤廢運動不許

【奉天特電二十二日發】奉天國民外交協會は本月一日以來數回に亙り治外法權撤廢運動を擧行したが一般民衆の反響極めて微弱で失敗に終つたことは該協會側でも認めてゐる所であるがこの原因は一に民衆の外交智識の缺如に在るとし今後は連續的に講演會等を催し民衆の外交智識涵養に努め然る後治外法權撤廢の具體的運動を起す計畫であると

東京商議會頭

【東京二十一日發電】東京商工會議所藤田前會頭の後任については鄉誠之助男に白羽の矢を立て交涉中の處その內諾を得たので本月中に議員懇談會を開き協議の上男に對して正式に交涉する事となつた

通遼方面の近情
解氷例年より一週間早い
ペスト豫防に今から苦心
菊竹鄭家屯公所長談

滿鐵鄭家屯公所長菊竹實藏氏は廿二日朝本社に事務打合せの爲め來連したが通遼方面の近況につき左の如く語る

通遼奧地方面は昨年は播種期の旱魃と收穫期の洪水に惱まされたが今年は農作物も非常に豐作であらうと思ふ、例年に比し奧地方面の

解氷期が

本年は一週間位早く暖かい樣だ、昨夏のペストの猖獗には支那側も當方も沿線附近まで蔓延しない樣に苦心したが却々充分な防遏手段を講ずることが出來ないので支那側でも非常に困つてゐた、今年も七月頃から必らず發生し初めると思はれるから油斷は出來ない、四洮鐵路局醫院邊りでは苦心して研究してゐるらしいが具體的な豫防方法、施設と迄は行かぬらしい、それから之は鄭家屯方面に限つた問題ではないが最近支那新聞紙上に一部の

不良鮮人

の言論が盛に揭載されて排日感情を煽つてゐるとは昨年來、近くは日支協定調印等により今後好轉を豫想されてゐる日支關係にとり遺憾な傾向だと思ふ、例へば昨年の朝鮮の學生事件等の事實を非常に誇張して刺戟的な文字で日本を攻擊してゐるのを見受けるが斯かる記事は一般公正な支那人士の日本觀を誤まらすもので、地方では一般通信機關から離れてゐる關係上事件の眞相が

曲解され

る事一層甚しい斯る記事に對しては一般邦字紙が正しい事實を報道し以て反駁し支那人士間に誤解を招かざる樣努めて欲しいと思ふ

主任屬視察

關東廳では今般十河地方鳥原土木中田外事、藤井文書、高木經理の各主任屬を支那各地に派遣したが一行は廿一日出帆の濟通丸にて發連、天津、北平、青島、上海、南京、杭州等を視察來月七日歸任すると

人事

▲常岡良三氏（京都醫科大學教授）二十一日二十時三十分着列車にて來連ヤマトホテルに投宿

▲家原毅男氏（同）同上

▲山口十助氏（奉天鐵道事務所長代理）同上

生野氏送別會

前大連海務局長生野態一氏の送別會は二十一日午後六時からヤマトホテルにて開會された先づ商工會議所副會頭山田啓三氏起つて挨拶を述べ生野氏の謝辭あつて同八時散會したが參會者は埠頭關係者始め約四十名に達し非常な盛會であつた

安樂椅子

杭州城隍山上にある名刹城隍廟は香火最も盛な所で寶店櫛比參詣人絡繹として絕えない▲隨つて乞食の書入れ場所なので石段每に居るといふ繁昌さである▲何れも雜巾の樣なボロを纏た蓬髮垢面の男女で哀れげな聲で「老爺太々可憐我」を繰返して居る▲處が侮る勿れで此の內の一乞食婆が其處らのサラリーマンそつち退けの金滿家で、既に何千元かの資本家だと云ふから驚かされる▲彼女も最初は文無しの普通乞食だつたが衣食を節して貯へた何十元かを或る好事家が世話して金融業者へ貯金させた▲爾來遂年何十元が子を生み子が又子を生む許りでなく彼女も赤相變らず乞食業を刻苦勉勵するので遂に今日の資本家となつたのであると

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（續騰）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 三百八十六車

▲三等大豆出來不申

▲豆粕（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七萬八千枚

▲豆油（強保合）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 七千箱

▲高粱（保合）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 [illegible]

▲包米（出來不申）出來高 九十二車

現物後場（銀建）

	寄付	大引
大豆（保袋込）	七一一	七一〇

出來高 六十車

三等大豆 出來不申

豆粕 二三七〇 二三六五 出來高 一萬四千枚

豆油 出來不申

高粱 出來不申

包米 出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）

限月	寄付	高値	安値	大引
近期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 近期 百五十四萬圓 遠期 百〇七萬圓

現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	不申	[illegible]	[illegible]

出來高 銀對金 五萬一千圓 銀對洋 一萬一千圓

商品

後場（出來不申）

神戶特產（廿二日）

品目	値
大豆現物	[illegible]
先物	[illegible]
豆粕現物	[illegible]
先物	[illegible]
滿洲小麥	[illegible]
豆粕現物	[illegible]

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株式（長）

銘柄	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京株式（短期）

銘柄	後場寄	後場引
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪綿糸

	五品	東新
寄値	[illegible]	[illegible]
高値	[illegible]	[illegible]
引値	[illegible]	[illegible]

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]

神戶期米

限月	後場寄	後場引
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]

滿日地方版

奉天

關屋敏子孃の獨唱會盛況
聽衆高女講堂に溢る

關屋敏子孃の獨唱會は廿一日午後五時半から奉天高女校講堂に於て開かれたが、午後四時頃より押すな押すなで詰かけた聽衆は千餘名を以て數へられる近頃ない盛況を呈し春に相應しい奉天の樂壇を飾る最初の獨唱會として印象を與へられ八時頃閉會した

歌ふのが何より愉快
ロマンスなぞありません
敏子孃歡迎會で語る

京城、大連その他各地で素晴しい人氣で迎へられたリリック、コロラチユラ、ソプラノ關屋敏子孃一行は廿一日朝來奉し近頃にない絶好の天氣に惠まれ早速北陵、城内等の見物をなし午後三時から滿鐵會奉天支部主催の下にヤマトホテルで

歡迎茶話會が催された
が孃は語る

奉天に來たのは始めてです、北陵も城内も見て來ましたがよほど好い處ですね、どちらへ向いても一望千里の滿洲に特有な風景に接しまして氣分が何んだかのびのびするやうな感じが致しました、お蔭さまで何處でも豫想外に盛んに迎へて下さいますので心強く喜ばしく存じて居ります、奉天でもかうした廣々した地をバックにして皆樣の絶大なお贔負の下に唄ふのは又何とも云へぬ感じが致します、そしてこれが奉天における私の忘れられない印象の一つでありますお蔭で至つて體が健康でごらんの通りよく太り目方は十五六貫もあるので一寸も苦しい思ひはありません、私の一番愉快であつた事つてとりわけて申上げる事もありません、たゞ歌ふのが最も愉快です、私のローマンスつてお恥かしい事ですがまだおしめをとるかとらぬか、しかもお父さんをお頼りに旅をしてゐる初心でございます、歐洲に行つた時だつて研究に忙殺されて暇もなくお話するやうなローマンスもありません、熊本で獨奏會があつた時或靑年が手袋をさげて來り私の獨奏の終るのを待つて是非私に逢ひたいといふことでよく聞きましたら、その手袋は私が道中落したから拾つて來たと云つてゐましたが、私にはそんな覺えはなし無論手袋の見覺えがないし初心な私は一人で

怒りつけて やりました しかし後から聞けばその靑年は普通の人間とは違つてゐるらしかつたのです、その國で作曲したものはその國の言葉で歌ふ方が歌の眞の情緒が現はれて來るのですが永井郁子さんの樣な邦譯歌詩など嚴格に云へば矛盾した點もありませうが、音樂を普及せしめる方面から考へるとその國の言葉で歌つた方が印象が深いのであながちそれはいけないといふことも出來ないと思ひます

一行は廿一日夜旅順に向ひ同地で獨唱會を開き、更に靑島、天津を經て内地に返る豫定であると

公會堂火事原因不明
放火ではない

廿日未明に燒失せる公會堂内の輸入組合事務所火災の原因について は引續き調査中であるが、その筋の取調べによると別に放火らしい形跡もないので漏電と認めると云ひ電燈會社では長唄會閉會後スイッチを切つてゐたので發火の場所に電線が通じてゐる筈はないから漏電ではないと主張してゐるが、結局事實問題でしかも發火の樣子を見たものも一人もゐないので發火の新材料を見出さない限り水かけ論として葬られる模樣である

インキ壺を投げた爲め
賊に射殺された
王の妻孫氏の實見談

廿日午前一時半頃匪賊四名のために無殘な最後を遂げた市内末廣町十二番地白田商店員王永祥の妻王孫(六〇)氏は語る

夜の一時半頃でした、表入口の扉にある硝子窓に何か觸れる樣な人影があるので主人が起き出で電燈を消して入口の扉の硝子窓から

外部の樣子 を見てゐたそして强盜だ强盜だと云つてゐるのを奧に寢てゐて聞きました賊も内部で起きてゐるのを知つたものゝ如くどこかへ潜伏しました丁度主人は裸體のまゝ起き出でその賊を追ひ拂ふ目的であつたためか机の上にあつたインキ壺を扉の窓硝子を破つて外になげつけました、處が賊は「老人が抵抗するのだやつゝけろ、殺して仕舞へ」といふ聲がするかと思ふと拳銃發射の音が數發聞えました、主人が窓の側にゐたのを狙ひ擊ちにしたやうですそうする中に賊は扉を蹴破つて悠々と中に入り込みそこにあり合せた金品を强奪し逃走しました、それから間もなく主人が扉の側に倒れてゐるのを發見し呼んでも

返事がない ので死んでゐる眞似をしてゐるのではないかと思つて體にさはつて見ると冷たくなつてゐるのに驚きました、その外はどうだつたか餘り恐ろしさに判りませんでした

又白田氏は語る

實に惜しい事をしました、王は自分の内に二十三年間も正直に働いてゐた支那人だのにどうしてこの慘めな死に方をしたのか判りません自分の内でも全く眞面目な支那人であるのに信用を置き家賃の集金なんかをさせてゐました、自分のためにつくしてゐる處もあるので出來るだけ鄭に葬つてやりたいものです

不振を極むる奉票の取引
一日の出來高金五、六萬圓

奉天取引所における昨今の出來高は金票僅かに五六萬圓に上り昨年の同期の一千九百萬圓といふ高記錄の出來高に比すれば全くお話にならぬ寂寥を感じてゐるが、同取引所の山内寅重氏は語る

原因は金對奉票が八千七百元臺に落付き保合してゐるのに外ならぬが一方

財界不況も 影響してゐる支那側でも奉票の回收は行つてゐる樣でこれまで回收した高は六億元と云はれてゐる、現在支那側商取引は殆ど現大洋に改められてゐるので奉票は段々一般から見くびられ從前通り回復するやうなことなく結局自然消滅に終るやうにならう、その内何か材料があり奉票が動搖するやうなことがあれば出來高も增加するであらうが、現在の處ではこのまゝ持續するものと思つてゐる、奉取の出來高減少で大打擊を受けるものは取引所の取引人で現在四十五軒あるがその中休業して見合せてゐるものは十二、三軒ある、しかしこれとても休業したからとて

破産するや うなものはなく時機を見て又活躍を試みんとしてゐる、本年は銀安のためか特產出廻りが出盛つてゐるがこれから解附近まで出されてゐるので、漸次出廻るやうにならう、しかし例年の通り豫想額に達しないであらう奉天取引所にて特產を上場することは關東廳として何等異議はないので何れ時機の問題で何時になるかまだ判明しない、銀安は現在の處上るやうな材料を發見しないのでこのまゝ當分續くものと思つてゐる

人事

▲マルテル氏(駐支佛國大使)一行七名廿一日哈爾賓より來奉同夜北平へ
▲佐々木新義州稅關所長　廿一日過奉長春へ
▲大連神明高女生徒一行八十四名廿一日過奉安奉線にて内地へ
▲奉天東北大學極東オリンピック選手一行十五名　廿日赴連
▲關屋敏子孃一行　二十一日朝來奉
▲大和之丞一行　廿一日鐵嶺へ
▲前田開原署長　廿一日大連へ
▲澤田奉天署警部　二十日吳家屯へ
▲龍山第二十師團將校團一行二十九名　二十一日長春へ

瀋滴

關屋敏子孃のアンコールは一回二十圓だぜ廿圓だせ主催者が迷惑するよ少しは遠慮せよ▲何かまふものかそれが聽衆が負擔するぢやなし聽衆も主催者側に迷惑を掛けんがためにアンコールを繰返してゐるじやなしそんな頭のはげるやうなことはよせよなどゝ小さなさゝやき▲聽衆も聽かんとする、アンコールぜんとする、アンコールが多すぎると心配する人々、追關屋敏子孃の獨唱會ならでゞあるが▲君心配し給ふな當夜は特に勉强して何回アンコールしても無料であつたのだから▲奉天中學校在校生の成績は廿六日判る、進級するものは當然大部分であるが本年の四年の生徒は〇〇事件で大分落されるさうだ▲試驗場で君は落第だとアッサリ宣告が與へられた生徒もゐるとかそして又それらが全部落されると進級生は餘程減るさうだ▲何にしても廿六日の成績發表によつてその結果が判明するのだから見ものだ

少年窃盜團の一味逮捕

新義州府内に於ては稅關長、司法主任官舍等を始めとして法院の檢事官舍等を主に昨年十二月末頃から去る十三日まで毎夜の如く竊盜を働く十六名一團の少年窃盜があるので新義州署に於て搜査の結果去る十八日夜府内麻田洞白乘杰(一七)假名外六名を檢擧し目下同類を嚴重搜査中

安東

安東高女卒業式
多數名士參列して擧行

【寫眞は滿鐵總裁賞を授けられた河合春子孃】

安東高等女學校の第三回卒業式は二十日午前十時より同校講堂に於て盛大に擧行された、當日主なる來賓は

宇佐美、芝崎正副領事を初め高山署長、伊藤中學、手島大和、吉信朝日、鹿毛普通各學校長、近藤稅關區長、代谷局長、瀨ノ口商議副會頭、藤平泰一、金井佐次、新義州神保辯護士其他多數の列席者あり

定刻一同着席するや先づ君が代合唱あり、次で戶塚校長勅語を奉讀し、全校生奉答唱歌を合唱して五十五名の卒業證書は戶塚校長の手より代表者栖原政子に授與され次に名譽の滿鐵總裁賞金側腕時計は入校以來全甲の優秀成績を以て終始せる河合春子、優等賞置時計は栖原政子、河野いく子中條久子、水江品子の五名になほ努力賞置時計は香取しん、木村愛子、守部正子、岩田まさゑ藤井靜子、坂田みさゑの六名にそれぞれ授與された、終つて戶塚校長の懇篤なる訓示あり、井上地方事務所長は仙石滿鐵總裁の告辭を代讀し、來賓總代として宇佐美領事の祝辭あり、次に中島春子は在校生總代送辭を河合春子は卒業生總代答辭を五味淵氏は卒業生保護者總代として謝辭を述べ最後に卒業唱歌の合唱を以て十一時三十分閉式した

左側通行の標識
安東市中に新設する

安東警察署保安係に於ては事故防止の一方法として、内地及び朝鮮各主要都市に使用してゐる赤地に白く左側通行と書いた標識を街の繁華な四辻に立てる事となり、差當り二三ヶ所に設置する事となつてゐる右標識は移動出來るもので

露店市場
公設市場に開設

昨年末領事館跡に新築開業せる安東公設市場の繁榮策及び其附近一帶の空地利用策については滿鐵當局でも研究中であるが、愈々四月中旬から地方事務所の管理下に

可愛い、卒業式
山下町五番通の兩幼稚園で

滿鐵幼稚園では二十二日幼兒保育修了式を行ふが、山下町本園は午前十時より五番通分園は今後零時半からとなつてゐるが式次第其他は左の通りである

敬禮、君ケ代、修了證書授與、お話、唱歌、修了式、賞品授與敬禮

式後幼兒の唱歌、遊戲、記念撮影があつた

修了式の歌

一、親とも思ふ先生やいもうと弟の諸さんと遊ぶも歌ふもけふかぎりあゝなつかしい幼稚園
二、良い子になれと朝夕にさとしたまひし先生の敎へや御恩をわすれずにこれから學問はげみませう

紅梅町に一人强盜
支那雜貨店へ

十九日午後八時頃市内紅梅町南端支那人雜貨商路金隆(四七)方に拳銃を所持せる二人組の强盜が客を裝ふて侵入し金品を出せと脅迫したが、手に合ふもののなきため手當次第藩國、支那長衣等を强奪し逃走した、しかし路は後難を恐れてか廿日午後三時頃係官が戶口調査に赴いて始めて判つたものである

日和に惠まれた春季皇靈祭
珍らしい人出

廿一日は春季皇靈祭であるのと近來にない絶好の日和に惠まれ家族連れ賑やかな町に又は公園に出かけたもの多く近頃珍しい人出で全く春らしい一日であつた、當日奉天神社では午前十時から祭典を行ひ市民は齊しく國旗を揭げ官衙學校等は休業し祝意を表した

鞍山

實業靑年團の主催で全市民射擊大會
來月三日午前十時から守備隊練兵場で擧行

鞍山實業靑年團主催在鄕軍人分會後援の下に一般民衆に射擊趣味普及の爲め四月三日午前十時より守備隊練兵場に於て全鞍山市民射擊大會を擧行することに決定した

一、團體申込締切は三十日中(電三九)靑年團員は分團長に申込れたし

一、射擊の種類は狹搾射擊にて團體對抗と個人競點の二種とす

A組在鄕軍人、守備團、警察署中學生徒、中學職員、小學校職員、靑年訓練所、滿鐵病院

B組靑年團各班(團體の人員は一團十名とす)

甲班　短期現役兵以上の在鄕軍人並に同程度の經驗者

乙班　甲班以外の經驗者

丙班　未經驗者

發射彈數は一人宛五發にて射擊距離は十五米突甲班膝射乙班伏射丙班委託伏射

尙當日の役割及び役員左の如し

名譽會長　林地方事務所長
審査長　西在鄕軍人副分會長
委員長　植田靑年團長、副委員長太田、野尻副團長、指導班長伊藤益太、庶務係川崎鎖男、會計係藤竿義雄、笠原武雄、接待係野田、吉川、水野、受付係藤沼篤一郎、三好球也

流感續出
用心にマスク

最近鞍山市中は氣候不順の爲流行性感冒患者續發し滿鐵醫院は大多忙を極めて居るが國分内科醫長は此の病氣は頭痛が特徵であるからマスクをかけて萬事に注意が肝要だ

と語つた

鞍山校で追弔會
いと嚴肅に執行さる

鞍山小學校では既報の如く二十一日午前九時三十分より講堂に於て本學年中死亡した十三名の兒童の追弔會を擧行したが多數の參列者あり日向校長の挨拶來賓の弔辭兒童の弔辭等頗る嚴肅に修了した

製鐵所慰安會
來月初旬開催

鞍山製鐵所では第三熔鑛爐を始め骸炭工場、洗炭工場、選鑛工場等の諸工事完成し二十八萬噸の增產計畫も何等澁滯なく進行し始めたので所員一同が晝夜兼行の活動を犒ふべく事務課に於いて種々畫策中であるが此際家族をも慰安すべく四月初旬製造課、工務課、事務課、採鑛總局及び其の他の四組に分ち四日間に亘つて開催すると

運動競技打合會

鞍山陸上競技部では二十七日午後零時三十分より製鐵所應接室に於て地方聯合、製造課、工務課、事務課、市中側の各代表委員會を開き昭和五年度の運動競技打合せをなすと

映寫と童話會
今夜東本願寺で

鞍山大宮通り東本願寺では廿三日午後二時より本堂に於て活動寫眞及び童話會を開催、一般多數の來聽を希望すると

營口

追々增える盜難
警察から五用心をと

春日暖氣を加へると共に例年空巢狙ひや盜難被害が頻發するので營口警察署では左の如きポスターを各戶に配付した

盜難豫防事項

一、戶締用心
外出の際は戶締確實に就寢の時は外明く内暗い樣南京錠は最も危險窓硝子の破損又はボテの落ちないやうに

一、留守用心
外部から留守と見られぬやうに成るべく留守番を置くやうに全戶外出の際はお隣に依賴するやうに永く留守するときは最寄派出所に屆出るやうに

一、干物用心
干物の監視を怠らぬやうに夜間の干物をせぬやうに屋外の自轉車に注意するやうに

一、出入者用心
行商人等の擧動に注意し玄關のものを盜まれぬやうに僅かの見本持や人を尋ねるものに注意するやうに初めて來た御用聞きに注文せぬやうに

一、掏摸萬引用心
停車場劇場雜沓の場所にて携帶品の注意をするやうに商店の雜沓中に萬引せられぬやうに

開原

大和之丞の大一座
愈よ二十五日公會堂で

本社主催滿鐵社會課後援にて沿線各地巡業中の浪曲界の權威吉田奈良丸改め大和之丞一行二十餘名は愈々二十五日當開原に乘り込み同夜公會堂に於て開演するが、大和之丞の外小奈良改め一女、奈良榮改め小奈良の女流座長格の錚々たる一流揃ひで、大連初め沿線到る處大好評滿員の大盛況を見た當地では一日限りの公演だけに語る物も十八番ものゝみであると

運賃は低減
米突法實施で

滿鐵にては來る四月一日よりメートル法實施につき諸規程を改正したが、開原貨物事務所では三十日午前中邦人特產物商、午後華商荷主に同事務所に於て運賃料金改正並に諸規程改正の要點を詳細に說明した

從來一貨車三十三米噸四九八九六斤積み改正三十キロトンでは五萬斤となり一貨車につき一〇四斤多量に積載し得る事となり大連迄三級品一貨車運賃金二九七圓六六錢が改正運賃で二九八圓二〇錢と五十四錢高であるが積載斤量より計算では七錢安となり、其他の貨物及小口扱は從來と大差ないと

二月商況
取引所成績

二月中の公主嶺取引所狀況は大豆高粱共に一齊安の商狀月の初十一日は相場一段と軟調を示し崩退利喰の商戰に緊張し大豆高粱三百九十車と稀有の取引高を見た跡相場依然軟勢保合裡に一進一退の商狀を辿り、十四日當限は不況裡に納會を告げ、大豆九十三車、高粱七十九車の受渡となつた、公主嶺市場高粱は品質良好の爲め相場は沿線各地に比し割高のため大連大手筋の商内に相當殷盛を呈したるも納會後相場の不冴へに人氣は腐り一時商狀に推移せり、而して本月十一日より十九日に至る大豆高粱の出來高は左記の如くである

▲十一日大洋建大豆一九五車、高粱一九五車▲十二日大豆一二七車、高粱一八五車▲十三日大豆五七車、高粱一三九車▲十四日大豆七六車、高粱九二車▲十五日大豆四車、高粱一二車▲十七日大豆六八車高粱三八車▲十八日大豆二〇車、高粱五一車▲十九日大豆一四車高粱四〇車にて一日以降十九日迄の一日平均高百八十九車、三月十五日限受渡高は大豆奉票建二十七車大洋建六十六車、高粱奉票建なし大洋建七十九車である

公主嶺

電氣週間
廿五日櫻町營業所で種々な催し

公主嶺電燈株式會社では來る二十五日の電氣週間デーにはイルミネーションを裝置し櫻町營業所の樓上に於て午後六時より電熱器具應用の說明並に電氣の知識普及講演其他種々の催しがあると

林新局長着任

獨子窩局長に榮轉せる鷲見氏の後任として遞信書記林繁氏は二十一日第十八列車にて長春より着任した

町の噂

どうもカフエー式料亭が永續しない、老靑年連中にはお氣の毒と思つたかどうか今度朝日町の旭亭が内地から美形を直輸入して兼營するといふ▲處で構内食堂と倶樂部食堂の方でも之に刺戟されて兩食堂は女給が大車輪の活躍、營業主の方でも大變熱で歐米各國の新式調理を研究して食通連を喜ばすといふ▲茲許食堂の通の連中には有難い仕合せであるがこの眞劍味をいつまでも續けて欲しい、白雲寮の食堂が好評を博したのも營業主の努力と眞劍味の結果だ

人通り中は兎も角、

金州

大連からも參加して報告會は大盛況
廿一日小學校で開催

昭和製鋼所州内設置上京運動委員の報告會は大連の運動委員立川雲平、石本鎖太郎、若月太郎、小澤太兵衛、葛井新助の五氏も出席して二十一日午後四時より金州小學校に於て開かれた、出席者八十名本丸市民會副會長は上京委員各位の勞を犒ふて開會の辭を爲し續いて江口理事の滿信報告後、加世田委員の報告に移つた、加世田委員は經過報告並に在住諸氏の後援を深謝すると共に大連委員の應援を感謝する意味の演說を爲し降壇續いて石本鎖太郎氏の熱意ある報告、立川雲平翁の水問題に對し日露戰爭の南山を引用したる痛快なる報告あつて後、葛井新助氏は製鋼所に對する私見を述べ

最後 に小澤太兵衛氏關稅問題に關する報告を爲して拍手裡に閉會、講堂に設けられたる懇親會に移り、當田評議員の開會挨拶あり主客歡を盡して午後八時散會した、尙金州の運動委員は大連より特に應援せられた五議氏の勞を犒ふ爲め料亭寶榮に招待して歡を交へた

卒業式と作品展覽會
けふ小學校で

金州小學校の卒業式は二十二日午前十時より擧行される筈であるが兒童作品展覽會も同時に催す筈である

加世田氏赴旅

加世田上京委員は歸滿挨拶旁々運動を兼ね當田久助氏を伴ひ二十二日旅順へ向つた

圍碁大會
廿三日倶樂部で

圍碁同好者等は來る二十三日午前十時から滿鐵倶樂部で圍碁大會を開催參加希望者は金五十錢の會費を添へて申込まれたしと

長春

送別音樂會
室町校で盛況

室町小學校の卒業生送別音樂會は十九日午前十時から同校講堂に於て開催、君ケ代合唱に次ぎ在校生や卒業生の獨唱、合唱に和氣堂に充ち意義深い會合であつた、午後零時過ぎ散會

商議豫算決定
下旬總會開催

長春商工會議所は昭和五年度總豫算が編成濟となつたので本月下旬總會を開催し承認を求めると、現在會員六十七名、會費約六千五百圓であるが滿鐵側の補助が大體會費を標準としてゐるので、極力會員の加入を勸誘することゝし、豫算面には滿鐵補助金七千圓、關東廳補助金二千圓として計上したと

「長春事情」を商議で發行

從來の長春には他地同樣旅行案内式の長春事情を說明した書物が無く土地の紹介は不便である所から長春商工會議所にては今度、「長春事情」なる冊子を四百圓の經費約七百部の印刷を本月中には完了の見込である、同冊子は會員には無料で視察客其他必要とする者には實費販賣すると

家庭研究所擴張
消組建物へ移轉

長春家庭研究會は昨年創設されて以來滿一年となつたので本年は事業を擴張し家庭婦人の修養に一層努力する意氣込であるが會員も二百名近くとなつたので來る四月から元消費組合の建物を研究所に當てると

遼陽

城内童子軍編成
追々縣内各所で

遼陽城内各學校長は十七日圖書館に會合の上童子軍編成に就き協議したが滿場異議なく可決した其の要綱左の如し

▲童子軍の編成は民國軍隊の編成にならひ部隊名を師、旅、團、營、連と稱す▲敎練は國民敎練を施し軍事知識の養成を主とす▲編成の實施は四、五兩月間に完成す

因みに城内のみで一ケ師を編成し軈て縣内各學校に及ぼすと

第一艦隊拜觀

帝國第一艦隊が四月三日大連入港、中込により四日から七日迄拜觀を許す旨大連埠頭所長から地方事務所に通知があつた

城訓導北平留學

遼陽小學訓導城登一氏は四月一日から向ふ一ヶ年支那語及び支那事情研究の爲め北平留學を命ぜられた

鐵嶺

排球運動場略完成

當地中老年者の體育獎勵として計畫されたバレーボールの運動場は既報の如く公園の正門前及び益濟醫院跡コートの二個所に決定過日來工事中であつたが略完成したので近く社會係で指導員を招聘し器具も揃へて奬勵すると

修養團支部長
白髮校長を推す

修養團鐵嶺支部では前支部長岩永唯一氏離鐵以來久しく缺員の儘であつたが今回白髮小學校長を推すに決定其の承諾を得たので近く滿鐵クラブに總會を開催團員の贊同を求め陣容を一新し更生躍進の緒に就くと

北關夜話

西公園に市民の散策を擅にする季が來たが早くも入場料問題が擡頭しかゝつてゐると云ふことである▲小污い苦力や乞食が入るのを防ぐ爲めに入場料を徵收するのだと云ふ▲その趣旨は充分解つてるが無條件贊成も致し難い▲嚴に下層階級の人々が入つて美を傷ふから排斥すると云のはアングロサクソン的の偏見で日本人らしい考へ方ではあるまい▲入場料を徵るからには公園が二つ以上あること及び公園内に相當の娛樂設備があることが是非共必要である▲事は小なりとも斷じて我滿蒙經營の大精神に反するやうなことが有つてはならぬ▲又一般支那人の醜陋の一現象として近來社會的道德が發達したことを見逃してはならぬ▲果して事情はそれ程切實であらうか▲試みに公園に見すぼらしい姿をして入つて來たり露天に寢たりする苦力や乞食がどれ程あるか統計をとつて見たら如何▲當局者否長春在住邦人も一考を煩はしたい

處女は惱む
T・M生

「おやツ、晴子さん……俊子さんは?」

パラソルが傾いて涼しい聲がひゞいた。

狩織の裾を厄介さうにつまんで晴子の顏を見る。白い額に、少し上氣して血が透いて見える。見事にウエーブした髮がよく似合ふ。

「ほんとにね英子さん……あらあんな所に……俊子さーん、早くいらつしやいよ」

晴子は疊んで持つて居たパラソルを高く上げて、遙におくれた俊子を招く。丈の高い晴子は、斷髮洋裝が良く似合ふ。日にやけて、色は淺黑いが、血色の良い、眼のいきいきした、見るからスッキリしたスポーツガール。

俊子はハンカチを手に握つて、元氣のない容子で、小太りに太つた陰鬱な顏を伏目にして、兎托さうに歩いて居る。

街路樹の柳は緑芽を吹いて居る。晝近い太陽は、今日の日曜を待ち兼ねて街に溢るる銀ブラ連を汗ばませて居る。

「ほんとに羨ましいわ、あんた方は元氣が良くつて……」

やつと俊子は追ひついた。

「あたし毎日頭がはつきりしないのよ、困るわ」

て氣分が

「あんたお顏がまつ赤よ、のぼせてやしない?」

「えエ、始終のぼせて困るわ、どうしてでせうねえ」

「俊子さん、もしや便秘してやしない?、さうでせう?」

「えゝ、始終よ」

「まあ呑氣ね、お藥をのみなさいよ。すぐお通じがついてほんとにせいせいするわ、あたし滯掃丸をのんでるわ」

「たつて滯掃丸は梅毒や膽汁の藥ぢやないの?」

「えゝさうですわ、けどそれに面白いお話があるのよ。あたしのお隣の人がね、長い事病毒にかゝつてるの、そして子供もお腹が絶えないのよ、多分遺傳梅毒とでもいふんでせう、ずゐ分お氣の毒だわそれでね、誰かに滯掃丸をすゝめられてのんで見たら大へん良くなつたんですつて」

「いやな英子さん。あたし梅毒おやないわよ、いやよ」

「まあお聞きなさいつてば。うちの兄さん醫大出てせうけど實際に興味を持つて居て研究して居るのよ、丁度新聞に滯掃丸の廣告が出た時、兄さんが母さんに、便秘するならこれをおのみなさい、藥公ものんで見ろ、血がきれいになつて別嬪になるつていふんでせうあたし憤慨しちやつたわ、だけど試しにのんだらトテモ良いわ」

「ほんとにあんたおきれいね、羨ましいわ」「冷かしちやいやよ」

「晴子さん、あんたさうしてそんなにお元氣なの、やつぱりスポーツのせいでせうか」

「いえ、あたしはじめ便秘して困つたのよ、母さんが下すつたお藥のんでから元氣になつたのよ、今も持つてるわ、ほらね」英子「あらやつぱり滯掃丸だわ。神田淡路町の山崎帝國堂へ申込んで送つて貰つたの?」「えゝ、だけど、そこの藥屋にたつて賣つてるわ。二十錢から十圓迄あつてま」

吉田奈良丸改大和之丞
讀者慰安浪曲大會

沿線日程　廿三日(四平街)　廿五日(開原)
廿六日(本溪湖)　廿八日(安東)

會費　一般　特等二圓五十錢、一等二圓、二等一圓二十錢、
讀者　特等二圓、一等一圓六十錢、二等一圓、

主催　滿洲日報販賣部
後援　滿鐵社會課

勞農政府の大彈壓!
「反神團體」の暴虐に 羅馬法王憤起

勞農露國に於ける宗教迫害及び無神論の支配に對しローマの聖座は遂に動いた、法王ピオ十一世は三月十九日聖ヨゼフの祝日を期し親く聖ピトロ會堂に於て「露國の暴戾に對する贖罪」の一大彌撒を行ふ旨を聲明した、

「此の不信の職は單に聖職者と成年の信者とに對してなされる職ではない、無神運動の組織者、及び反宗教進出の創始者等が青年の無智、無經驗を利用せんとするものである、彼等は宗教なくしては榮え得ざる科學と教化と文明との一切を

◇…**青年に教** へんとせずして却つて青年を驅つて「反神團體」を組織せしめ非人道無益の騷動に依り道德的、經濟的及文化的墮落を傳播せんとするものである」

激越の一文をヴアチカンの機關紙オブサルヴアトレ、ロマノに發表した法王は、此の暴戾な戰ひを克服すべく全世界の基督教團の協力を懇望して居るが、既にカンタベリー大僧正は此の祈願に參加を聲明し、米國に於てはニユーヨーク教區新教の僧正マンニング博士亦加入を言明した、セルビヤ、ブルガリアのギリシヤ教會も亦

◇…**此の運動** に加盟し、「初代基督教徒のそれにも勝る露國の迫害」を阻止すべしとの宣言を全基督教團に發した、傳へられる基督教徒の迫害には幾多の誇張があらう。然しながら一切を擧げて經濟組織の發展に歸し、宗教と形而上學とを單なる上層建築(イーバー、バウ)と斷じ去るレーニニズムと、全智、全能、最善なる神の支配を謳歌する基督教とは抑々根本的に相容れない。コーランとバイブルの爭ひは數世紀に亘る十字軍運動となつた、ヴアチカンとクレムリンとの確執が尖銳化せられたとき、世界史は極めて悽慘なる一大事件を記錄することゝなろう。

三百萬の猶太人饑に瀕す
米猶博愛協會で救濟運動を計畫

白露及びウクライナの諸都市に住む三百萬のユダヤ人は數世紀の間商人或は手工業者としてその生活を續けて來たのであるが、一切の私的取引及び個人農業を禁止せんとする勞農聯邦當局の政策の結果彼等は今やその活計を失ひ將に餓死に瀕せんとして居る、共同農園に加入させられた猶太農民は普通の商人から物資の供給を仰ぐことを嚴禁された、消費組合の擴張により從來個人農業者と政府經營の商業組織との間に立つて居た仲買人を根絕しようと言ふのが共產ロシヤの

◇…**根本政策** である、露國全土に散在する四百萬の猶太人は從來劣等人種の待遇を受け、共產黨員乃至は勞働組合員以外の猶太人は選擧權も認められず、兒童の通學も許されて居なかつた、斯くの如き悲慘な境遇にある同胞を救ふべく米國の猶太人博愛協會は昨年二千五百萬弗を醵出し、露國內の猶太人をカーソン及びクリミヤ地方に定住せしめんとした、博愛協會の計畫は猶太人の各部落には一の猶太教會堂を設け、猶太教牧師の一人を置き彼等の生活保障を期し、勞農當局の政策は之に反して、露國內に於ける猶太教を根絕し猶太人をロシヤ、プロレタリア化せんとするものである。

(終)

皇室の御稜威と國民の協力 (五)
日露戰爭を回顧して
關東軍參謀長 三宅光治

奉天戰後に於ては彼我兵力の差は益々甚だしく、昌圖、四平街間の對陣時期に於ける兩軍兵力の狀態は步兵露軍四十萬日本軍約二十一萬、騎兵露軍二百二十中隊、日本軍六十五中隊、火砲露軍千六百三十門、日本軍千百八十門と云ふ有樣であつて、而も日本軍は補充用の兵力內地に枯渴して、僅に老年の後備兵、若くは短期教育の補充兵が其大部を占めて居るのに反し、露國は尙國內に總兵力の七分の四の現役師團を保有して居り、出征部隊の補充員も教育の完全せる優良なる者を充て得る狀態でありましたから、單に兵數のみを以て論ずれば爾後の戰鬪繼續は或は勝敗其所を異にするに至つたかも知れなかつたのであります、俗稱大山大將の腹切陣地と云ふのは萬が一斯の如き場合を考慮して造られた陣地であるとの事であります

以上は日露戰爭間に於ける我陸軍の戰鬪經過の概要と、其間に於ける當事者苦心の一端を御紹介申し上げたに過ぎませぬが、本戰爭の實蹟に鑑み、兵力の不足と平時に於ける軍需諸資材準備の不十分とが如何に戰爭の遂行に困難を來し、其行動を著るしく掣肘したかを痛感すると共に、其後勃發しました歐洲大戰の經驗に徵し、將來人類界に鬪爭心の絕滅せざる限り苟くも國家の存立を安固ならしむる爲には常に國力を涵養充實して有らゆる準備を整へ、一朝有事の際少しもひけを取らぬ樣充分の用意をなし置くことが極めて肝要であると信じます、殊に無形の要素たる國民精神の涵養は最も重要でありまして、如何に精巧なる武器や資材も之を使用して其能力を發揮せしめ得るは人にあるのでありますから、其の人の發動の源たる精神の作興と堅確とは眞に緊要無二の要素であります、我國が寡を以て衆敵に當り、而も連戰連勝能く其威武を發揚する事を得ましたのも、亦前に申し述べた如く透徹したる當時の國民精神の權化に外ならずと斷言し得るのであります

日露戰爭過ぎて正に二十有五年、明治大正の御代を送りて昭和の聖代となりました、此間我國としては百般の文化は著るしく高上し、形に現はれたる國力は日に月に增進し、今や世界最列强の班に伍して國威隆々、三大海軍國の一として全世界の畏敬を受くる樣になりましたのは、確に日露戰爭に於ける大勝利の賜もので誠に御芽出たい限りでありますが、此二十五年間我國としては概して平和且つ順調に經過致しました爲、國民一般の精神狀態に變化を來して居りはせぬかどうか、果して日露戰爭當時の如き眞劍味を持續し孜々として活動しつゝありや否や、昨今の思想界を通覽して各種の出來事を見聞致しまするとき、世相の變遷上致方なしとは謂へ、二十五年以前に於て三國干涉に血の涙を振つた大和民族の特色も大分減退したかの如き感じを懷く節がないでもありませぬ、果して然りとせば吾人は聊か一番大に猛省せねばならぬと思ひます、況んや現今に於ける我帝國の世界的地位は日露戰爭當時の如く斯く單純ではなく、極めて複雜且つ重大性を帶んで居る事は皆樣の熟知せられる通りであります、故に吾人は尙更、より以上緊張せる精神を以て上下一致、小異を棄て大同に就き以て君國の爲奉公の誠を盡す覺悟の下に邁進することが絕對必要の條件と存じます、殊に十萬の犧牲を拂ひ二十億の國帑を費消して贏ち得たる此滿洲に在住する吾々としては、戮力協心先驅の遺業を完成するの義務あると共に、國民の先達者たる氣槪を以て率先奮勵、國威發揚の大責任を盡す樣努力すること極めて必要なりと信ずる次第であります

滿洲開發の鍵鑰
昭和製鋼所に關する私見 (一)
難波生

昭和製鋼所の位置問題、それは不景氣風が深刻化して來た時代だけ、一層關係各地の人心を集注させて居るやうです、滿洲の如き殊に然りで、種々他に經濟問題もありますが、その多くは消極的當面的で、積極的永久的意義に至つては製鋼所問題が獨り光つて居ます、惟ふに昨年七月の政變以來、現政府が傾向から振りかざした緊縮政策、引續いて金解禁、擬は總選擧と、何れも其所信を斷行するに於て、勇敢であり、且つ豫定通り進行した樣ですが、不景氣その者の深刻化は、益々深まり行く許りで、緊縮と同時に人心は萎縮し、金爲替の昂騰に反して、銀塊の暴落、貿易の衰退といつた現象は頻出しました、政爭的に見て與黨議員の頭數は激增したが、それのみでは急に清新な經濟策が案出されそうにない、直言すれば萬事が縮小され、緊縮するのは檢擧沙汰許り、過去幾年間浮華輕佻であつた反動として、何時か來るべき

自然 の數であつたにしても、この上限りなく現趨勢が持續したら、民力は極度に疲弊して、氣休めの減服減位では、頻々續出する破綻の事相を防止し續いでせう、總てか立直しだ、產業の合理化だと、昨日まで浮調子で居た人まで口を拭ふて叫び出したが、然らば何が立直しか、產業の合理化かと反問されたら、何人も別に大した名案を持合せて居ない、それが今の惱みであり、政府當局者の大なる責任であります、廣い世間は知らず、滿洲在住者は矢張滿洲第一義に考へねばなりませぬ、今や此地では各種の經濟的社會的問題が論議されて居ます、就中最も聲高に叫ぶは消費組合問題、輸入組合改善問題などですが、これ等の事項を提て肉薄される滿鐵側でも、職制改革、冗員淘汰といつた、相當影響の深刻なるべき不安と脅威とが襲ふて居ます、當事者の誰もが、總て總裁の肚裡にあると、生殺與奪の全權を、一仙石總裁の机上に積上げ、民間でも總裁の一擧手、一投足に任せて、只管成を仰いで居るやうですが、私は窃にこを餘り他力本願の、消極的態度でないかと考へます、言ふ迄もなく立直しも、合理化も、政府當局者の力のみでは出來ない、各人の決心如何で基礎附けられねばならぬ寧ろ民間側から當局者に獻策するのが至當であり權利であると思ひます、政治家の能不能が

大勢 打開に與つて力ある事は勿論でありますが、現代政治は政治家の專斷に一任さるべきでない、殊に滿洲に於ける在住者全般の消長に關係ある昭和製鋼所問題の如きは、其處に單なる嘆願でなく、當然の主張がある筈だと考へます、製鐵事業や燃料問題は、文明日本の一大要素であつて、殊に鋼鐵自給の如きは日本今後の急務たること言ふ迄もありません、況んや鞍山製鐵業は創立以來既に十餘年の歷史を閱し、苦心慘澹して今日の基礎を樹立した許りでなく銑鐵より更に鋼鐵に精練されることに依つて、初めて斯業の主目的を完成する者だとは、夙に官民の間に唱道され來つた問題なるをやであります、滿鐵の前幹部が此消息を察して昭和製鋼所設立計畫を立てたのを、一大英斷だと私は深く敬服して居ます、唯工場の位置選定に至つては、曾て鞍山製鐵業繼續について、一植民としての素人論を繰返し來つた關係上、私は心竊に惑ひなきを得ないのであります、尤も一時決定された筈の新義州說は、新幹部就任以來鞍山說に變り、更に大連附近への要望が民間に擡頭するなど意外にも船頭が多くなつて、卍巴と運動熱を旺ならしめたやうです、之は地方人の常情無理もない事ではありますが、私は其處に冷靜に考慮すべき永い間の

利害 問題があると思ひます、今まで現れた諸說を綜合しますと工業の要素たる原料問題や、給水問題や、關稅問題や、それが直接製產品に及ぼすべき價格問題などであるやうです、勿論これ等は專門家の領域で、素人の私等が彼是蛇足を添ふべき所ではありませんが、併し茲に一言したいのは、製鋼所その者の存在が、永い間如何なる一般的產業と植民的基礎とを其地に價値附けるかに就てゞあります。

春
先は慢性病の警戒季 著しいのは痔疾
―寒い時より性質が惡くなる―

健康な人に取つての春、草は萌え木は芽ぐむ春の訪れは最も喜ばしいものであるが、病者、特に慢性の疾患を持つ者に取つては餘り喜ばしいものではない、統計から云つても重病者が不幸な結末に到達するのは多く春先であつて却つて嚴寒中の方が少ないのである、多から春へ季候が一轉し樣とする際は慢性病者の最も警戒を要する時である、結核性疾患、腦神經疾患、性的疾患、乃至痔疾等は何れもこの時季に於て病勢が昂進する傾向がある、特に著しいのは痔疾でこの季節に性質が惡くなることが多い。

變症する危險が多い時!

多が痔疾患者を困しめることは餘りによく知られてゐるが、春先が多季よりも思はしくないことを知る者は比較的に尠ない、多季には自然苦痛が激しくなるので患者は自然に警戒する心持が強くなつて居り手當も怠らないものである、所が多少寒氣が緩和されて起居が樂になつて來ると激しい苦痛も何時となく薄らぎ病氣が輕快した如くに感ぜられるものである、しかし此實は輕快したのではなくむしろ此の時に性質が惡くなりつゝあることを忘れてはならないのである。痛みが輕くなつたから大分治りかけたものだらうと思つてゐると少しづゝ膿などが出る樣になつて來る、それにしても痛みがないから先づ淩ぎよい、大した事ではあるまい、と安心してゐる內に膿は段々量を增して來る、肛門がムヅ痒い樣に感ずるハテ變だと思つて居ると肛門の近くへ小さな孔が出來て膿を分泌する、といふ樣な場合が多い、つまり普通の痔核とか肛門裂傷とかいふものが漸次に變症して痔瘻とか肛門周圍炎とかいふ重症に變るのである、つまりさういふ危險がこの時季に最も多いのである。

大切な前兆時代

痔疾といふ病氣は殆ど一定した經過があるのもで突然に痔瘻や肛門周圍炎の樣な重症が現はれる事が稀である、大抵は肛門の內外に小さな疣(痔核)が出來て痛みを覺えるとか、或は便通の時に少量の出血があるとか、或は肛門が外に出る樣な心持がするとか、何かの兆候を示さないことはないその時に早く心付いて適當な手當を施せば、それ程重くならずに治るものなのである。所が十中八九はこの前兆時代にいゝ加減な手當をして置くので病氣は遠慮なく發展して仕舞ふ、このことは痔疾に限つたことでなく何の病氣にしても輕い時に放任して置いてよいといふものはないが痔疾に於ては特に大切な心得なのである。

手術と其の結果

然らば、その初めの時代にどんな手當をするのがよいか、それは至つて簡單である、第一に痔疾になる原因の百分中、九十人までは便通のよくないことであるから先づ便通を整へることが必要である、第二には冷えない事である、第三には刺戟となることを避けることである、これだけの用意の下に手當をすれば必ず惡くなることはない、さうして後に病症に應じた療法を行ふのである、療法にも色々あつて一長一短があるが素人としては矢張り外用藥を用ふるの外にない、痔疾は切りさへすればよいと考へるのは早計で切つても再發する場合はいくらでもある、疣の如きものは肛門の周圍にある血管の一部が鬱血して膨れ出したものであるから切つたとて又他の部分が膨れ出すことがないとは云はれないのである、痔瘻の重いもの、如きはその部分を切除することによつてよい結果を收めることがあるが他の場合にあつては餘程考へないと不結果を來すことが珍らしくないのである。

素人には外用藥

この點から云つて素人が自己の痔疾を治療するには外用藥によるの外にこれといふ方法はない、注射や燒灼は到底自分で行へるものではないから簡單といふ譯には行かない、藥なら自分で充分に使用し得るばかりでなく苦痛や費用の點に於ても相違があるから誰しも藥で治療したいと思ふことは同一であらう。たゞ此の場合、患者に取つて氣の毒な事はその藥が多く餘りにならないといふ事である、痔疾の藥の十中八九までは所謂一時押への藥であつて鎮痛藥を用ひて一時苦痛を止めるといふ種類が多いことである、それでは結局一時逃れで病氣そのものは依然としてよくなつてはいない譯である、本當から云へば痛みを止めるといふのは痔疾の藥の一部分としての作用なのであつて別な言葉で云へば枝葉なのである、最も多くの患者の公平な批評によつて現在どんな藥が一番實効があるかを研究して見た所では一樣に一番古く、一番よく人に知られた**小松ちの藥**を擧げてゐる、色々な新しい藥が發表されてゐるのに一番古い藥が賞用されるといふのは一見矛盾してゐる樣であるが藥といふものは其處に特色があり強味があるのであつて効力あるものは流行を超越した力を有するのである。何故この**小松ちの藥**が歡迎されるか研究して見ると、痛みが直ぐ止まることゝ化膿腫れや出血が急速に引くこと、爛れたりした處が早く治る、それから新らしい肉が生じることを助ける力がある、なぞと數へられてゐる。

實効が示す信用

つまり鎮痛作用、消炎作用、止血作用、吸收作用、防腐作用、及び組織新生を助ける作用などが優れてゐることを物語つてゐる、これは何れも痔疾藥として極めて重要な作用であるから、つまり他の藥に比してこれらの効力が優れてゐる點が認められてゐる譯なのである、結局**小松ちの藥**は他の痔疾藥の持たぬ獨特の作用を有してゐるから一番古くして而かも一番多くの人に信頼されてゐるのであると云ふことが出來る、藥は實効に俟つといふことがこゝに明らかに證明されてゐる。

小松ちの藥の詳しい說明及びその實驗例などを知りたい人は左記へハガキ(新聞名を記して)で申込まれると『痔疾患者の福音』といふ冊子を無代で頒與される筈である。

東京日本橋瀨戸物町一〇 玉置合名會社

療病實話
嘘でない眞實の話 好きな酒を飲み乍ら

拜啓 益々御隆盛の事と存じ候 就而過般小生痔疾に罹り候が始めての事故經驗の無之候間多少の痛みを氣にもせず其の儘に致し居り候處段々と痛み激しくなりて一時は驚き候處ふと思ひ出したる御貴店の新聞御記載の廣告を知已に一寸話したる處其の御人も貴店の藥にて快癒したる話を承りしに依て早速(中略)座藥を當地店にて買求め說明書に甚き挿入れし事朝夕二回程五十錢の箱入を五箱にして殆んど快癒致し候に依て乍失禮御禮申上候 二伸 小生は元來非常に酒を好み挿入しながらも飲み續け居りしなれど御店の全く座藥の効力にて癒入申候(後略)(橫濱市磯子區瀧頭一四二外林清吉)

家庭とコドモ

支那看板 種々相（4）

銅子兒を山と積む 兩替屋さん

錢莊は兩替屋さんである、これも支那街にはざらにある店で、寺兒溝や小崗子あたりでは大道に銅子兒や小洋錢を積んで店を出してゐる露天兩替店もある、昨今の相場は小洋一つが銅錢三十六七枚といふところ、こゝでは日本の貨幣も交換してくれるが、其の日其の日の相場を知らないと一杯喰はされるから御用心、こゝで驚くのは番頭や手代の錢の數へ方の鮮かなことゝ、僞造貨の鑑定のうまいことである。

中等學校英語教育改善私見……（1）

中等學校は何のために 英語を教へてゐるか

玉置彌造

◇

私は語學研究の目的を以て米國に遊學し、約二十二年を彼地に送り、歸朝して間もなく、某商業學校の英語演説を傍聽する機會を得たが、出演者の發音が如何にも私には耳新らしくあつたゝめ、英語以外の或國語を聞くが如く感ぜられた、全く外國人に通じない發音であつたのである、それから親しく米人として十年一日の如く、在米邦人のために盡き同情を以て在米邦人のために盡力せられてゐるネーサン・ベンツ氏夫妻と令弟フキリツプ・ジー・ベンツ氏夫妻一行が民情視察の目的を以て來朝し、我國に於ては當時の事を初めとし官民の熟誠なる歡迎を受けた後、私かたを訪問せられ數日滯在中、同氏らの希望により或商業學校を觀察した時、案内の役をつとた英學教師は、初對面の挨拶すらもせず、面會した初めから別れるまで、ベンツ氏が語る極めてプレーンな英語を少しも理解せず、啞聾同樣、全く一語を發し得なかつた事實を思ひ起すたびごとに日本の諸學校が何を目的として英語を學科中に加へてゐるか、學生は何のために實際に活用できぬこの他國語を學ぶために多くの時間を犧牲にしなければならぬかを疑はざるを得ない。

◇

右は私が實際にでくわした一例であるが、全國にある數多き中等學校の教師の殆どすべてがその通りであると推斷せられ得るのである、小學校の教科書に一言半句の誤謬が發見せられた場合、周章狼狽してこれが訂正につとめる文部省當局者は、何故にこの重大なる教育上の缺陷を無視してゐるのか了解に苦む所である。

◇

私は日本の中學在學中、現今と殆ど異らざる英語教授法の犧牲となつて多くの時間を無駄にせしめられた、それから今の商大の前身なる東京高商に學び、千九百三年米國に遊學し千九百二十五年久方振で歸朝したのである、だから私自身が中學校で教られた英語の惡癖を治すために苦んだ經驗があるから、それと同じ徑路を踏みつゝある現時の學生諸君に對する同情にかられ、彼の國在住中有名なる語學校の教授法と多くの階級の外人と交際して體驗した所により獲得した英語研究法を學界に紹介する所以である。

榮養の過度は却って身體を弱くする

肝油なども多量に飲み過ぎてはいけない

近來榮養知識が非常に普及されて來た反面に於て無暗に榮養々々と云つてその攝るべき分量をわきまへない人も少くないやうです、先づ蛋白質の事ですが、これが缺乏すれば、勿論子供では發育不良となり、子供でも大人でも榮養不良、貧血症となるのです、又婦人が妊娠中に蛋白質の缺乏を來すと母の筋肉が胎兒の發育に使用される結果母が衰弱することになり、又授乳期中にも蛋白質が缺乏すると幼兒の爲めに母體が益々衰弱を來す事になります、然し蛋白質が多過ぎる場合には却つて發育を妨げるのみならず、動脈硬化症、腎臟炎のやうな疾病を起す虞があります、而もそれが爲め生命が短縮され、婦人は姙娠率を減退する事になります。

榮養素として一般に用ひられてゐる肝油なども餘り多量に飲み過ぎると、その中に多量に含まれてゐるヴイタミンDの過剩によつて心臟、腎臟、肺臟及胃などに强度のカルシウムが沈着し、又は血管硬化症となり脾臟が萎縮し、又出血性腸炎を起して遂には生命を危ふくすることもあります。

女子は男子より概して齒が惡い

二十前後は最も齒が丈夫である

幼時から大人までの齒の良不良を調査した結果次の樣な統計を得た即ち幼稚園小學校、中學校大人に分つて男子各々優良齒、中等齒、劣等齒の三種に分けると

優良齒

	男子	女子
幼稚園	一六、七	一七、六
小學校	二三、九	二三、三
中學校	四二、六	四二、六
大人	四九、九	三二、九

中等齒

	男子	女子
幼稚園	五六、九	五八、八
小學校	六〇、一	六〇、一
中學校	五、三〇	五四、一
大人	三九、七	四七、三

劣等齒

	男子	女子
幼稚園	二六、六	二三、六
小學校	一五、九	一六、六
中學校	四、四	三、二
大人	一〇、三	二〇、三

右の樣な統計になつてゐるが、右のうち優良齒所有者の部に於て幼稚園及び小學兒童に優良齒の少いのは乳齒のむし齒が澤山あるためで中等學校に於ては永久齒に代つたばかりであるから優良齒が多い中等齒の所有者は年齒を增す毎に次第に小くなる、劣等齒は中學時代によくなつたものが、更に殖えることがわかるこの表によつて分る如く女子は男子に比し、一般に齒が惡く殊に大人に於て甚だしいことに注意すべきである。

大チャンノ モウジウガリ（60）

ハルミチ作　ジラウ畫

フタリ ハ ナニカ ササヤキアヒナガラ ライ 大チャン ト ヲヂサン ハ ドジンドモノ ソオンノ カハ ヲ アタマ カラ カブリ ヨ バニ チカヅクト クビ ヲ モチアゲナガラ ツバヒニ ナツテ ジドウシヤノ トコロニ ダ。「ウー」ト ウナツテ トビダシマシタ。コレヲ ンダン チカヅイテ ユキマシタ。シカシ バン ミタ ドジンドモハ「キヤツ」ト サケビナガラ ヲ シテキル ドジンドモ ハ ナニモ シラズ イヘ ノ ナカ ニ ニゲコンデ シツカリ ト ニ キネムリ ヲ シテキマス。 ヲ シメテ シマヒマシタ。

滿日漫畫

散歩から歸って

トン吉「僕はけふお父さんと老虎灘へ行つたが海水浴をしなかつたよ」

デコ「僕は植さんと鏡ケ池へ行つたがスケートが出來なかつた」

衆寡敵せず（電車所見）次

テレビジヨソ

▽「あゝ汽車の來る音が聞えるよ」無邪氣な一少年がレールに耳をあてゝ頻りに興じてゐる瞬間無殘にも轢殺された慘事が愛知縣にあつた。

▽兵庫縣の保安課で調査したところによると眞直な道路に却つて交通事故が多く、被害者は三十代の青年が最も多いさうだ。

▽廣島縣の某小學校に小學生六十餘名を一團とする大規模の萬引團のあることが發覺、教育界に異常のセンセーションを卷き起してゐる。

▽十三日信越國境に大暴風吹き荒れて長野縣小谷村の一小學校が風のために吹飛ばされた。

探偵小說 女妖 (45)

江戸川亂歩 作
横溝正史
伊藤幾久造 畫

富豪の秘密(三)

巴里隨一の大金持ち、春日龍三氏と、最近まで貧民街の中に育つて來た木澤由良子との間に果して如何なる關係があるのか。誰しもそれは夢にも考へられないところである。

然し、綾小路浪子の聰明なる眼には、明らかに龍三氏の唯ならぬ氣配が映つたのであつた。何かある——この二人の間には必ずや人に語れぬ秘密があるのだ。よしよし、後で由良子にそれとなく訊ねてみやう。彼女にもよくわかつてゐないらしいが、これまでの彼女の生立ち、素姓を訊ねてゐる間には何かしら、この大金持ちとの間の關係を探り出す事が出來るだらう。それさへ分れば、あの春風街事件の秘密も自ら判明するかもしれないのだ。

「さあ、皆様廣間の方へ參りませう。何もございませんけれど、愉快に一晩をお過ごし下さるやうにお願ひ申上げます」

綾小路浪子は巧な態度を以てこの場の空氣を取繕つた。

龍三氏はその言葉ではじめて我にかへつたが、それでも何だか氣になるやうにまだまじまじと由良子の顏を打眺めてゐる。

「花千様、さあ、私と一緒に參りませう、今日はね、貴女に是非お眼にかゝりたいといつて待つてゐらつしやる方があるんですよ」

「まあ、私に……?」

花子は怪訝さうに眼を擧げて浪子の顏を見る。

「えゝ、イギリスからいらした方で名越梨庵といふ伯爵ですの。先程からあなたのいらつしやるのをお待ちしてゐるんですよ」

「名越梨庵様——?」

花子はまだ不思議さうな顏をしてゐる。

然し、その時である。花子よりも側にゐた由良子がさつと顏の色を變へた。

名越梨庵——あの不思議な怪人物がこの會合の席に出てゐるのだらうか。いつか。あの死體陳列所の歸途、由良子を攫まへて種々な事を訊き出さうとしたあの名越梨庵——、成程イギリスの貴族と名乘つてゐる上からには、この夜會に出席するのに何の不思議もない。

然し、今かうして浪子がこの不思議な人物と、春日花子を近附けようとしてゐるのは、一體どういふ肚であらうか。彼女はこの間からの浪子の補んな不思議な仕打を考へる毎に、今夜のこの夜會も何だか偶然ではなく、豫じめある計畫が樹てられてゐる樣な氣もするのであつた。

由良子は浪子の美しい顏色を見ながら一寸身慄ひをした。

「あゝ、彼處へいらつしやいました。あれが、名越伯爵です」

綾小路浪子がさう言つて振返つた時、由良子にはかねて見覺えのある、あの白髮の名越梨庵が、何かしら緊張した面持ちで近寄つて來た。

「名越伯爵、御紹介致しませう。お待ちかねの春日花子孃です。花子さま、今お話致しました名越伯爵です。どうぞ宜しく」

浪子が二人の間に紹介の勞をとる。

「春日花子孃ですか。私、今紹介をうけました名越伯爵です」

伯爵は慇懃に腰をかゞめながら差出された花子孃の手を輕く握つた。その眼は異樣に輝き、花子の手を握つた手はかすかに慄へてゐた。

花子はその相手の樣子を見た時何故かしら異樣な衝動を感じた。彼女は思はず聲を立てさうにさへなつた、然し、それが何の故であるか、彼女にはそれが全然わからないの。あ、たけれど……。

春光を浴びて……仲よき子等……

土地貸下不正事件擴大
贈賄の橋渡しをした 遞信局員井田半藏（四五）收容さる 某氏らの身邊も危し

大連地方法院檢察局では廿一日祭日にも拘らず收容中の大連民政署土地係に絡まる不正事件の中心人物、現金州民政支署員白鳥俊雄（二八）及び之が共犯北崎道古を引出し

取調を進めた結果、意外にも孫傳芳氏から一萬七千圓を捲き上げた詐欺、公文書僞造事件以外に土地貸下げに絡まる瀆職事件が發覺し廿一日午後一時池内檢察官は伊藤、小川兩高等特務を帶同之が連絡者と見られてゐる

市内大和町
遞信局監理課員
井田半藏（四五）

方に到り家宅捜査のうへ身柄を拘引し、千葉警部の手で第三檢察官室で數時間に亙る嚴重取調を行ひ、瀆職の

嫌疑濃厚となつた模樣で池内檢察官の令狀執行、午後六時十分遂に旅順刑務支所に收容した、井田半藏は元關東廳巡査を奉職したこともあり土地の利權漁りには相當内情を熟知してゐるを奇貨とし、某氏の土地借受けに就いて白鳥との間の橋渡をなし、この間數百圓の贈賄行爲がある模樣である、同事件は奥村某等も相當關係あるもの〻如くなほ

土地借受につき井田を使つた某氏の身邊にも司直の手が伸びるものと見られてゐる

丁抹皇儲殿下 日光を御觀光

【東京廿一日發電】デンマーク皇太子殿下御一行は廿一日午前九時二十分霞ヶ關離宮御出門東武鐵道にて午後零時半日光御着金谷ホテルに入らせられた午後同地御觀光の上御一泊二十二日午後御歸京の御豫定である

中學校生徒の半途退學が激增
授業料滯納も多い 不況深刻化の反映

最近中學校志望者が減少し實業學校職業教育に向ふ者が多くなつたとは全國を通じての傾向であるが又中學半途退學者も近來俄に激增し内地或る處で問題となつてゐる程で、その殆ど全部が不況に因る家事不如意に基くものである、比較的生活の豐な俸給生活者の子弟の多い當地中學校に於いても此の例に洩れず大正十四年以降、昭和三年迄の半途退學者は一中百九十七名、二中百五十一名で是等は大抵家庭の都合により廢學したものである、又毎月二圓五十錢の授業料も最近滯はるものも毎月十六、七人あり父兄からわざ〳〵手紙を添へて一月待つてくれと頼み込んで來るので學校でもやりくりに弱つてゐる、試みに兩校の退學者數及び百分比を擧げれば左の如くである

▲一中
大正十四年　四一　六・〇％
同　十五年　三九　五・八％
昭和　二年　四〇　五・四％
同　三年　七七　九・五％
▲二中
大正十四年　二九　六・八％
同　十五年　四三　七・〇％
昭和　二年　四八　六・六％
同　三年　四七　五・八％

神明見學團 廿一日安東通過

【安東二十一日發電】村井教諭外四教諭に引率された神明高女母國見學團一行は春の陽が國境の通山に沈まんとする時鴨綠江を越え懷しの朝鮮に入る、夜來の疲勞も忘れて車中はコーラスあり讀書するあり一同元氣旺盛である

太田、三木大いに振ふ フオレストヒル庭球大會で

【東京特電二十一日發】フオレストヒル庭球大會は本日准決勝戰を行つたが、我が太田、三木兩選手の活躍目覺ましく二十二日の決勝戰は日本選手に依つて行はれることになつた、准決勝戰の結果左の如し

男子シングルス
三木［六八六－四二〇］リッチ（英）
太田［六六二－三二六］ガランヂ・オチス（希臘）
男子ダブルス
太田三木［七八－五六］リッチ（英）ベルグレーブ
混合ダブルス
三木マッドフオード孃［六八－三六］イングラム、イングラム
太田ジヨンソン孃［七九－五七］イーム、ソンプソン

丁抹の四殿下 きのふ御退京
アクセル同妃兩殿下 朝鮮御經由で奉天へ向はる

【東京二十二日發電】今夕御退京になるデンマーク皇太子殿下御一行は京都、大阪御觀光の後二十四日神戸御發青島へ向はせられるが、一行のうちアクセル同妃兩殿下は神戸より別行動をとらせられ下の關より關釜連絡船で釜山に渡らせられ二十五日夕急行にて奉天に向はせらる

甘井子の土地買收 殆んど完了

大正十五年八月來滿鐵地方部が着手してゐた甘井子における土地買收は第一期（約卅萬坪）第二期（約廿三萬坪）に分ち行はれ、第一期の買收に際しては多數の土地ブロカー等が策動し買收の衝に當つた地方課を隨分手古摺らしたが、昭和三年五月に至り全部完了し引續き第二期の買收に移つて最近に至り土地收用令適用の分約三萬坪を殘して殆ど全部完了した、而して買收未了の分に對しては既に二月十五日附で收用令適用の手續きを終つてゐるので今後は一部土地ブローカーが後押をしてゐる支那人に對し各個に話を進めることになつてをり急を要するものは殆ど全部買收を終つたと

松林見學團 廿一日宮島遊覽

【嚴島二十一日發電】松林小學校内地見學團は川岸團長以下五十三名は二十一日朝ハルビン丸にて門司着、直ちに下關に上陸十時三十分發列車にて宮島に向ひ午後四時半着海陸とも無事宮島到着鐵水館に入つたが引率者及生徒一同とも頗る元氣である

明政會軟化事件 檢事局焦り氣味
島德、鶴見の關係如何では或は犯罪成立せず

【東京二十一日發電】明政會軟化事件取調べのため二十日上京した大阪檢事局末次檢事は二十日夜問題の鶴見定雄氏その他の家宅搜索を行ひ證據書類を押收し二十一日は祭日に拘らず證據の調査を行つてゐるが、事件の調査進行に連れ事件は島德藏氏と鶴見祐輔、同定雄兩氏との關係如何では潰れてしまふ恐れがあり檢察當局もや〻焦り氣味を見せてゐるが一兩日中には鶴見祐輔氏及び氏の姉婿工學博士廣田理太郎氏の召喚を見る筈

當面の責任者は何れも逮捕監禁
吉林の映畫館慘事につき 省政府委員會決議

【吉林特電二十一日發】省政府主席代理熙洽氏は活動寫眞館の出火により多數の慘死傷者を出したので昨日午後二時より臨時省政府委員會を開き善後處置に關し協議の結果

一、取締上の責任者として市政籌備處長劉樹春、公安局長呂德林の二名を譴責處分し所轄公安第二分局長を免職して査辦すること

二、當面の責任者營業主その他出資關係者を逮捕嚴罰に處す

三、市政籌備處、公安局と縣政府協力して慘死者の遺族及び被害者全部を慰藉し、なほ慰問金を募集しかつ追悼大會を擧行すること

等を議決して奉天に在る張作相氏に報告した、なほ右活動寫眞館の出資關係者たる陸軍營長副司令部課長他一名は既に逮捕監禁され、營業主は所在不明につき捜査中

神宮球場開き 廿一日旗日に

【東京二十一日發電】春のシーズンに魁して神宮球場開き野球試合は二十一日運動記者團對六大學マネジヤー戰と早慶オールドボーイ戰の二試合に依つて行はれた、前者は七アルファー對零でマネジヤー軍快勝し後者は早大小山、久保田、慶應櫻井、肥後のバッテリーで戰ひは十A對二で慶應大勝した

高師ラグビー團 廿四日東京出發來滿

【東京二十一日發電】全國高等專門學校ラグビー大會に優勝した東京高等師範學校ラグビーチームは滿鐵運動會に招聘され二十四日午後九時四十五分東京驛發渡滿し試合は四月一日滿洲醫大、三日滿鐵六日オール滿洲と三回行ふ筈である尚一行は監督安川助教授以下二十一名である

安部選手勝つ

【東京特電二十一日發】フランスカンヌにおける庭球トーナメントに出場してゐるわがデ杯戰選手安部民雄氏はシングルス第三ラウンドにおいてつひに米國のデ杯戰選手である新進のウイルバー・コーエン氏と顏を合はせたが見事にこれをストレートで破り萬丈の氣を吐いたスコアー左の如し

安部［六七－四五］コーエン

廿一日周水子に 二人組の辻强盜
通行人の所持金を奪ひ逃走

沙河口署管内香爐礁屯十番地支那人趙喜外（三〇）同所邱修貞（三〇）の兩名が廿一日午後七時頃金州より歸宅の途中周水子泡崖の金州街道に差しか〻るや二人組の兇器を持つた辻强盜現はれ小洋約廿元を强奪逃走した、被害者は直ちに周水子派出所に屆け出たので大連署藤井司法主任以下現場へ出動すると同時に市内各署に急報し非常線を張り犯人を搜査中賊は身長五尺五寸と五尺一、二寸の支那人であると

岡本天津總領事 支那側へ抗議す
「新利號」襲擊事件で

【天津特電二十二日發】政記公司所有新利號船員阪元盛彦氏を不法監禁し剩さへ暴行を加へたる支那官憲並に暴民の暴行、監禁、掠奪事件に對し岡本總領事は烈火の如く怒り當時直ちに嚴重抗議すると ころあつたが更に二十一日附を以て支那側に對し長文の抗議書を提出し被害者の撫恤、損害の賠償（ヘ汽船の分は計上せず）今後の保證等を要求した

呉岩燈臺故障

廿二日當地海務局への情報によれば偶岩燈臺の明滅燈がとかく不整であると依つて局では直ちに圓島燈臺に命じ修理せしむる事となつた

彌生高女修學旅行團（十八日朝門司に安着）

呆れた罰金 徴收沙汰

和龍縣柳河にある支那公安第三分局第二分駐所の陳巡官は、同地支那人飲食店で鮮人ふたりが酒の上の口論を始めたところ右は違法であるとて分駐所へ連れ込み、罰金百八十圓を課したので、二鮮人は腰を拔かさんばかりに驚き、哀願した結果各二十五圓合計五十圓を即納させて發財をキメ込んだと【間島特信】

不良軍官處罰

【奉天廿一日發電】近來支那側高級軍官で官金を横領し私腹を肥やし軍紀を弛緩する者多數あり之がため軍隊の被服、糧食等の給養粗惡を來し士卒間の不滿絕えず將來大いに憂ふべきものありとして今回張學良氏は是等不良軍官を嚴重に處罰し軍紀の肅正を圖ること〻なり目下處罰令を起草中であると

寶熙氏大連に永住

昨年末來連した北京書道の大家寶熙氏は大連がよほど氣に入つたものと見えて未だ滯在してゐるが知己友人の勸めもあり今度大連に永住する事に決定、目下借家を物色中で都合によつては一軒新築する模樣である、尚氏は一般の依頼に應じて揮毫し希望者が多ければ書道の教授をも爲すであらうと

天滿屋ホテルの室内電話

大連市の中心トキワ橋畔天滿屋ホテル昨冬開業以來大人氣を博して居るが利用宿客の便利を圖め今回和洋兩室各室に卓上電話を設置した

戀と地獄(78)

三上於菟吉作　鶴田吾郎畫

女郎蜘蛛(三)

「何だつてそんなに煩悶なさるの？　若しあの男の人が昔の同志だつたにしろ、現在思想が變つてゐるあんたが、いつまでも昔の同志に貞操を守るといふ必要はないわ。人間は自由ですもの、一度藝術に精進しやうと誓つたからには、もうつまらない運動黨なんかは忘れてしまつて、千年も萬年も殘るやうな素晴らしい作を書いて頂戴──ね、澄さん……わたし、こんなに戀してゐるのに……」

澄三はデクスに凭れ込んだまゝで、何ともいふことの出來ない苦い涙をこぼした。

「可哀さうに、ねえ、可哀さうに──」

と、綾子は慰めるやうに呟いた。

「あんたはあんまり正直すぎるわ。自分の心を傷めすぎるわ。泣いたりなんかして、わたし困つてしまふわ……わたし、責めたんではないの。たゞ案じてゐるの……あの昔のお友達が何かだつて、いつかあんたがどれ程まで義理を守らうとしたかは知るに違ひないことよ。そして、旅行を思ひ止まつたからつて、決して無理はなかつたといふことにも氣が付くに違ひないわ……」

澄三は綾子の愛撫の言ひ知れぬ甘さを感じながら、その甘い歡びを振り捨ることの出來ない自分の腑甲斐なさに哭くばかりであつた。

此の自分のザマを見たら、岸川はどんなに冷笑するであらう！　同志はどんなに憤るであらう！　崇敬する丘恭太郎はどんなに辛辣な罵倒をあびせかけるであらう！

「あんたは、わたしの愛があんたを縛つてしまうとお思ひになるかも知れないわ。だけどねえ、あんたはあんまり感激的な性質だから、あんたの氣の動くまゝにしてゐる中には、たうとう生命までなくしてしまふやうなことになるわ──もうこれから途方もない夢想なんか抱かずに、私の戀と藝術とで滿足して下さいね。よくつて？　澄さん……それとも、そんなものはいらないと仰有るの？　こんなに、わたし愛してゐるのに……」

綾子の手はやさしく戀人の頸を卷いた。

澄三はさつきの綾子の言葉が、あまりの彼女自身にあてはまつたものであるのを感じた。

──實際、この娘は蜘蛛だ──女郎蜘蛛だ──美しくつて貪慾な女郎蜘蛛だ──彼女自身のものであるとは信じる自分を、どこまでも引き寄せて離すまいとあせつてゐる──この頸すじを卷いてゐる白い溫かい手は、これは粘りを帶びた恐るべき蜘蛛のいとなのだ。

……と、その時、階段で音がして、おかみさんが障子の外から聲をかけた。

「藤田さん、どちらからか御手紙でございますよ」

綾子はツト身を離して、自分で立つて行つて、おかみさんから一封の手紙を受け取つた。

滿日文藝

滿日川柳

募集吟「カフエー」

撫順 操
カフエーの戀をコーヒーだけで買ひ

沙河口 木行
社の歸りカフエーに寄る妻の留守
カフエーの公休賣路を派手に出る

撫順 喜良久
地廻りはコーヒーだけで持てゝゐる
一人ツ子カフエーの味を知り

旅順 櫻巷
カフエーに魔風戀風吹きすさみ
開業へ女將エプロン掛けてすけ

大連 青々庵
新開地カフエーと交番二つ出來
失戀はカフエーの隅で青い息

旅順 樂台
警官もカフエーの賣笑つて來
公休日きつとカフエーで逢ふときめ

大連 柳子
一杯の紅茶でもてる古い顔
救世軍カフエー前で聲を上げ

沙河口 新生
カフエーの隅へ電氣のにぶい色
忘れたい戀カフエーでやけ醉ひ

大連 農夫
ジヤズソング皆んな麻痺した耳できゝ
ウエトレス意見の合はぬ客もあり

沙河口 啞佛
假名書の料理が讀めて通だとサ
機節へ調子が乘らぬウエトレス

大連 紫浪
一杯のコーヒーで待つ宵の口
カフエーの電氣がついて店になり

佳吟

大連 羽部三樹
カフエーは又新開地の先を行き

沙河口 海老水母
カフエーの宵テーブルへ派手な戀

旅順 鈴木夏山
カフエーのクイン歸れば貞婦なり

沙河口 長谷川浮鐵亭
流し眼に見るカフエーの女連れ

大連 渡邊夢良夫
惚れられて惚れてカフエーに借が出來

沙河口 木行
青い灯に救はれてゐる果報者

大連 森 柳子
顔振が揃をカフエーが陽氣づき

皮口 野田松風
カフエーへ二次會の腰の落つかず

沙河口 小園新生
カフエーを出る二三人襟を立て

旅順 柳生柳月
カフエーに行くとは知らぬ學費が來

○

高橋月雨
不良とも見えぬ女給の如才なさ
エプロンの下でチップの高を讀み(秀作)

四月川柳課題

◇「笑」三月二十五日〆切
◇「胸」三月三十日〆切
◇「花」同　上
△一題五句△大連市彌生町一六高橋月南宛

滿日文藝係

滿日俳句募集規定

次回課題「春風」「囀り」「柳」▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切三月二十五日▲封筒に「滿日俳句」と明記▲東京市牛込區若松町八二　島田青峰宛

渡瀾と驚異に彩られた疑問の婚結

××省○○局長の豐見誠氏（假名）の令妹豐子さんと支那革命黨の首領孫逸仙の參謀戰德三氏との結婚が突如世間の耳目を驚かせたことは未だ讀者の記憶に新たなるところであらう。

當時二人の關係については色々の取沙汰があり、直子さんが箱根山中で暴漢に襲はれた結果、因果の胤を宿してゐるのを知らずに戰君は彼女を娶つたなどゝも云はれたものだ。

今度支那通として有名な山中峰太郎氏が戰君夫妻が始めて相識つてから結婚する迄の一切の經緯をすつかり「講談倶樂部」に發表してゐるが、それを讀むと實に意外とも意外の秘事實が赤裸々に書きつらねてある。

事實は小說よりも小說的なりといふ言葉はこの戰君夫妻の物語を形容するに最もよい言葉で、波瀾又波瀾、驚異と涙と感激に全篇が彩られて實に堪らぬ程面白い「愛と惱みの凱歌」と題して同誌四月號中での大呼物である。